



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 100, 1-CHOME, KAMIFUKUSHIMA KITA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

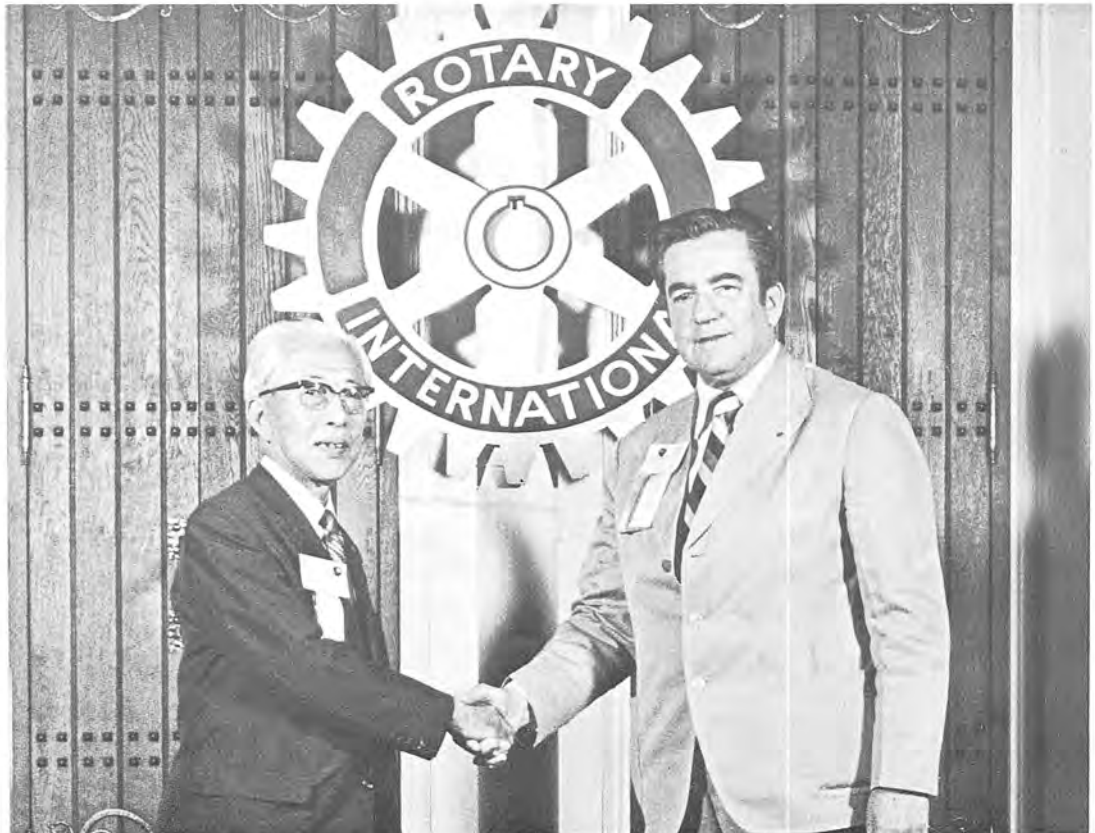
CABLE ADDRESS: INTERROTARY OSAKA

No.1 JULY 1, 1975

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事殿



エルネスト・インバッサイ・デ・メロ R.I 会長と平井常次郎ガバナー

# 人間に威信を！ 国際ロータリー会長のメッセージ

## The President's Message

ロータリアン諸君：

われわれは、同一の方向を目差す共通の理想を持っています—私共自身の考えに基づいて。

われわれは、受諾と同意によってロータリーに参加しました—私共自身の意志によって。

われわれは、多種多様の活動をしています。個人の活動もあれば団体活動もあります。通例は地元での活動ですが、広範囲に及ぶ場合もあります。その目標は、人と人、民族と民族、国民と国民の間の偏見を取り去り、理解を促進して、創造性のある生活と平和な環境を打ち建てることにあります—これは私共の行動によるものです。

今日の世界には、四方八方から吹きまくる旋風の渦に巻き込まれているさまざまな思想があり、勝手気儘な考え方や、破壊的勢力によってかもし出されるさまざまな行動があります。

疑いもなく、私共の時代は困難な時代です。人類の生活に対する脅威は日増しに圧倒的になっています。そして、今や全人類が危険にさらされ、危急存亡の瀬戸際に立っています。

この挑戦に対して、われわれは、良心と責任ある指導力を結集してこれに当らなければなりません。われわれは、皆この挑戦に巻き込まれているのであります。われわれは、この挑戦を受ける社会構造の一部なので、われわれは、もっと積極的に邁進しなければなりません。

あなたはロータリーです。あなたのクラブもロータリーです。国際ロータリーもまたロータリーなのです。それ故に、われわれは、時と処を問わず、ロータリアンとしての姿勢を確立しようとするとき、またロータリーが一つの事柄を成し遂げようとするとき、常に一体であり、そして考え方においても一体であるべきです。

人間はすべての中心であり、その尺度なのです。組織が人間に価値を与えるのではなくて、人間が組織に価値を与えるのです。われわれの組織、ロータリーという団体は、この上ともその価値を高めることをわれわれに期待しています。

あらゆる面において人間の威信を重んずること—即ちその人権を尊重し、仕事上および教養面における業績を尊重し、そして知性と精神的価値を尊重することは、善意に導く確実な道であり、われわれが待望してやまない各人、各民族および各国国民間の理解に導く確実な道、即ち平和への道なのであります。

敬 具





エルネスト・インバッサイ・デ・メロ  
ニテロイ・ロータリー・クラブ  
ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ  
1975-76 年度 国際ロータリー会長

### わがロータリーの友よ：

われわれのプログラムは、ロータリーのプログラムです。

このプログラムは、研究を促し、やる気を起こさせ、想像力への視界を開き、それによって、ロータリアンを総動員して行動に立ちあがらせようとするものです。

今日の困難な時期に際して、われわれは、次のように行動を強化しなければなりません：

1. われわれのクラブが、友情、親睦によって団結を固め、活動的かつ友好的であることによって地域社会において真に威信ある地位を保つよう、各自その分を尽すこと。
2. われわれの行動の尊さをはっきり示すために、それぞれの実業人または専門職業人としての活動を捧げること。また、われわれの生活の質の向上をはかるために、われわれの知識を活用すること。
3. 個人として、あるいはクラブのプログラムに参加することによって、または既存の諸機関を援助することによって、地域社会のための仕事とサービスに協力すること。
4. 断乎として、子供と若人、特に保護者のいない、よるべきこれらの人達のために骨を折って、かれらが食物と書物を与えられ、そして人間として品位ある将来を期待し得るようにつとめること。そして、インターアクト、ローターアクトその他の青少年プログラムに関与すること。
5. 国民として、自国のために献身すること。同時に、他のすべての国民を尊重することは世界市民の構想への希望につながることを忘れないこと。
6. ロータリー財団に協力し、世界社会奉仕、国際青少年交換、国際学生交換、およびその他の、人と人、民族と民族および国民と国民の間の相互知識とより良き理解を推進するあらゆるプログラムに協力すること。

# 就任のごあいさつ

to Dear Rotarians in D. 366

平井 常次郎

## 峯村前ガバーにお礼

ここに1975年—76年のロータリー新年度を迎え、第366地区が新しい奉仕活動を展開しようとするときに当って、わたしは親愛なる地区内の全ロータリアンの皆さんとともに、直前ガバナーの峯村さんに対し、心から深甚なる謝意を表したい。

過ぐる一年間における峯村さんの、素晴らしい行動力に富んだ、そして超我的奉仕に徹した精力的な活躍には、いつも心打たれるものがあった。

この春四月、イギリスの第122地区から招いたGSE研究グループ交換チーム受入れの、あのみごとな成功を忘れられない。わたしはボカラートンにおける国際協議会のとき、第122地区の前現両ガバナーである Smith, Broome 両氏と会い、親しくいろいろと語り合ったが、このふたりは、しきりに「ミネムラ、ミネムラ」を連呼して、いかにこの研究グループが日本で印象ふかい歓待を受け、日英両国民の間の理解を深める点で効果があったかについて力説するのであった。峯村さんとともに、百々委員長をはじめ当時の関係諸氏の努力のほどを、しみじみと右難く思ったことである。

また峯村さんは、青少年の問題についてもいつも Robbins 前会長の理想を高揚して邁進されたし、ロータリー財団に対する寄与も持筆すべき成果をおさめた。

その他あれこれと、いちいちその事蹟を挙げれば限りがない。深くお礼を申し上げるとともに、後続のわれわれに対して、指導と支援を与えられんことを願う。

## 新しいTargetのもとに

去る6月21日、大阪のロイヤルホテルで催された第366地区の協議会に勢揃いした1000名に近い新年度の全クラブの役員、委員の皆さんの力強い新陣容を目のあたりに見て、またそのおひとりおひとりと親しく接してお話を

交わすうちに、巨きな希望が自ずと湧き上ってくるのを、ひしひしと感ずるのであった。新会長 Ernesto Imbassahy de Mello 氏のターゲット“to dignify the human being”は、わが国で「人間に威信を」と訳された。最初このターゲットを示されたとき、これは余りにも哲学的だなといった人があったようであるが、新会長はこの短い標語につづいて、15項目にわたってロータリアンとしての心がけ及びその行動指針を細々と明示していらる。

われわれはそれをよく味読して、これからのロータリー生活の行動基準を樹立し、互に人間性を尊重しながら自らを磨き、地域社会に奉仕し、国際理解を深めて世界の平和を希求しなければならない。

ロータリーは1905年 Paul Harris 先生の創始以来、年々に個人奉仕の拡充、クラブとして、また地区として、奉仕活動の国際的なひろがりをおと積み上げて、ことし寿齢70年に達した。ハリスに発源した信念は、その永続性がいささかも揺るごとくなく、しかもロータリアンの奉仕実践は伸びに伸びて、寸時といえども固定することはあり得なかった。

三半世紀に迫る輝やかしい足跡。70年といえは人間の生涯でいうと既に老境だといってよいかも知れぬが、ロータリーにおいてはますます若々しく、いよいよ瑞々しい青年性を発揚し、これからも人間の友愛と親睦を基盤として、新年度の行動企画を推し進めてゆきたい。その具体的な方策については、各クラブの皆さんと互に協議検討し、緊密なる協力のもとに使命を達成したいものである。いちばん必要なことは、各クラブにおいて、もっともっと地域社会を知り、その要望するところが何であるかを確実に把握して、クラブは常に地域と固く結びついて進もうという肚を据えて、新年度活動のスタートを切りたいと念願している。



## Boca Raton から Montreal へ

平井 常次郎

(写真はモントリオールで)

毎年五、六月のころ、次年度の新ガバナーを教育する国際協議会 International Assembly が過去25年の久しきにわたって New York州の Lake Placidで行われて来た。そこは Mirror湖の水美しく White Faceの山肌の浄らかなところで、想を練り研究を進めるのには実にふさわしい自然の環境である。しかし、ロータリーの拡大増強とともに、今日ではこの歴史的な会場ですでに手狭となった。それで本年から一応三年間という仮定で、遙か南方である Florida州の Boca Ratonに移された。ここは大西洋岸に迫り人口49,000の文化都市で、Ed Atlantic 大学や St. Andrews 高校などが軒を並べているが、工場の煙突などは一本も見当らなかった。

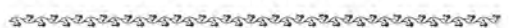
ボカラトーンはスペイン語で鼠の口という意味だそう。会場のボカラトーンホテルは、来年二月に創業50周年を迎えるという沽券を誇る老舗であり、26階のタワービルを中心にしたなかなか広いホテルである。すぐ隣りにみどり燃ゆるゴルフ場があるが、ゴルフなどをして余暇なんか全然なく、終日会議また会議に忙殺される毎日がつづいた。

これまでのガバナーは皆レークプラシッド育ちであったが、こうしてことしのガバナーからは、新しくボカラトーン育ちとなるわけである。

この国際協議会においても、またこれに続く

て Montreal で開かれた第66回世界大会においても、Robbins 会長や Imbassahy 新会長とはしばしば接する機会があった。新会長はフルネームを Ernesto Imbassahy de Mello というのであるが、われわれはデ・メロさんなどとはいわず、イムパッサイさんと呼んで来た。氏はブラジルから始めて選ばれた R. I. の会長である。リオ・デ・ジャネイロ生れで、同市の大学を卒業し、現在は弁護士をしているが、他に二社のセメント製造会社の役員を兼ねている。1935年以來のロータリアンだそう。さきに R. I. の第二副会長を勤めた経歴があり、ロビンスさんとはよく知り合った仲らしい。その講演は主として英語でなされたが、南米の人だからフランス語やポルトガル語がよく交えられるのであった。

モントリオールの世界大会は、アイスホッケーなどの競技場で Forum と呼ばれ、見たところ3万人くらいは収容できる大きな会場で、大会はここで5日間ひらかれた。ここに世界87ヶ国から14,000人に近いロータリアンとその夫人たちが集ったが、いままで相知ることのなかったロータリアンが固く手を握り、なごやかな空気がモントリオールの街に充満した。55にも及ぶ小会場に分れて討議した職業別のグループ協議会は、極めて多彩に展開し、各自その得るところが大きかった。





# 国際ロータリー役員・同第366地区委員会組織図 1975~76

地区会計	地区幹事
鹿嶋准太郎(大阪府)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松本 進(大阪府)</li> <li>・細川 益男(大阪府)</li> <li>・片山 和男(大阪府)</li> <li>・越井 健(大阪府)</li> <li>・桃谷 政順(大阪府)</li> <li>・津江 孝夫(大阪府)</li> <li>・植田 信男(大阪府)</li> <li>・山中 文和(大阪府)</li> <li>・吉田三七雄(大阪府)</li> </ul>

地区大会		
プログラム委員	幹事	委員長
<ul style="list-style-type: none"> <li>・村岡 秀雄(大阪府)</li> <li>・河上 英夫(大阪府)</li> <li>・田中 市蔵(信州)</li> <li>・細川 俊三(池田)</li> <li>・石田 征男(大阪府)</li> <li>・祭原 次郎(大阪府)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行田 一典(大阪府)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西山 磐(大阪府)</li> </ul>

ハナリーミニ
藤沢 元雄(和歌山)

第366地区ガバナー
平井常次郎(大阪府)

ガバナー諮問委員会	
地区諮問委員	バストガバナー
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大谷 一雄(大阪府)</li> <li>・田宮 佐(高槻)</li> <li>・尾形 繁之(堺)</li> <li>・井関 久楠(和歌山)</li> <li>・塚本 義隆(大阪)</li> <li>・原田 秀雄(大阪北)</li> <li>・森 寿五郎(大阪府)</li> <li>・森 英蕪(大阪東)</li> <li>・峯村 英蕪(大阪東)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・峯村 英蕪(大阪東)</li> </ul>

国際ロータリー		
事務総長	理事	会長
Harry A. Stewart (Evanson, U.S.A.)	原田 秀雄(大阪北)	Ernesto Imbassaty de Melo (Niteroi, BRAZIL)

## 地区諮問委員会

ロータリー財団部
・尾形 繁之(堺)

拡大部門
<ul style="list-style-type: none"> <li>・井関 久楠(和歌山)</li> <li>・四宮 誠祐(大阪西)</li> <li>・脇村正太郎(田辺)</li> <li>・大谷 国明(大阪東)</li> <li>・米本佐一郎(岸和田)</li> <li>・中川 藤吉(御坊)</li> <li>・藤沢 元雄(和歌山)</li> </ul>

国際奉仕部門
・森 寿五郎(大阪府)

青少年奉仕部門
<ul style="list-style-type: none"> <li>・田宮 佐(高槻)</li> <li>・平岡 正巳(高石)</li> </ul>

社会奉仕部門
・塚本 義隆(大阪)

職業奉仕部門
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大谷 一雄(大阪西)</li> <li>・古田 敬三(大阪)</li> <li>・加藤 知衛(豊中府)</li> </ul>

クラブサービス部門
・峯村 英蕪(大阪東)

研究グループ交換委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤沢 元雄(和歌山)</li> <li>・木川田正毅(堺)</li> <li>・村上 実(池田)</li> <li>・松下 宏(和歌山東)</li> <li>・田中 稔(大阪府南)</li> <li>・百々 貞雄(大阪東)</li> </ul>

財団奨学生委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高木美喜次(茨木)</li> <li>・浜 光治(和歌山)</li> <li>・大野 真義(高槻)</li> <li>・森田 一夫(東大阪)</li> <li>・今井 龍雄(大阪)</li> </ul>

青少年交換委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世戸 一夫(大阪府南)</li> <li>・長谷川純一(大阪府南)</li> <li>・平田 正一(寝屋川)</li> <li>・加野 元(吹田北)</li> <li>・平野 義一(堺)</li> <li>・山本 芳郎(和歌山南)</li> </ul>

世界社会奉仕委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生駒 一夫(大阪)</li> <li>・西川幸太郎(松原)</li> <li>・谷口美智雄(橋本)</li> <li>・木下 高明(大阪府南)</li> <li>・藤沢 元雄(和歌山)</li> </ul>

青少年活動委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平松 龍雄(有田)</li> <li>・青木 友(高槻東)</li> <li>・松田 稔(大阪府南)</li> <li>・森川 昭光(大阪北)</li> <li>・山中 文和(大阪府南)</li> </ul>

環境・資源委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>・塚本 義隆(大阪)</li> <li>・隅谷 信三(高石)</li> <li>・森下 嘉夫(大阪府東)</li> <li>・戸島 晶海(大阪府南)</li> </ul>

意義ある業績賞委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>・峯村 英蕪(大阪東)</li> <li>・大谷 一雄(大阪西)</li> <li>・田宮 佐(高槻)</li> </ul>

地区指名委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平井常次郎(大阪府)</li> <li>・田宮 佐(高槻)</li> <li>・大谷 一雄(大阪西)</li> <li>・尾形 繁之(堺)</li> <li>・井関 久楠(和歌山)</li> <li>・塚本 義隆(大阪)</li> <li>・原田 秀雄(大阪北)</li> <li>・森 寿五郎(大阪府)</li> <li>・峯村 英蕪(大阪東)</li> </ul>

地区資金委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒井 芳申(大阪府南)</li> <li>・牧野 耕二(大阪東)</li> <li>・垂井清之助(和歌山)</li> </ul>

財団学友委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・関 亨(和歌山東)</li> <li>・松野 文治(池田)</li> <li>・奈良 伝(大阪)</li> </ul>

財団推進委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高石 繁之(茨木)</li> <li>・平野大太郎(八尾)</li> <li>・東条 仁進(泉佐野)</li> <li>・林 淳一(大阪府南)</li> <li>・雑賀 孝夫(和歌山)</li> </ul>

ニューオリンズ大会行委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>・古市 英(大阪北)</li> <li>・植田 高三(豊中)</li> <li>・佐々木 惇(有田)</li> </ul>

米山記念奨学会委員
<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪田 靖人(大阪北)</li> <li>・井川 定慶(堺南)</li> <li>・濱本吉世輔(高槻)</li> <li>・江藤 基雄(大阪)</li> <li>・橋本 忠徳(和歌山南)</li> </ul>

ロータリーアクト委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・島村 富朗(和歌山)</li> <li>・西田 文明(大阪北)</li> <li>・吉川 秀一(大阪)</li> <li>・木村 康郎(大阪府南)</li> <li>・沢田 孝明(河内長野)</li> <li>・田代 通(守口)</li> </ul>

インターアクト委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・島 安明(大阪北)</li> <li>・杉森 芳雄(東大阪)</li> <li>・平岡 英信(大阪府南)</li> <li>・佐藤 馨三(新宮)</li> <li>・五十嵐有爾(大阪)</li> <li>・竹中 博(河内長野)</li> </ul>

規定委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・桃谷 政順(大阪府南)</li> <li>・坂東 宏(吹田)</li> <li>・菅生 謙三(大阪北)</li> </ul>

会員増強職業分類委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・林 喜兵衛(海府)</li> <li>・田中和一郎(吹田)</li> <li>・大淵甲子郎(大阪)</li> </ul>

ロータリーの友委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地庵 省吾(御坊)</li> <li>・吉野 昭夫(豊中北)</li> <li>・絹川 治(大阪)</li> </ul>

広報委員会
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安竹 一郎(大阪西)</li> <li>・高木 一見(大阪府南)</li> <li>・佐伯 洋(大阪大谷)</li> </ul>

国際ロータリー第366地区 1975～76

ロータリークラブ一覧表

	クラブ名	例会日	例 会 場	電 話	電	事 務 所	電 話	会 長	幹 事
A	有 田	木	丸万食堂3階 箕島駅前	07378-3-3164	649-03	有田川木材協同組合内 箕島30	07378-2-3128	片 畑 昌 治	野 口 義 信
D	大 東	火	三洋電機健康保険会館4階 守口市京阪本通2-22	06-991-1181	570	三洋電機健康保健会館2階 京阪本通2-22	06-991-1181	野 田 実	樋 口 茂
F	藤 井 寺	土	南岡会館1F 岡1-14-26	0729-53-5925	583	藤井寺商工会 岡2-10-22	0729-39-3663	高 橋 茂 男	橋 晃 三
G	御 坊	金	紀州信用金庫4階 御坊148	07382-2-5431	644	左に同じ	左に同じ	塩 路 浩 一	高 垣 宏
H	羽 曳 野	水	レストラン飛鳥 藤井寺市野中1-67	0729-53-0553	583	羽曳野商工会館内 古市3	0729-56-6178	山 本 和 男	齊 藤 憲 史
	橋 本	木	橋本カントリークラブ 隅田町下兵庫1123	07363-2-2233	649-73	左に同じ	07363-2-9222	村 木 暲 三	窪 田 伊 広
	東 大 阪	水	上柳近鉄百貨店2階 レストラン天王寺区上本町6-1	06-779-1313	543	上本町近鉄百貨店10階天王寺区上本町6-1	06-772-6337	山 内 嘉 平 次	泉 宗 三 郎
	東大阪東	木	石切青龍 上石切町1-11-12	0729-81-5001	579	福徳相互銀行枚岡支店 本町6-13	0729-82-1221	北 川 泰 三	北 井 宗 一
	東大阪中	金	大阪ビニール卸近代化協同組合会館4階会議室 長田中2-123-5	06-747-6914	577	左に同じ	左に同じ	黒 田 謙 三	木 梨 正 夫
	枚 方	火	北大阪商工会議所3階301号 大垣内町2-12-27	0720-43-5151	573	北大阪商工会議所内 大垣内町2丁目12-27	0720-43-5304	田 中 五 一 郎	吉 田 弘
	枚方-くずは	水	京阪レストランくずはモール店 楠葉花園町15-2	0720-55-0398	573	くずはボウル内 楠葉花園町15-1	0720-56-2401	中 本 俊 彦	今 中 七 郎
I	茨 木	水	茨木商工会議所4階 上中条1-9-20	0726-23-2164	567	茨木商工会議所3階 上中条1-9-20	左に同じ	佐 伯 博	花 形 芳 夫
	茨木東	水	サッポロビール大阪工場迎賓館2階 岩倉町2-1	0726-22-4781	567	茨木商工会議所内茨木市上中条1-9-20	0726-23-2164	渡 辺 喜 男	北 嶋 正 一
	池 田	土	池田商工会議所2階 城南1丁目1番1号	0727-51-3344	563	池田商工会議所3階		村 上 実	子 安 義 彦
	和 泉	水	住友銀行和泉支店2階 府中町1-7-1	0725-41-1580	594	泉州銀行和泉支店内 府中町1-7-7	0725-41-5204	吉 岡 善 一	松 若 久 夫
	泉 大 津	金	大和銀行泉大津支店 田中町5-21	0725-33-4021	595	商工会館内 田中町10-7	0725-32-3501	松 内 清	前 山 正 雄
	泉 佐 野	木	泉州銀行泉佐野支店内 柴町5-10	0724-63-2551	598	左に同じ	0724-62-8184	岡 本 孔 伺	嘉 祥 寺 谷 貞 信
K	門 真	木	松下電工株式会社市内大字門真1048番地	06-908-1131	571	左に同じ	06-908-1131	中 塚 種 夫	好 田 観 太 郎
	海 南	水	海南商工会議所4階 日方1294-18	07348-2-4363	642	海南商工会議所2階 日方1294-18	左に同じ	遠 藤 香 苗	名 手 弘
	海 南 東								
	貝 塚	火	貝塚市立産業会館3階大会議室 富中63	0724-32-1101	597	貝塚市立産業会館内 富中63	左に同じ	細 辻 敬 造	賀 鳥 三 男
	河内長野	金	河内長野商工会館 野作町401	07215-3-5743	586	河内長野郵便局私書箱12号河内長野市野作町401	07215-2-2415	三 谷 圭 三	中 谷 和 男
	岸 和 田	水	泉州ビル6階スカイプラザ 宮本町27-1	0724-37-2462	596	左に同じ	左に同じ	久 保 恒 彦	梶 川 宏 造
	粉 河	水	幸福相互銀行粉河支店	073673-3351	649-65	左に同じ	左に同じ	吉 田 芳 雄	西 浦 竹 雄
	串 本	火	紀州信用金庫串本支店 串本町串本1735	07356-2-0067	649-35	後藤洋一方 西牟婁郡串本町串本1547	07356-2-0239	中 地 貢	後 藤 洋 一
M	松 原	火	松原商工会議所3階会議室 阿保1-2-30	0723-31-1009	580	左に同じ	左に同じ	松 井 円 照	住 田 進 次
	箕 面	木	箕面観光ホテル 箕面1572	0727-23-2323	562	左に同じ	0727-23-2323	石 川 義 正	長 谷 川 元 耶
	守 口	水	三洋電機健康保険会館 京阪本通2-22	06-991-1181	570	左に同じ	06-993-0010	高 須 桂 造	大 西 晃 夫
N	那智勝浦	金	新宮信用金庫勝浦支店 那智勝浦町勝浦築地	07355-2-0123	649-53	中之島社宅内東牟婁郡那智勝浦町勝浦朝日4-31	07355-2-1085	富 田 四 男	坂 本 春
	寝 屋 川	金	大和銀行寝屋川支店3階 桜本町1-3	0720-26-3301	572	寝屋川市立産業会館内 東大和町2-14	0720-26-0277	樋 口 宗 次	上 田 良 治
O	大 阪	金	ロイヤルホテル2階「山楽の間」北区玉江町2-1	06-448-1121	530	ロイヤルホテル内 北区玉江町2-1	06-441-7930	進 藤 次 郎	西 川 実
	大阪阪南	火	大阪都ホテル4階 天王寺区堀越町110	06-779-1501	543	大阪都ホテル 天王寺区堀越町110	06-772-5816	汲 川 圭 司	小 山 隆 三
	大 阪 東	木	大阪コクサイホテル 東区内本町橋詰町58	06-941-2661	540	左に同じ	左に同じ	杉 本 左 近	湖 崎 克
	大阪東淀	月	東洋ホテル2階 大淀区豊崎西通1-21	06-372-8181	531	左に同じ	左に同じ	横 島 信 太 郎	浅 田 茂
	大阪平野	木	アパルンタービル9階コンコルド 阿倍野区阿倍野筋1-5-36	06-649-0335	543	松本公認会計士事務所内 天王寺区松ヶ鼻町157	06-771-1622	須 戸 弘	大 西 淳
	大阪城南	金	レストラン都上本町近鉄百貨店12階 天王寺区上本町6-1	06-779-1313	543	上本町近鉄百貨店内10階 天王寺区上本町6-1	06-779-1231	有 光 隼 郎	西 谷 通 夫
	大阪城東	金	O.M.M20階 東天紅 東区京橋1-7	06-943-3781	540	O.M.Mビル内郵便局私書箱13号 東区京橋1-7	06-943-2226	西 尾 博 行	水 間 義 雄

	大阪柏原	月	レストランニュー柏原 安堂町1-42	0729-72-3333	582	光洋精工(株)自分駅前連絡所内 国分本町1-5-1	0729-78-6173	阪口 勇	松井源吉
	大阪北	水	阪急百貨店東側特別食堂北区角田町41	06-361-1381	530	阪急百貨店8階 北区角田町41	06-361-2681	菅生謙三	真鍋昭三
	大阪南	火	高島屋5階ホワイトローズ 南区難波新地6-14	06-631-1101	542	高島屋本社内 南区難波新地6-14	左に同じ	酒井芳申	北山公資
	大阪南西	月	難波センタービル2階高島屋ローズルーム 南区難波新地6-6	06-631-1101	542	高島屋本社内 南区難波新地6-14	左に同じ	丹羽英夫	佐野川谷巖
	大阪西	月	阪神百貨店9階グリーンルーム 北区梅田町1番地	06-345-1201	530	左に同じ	左に同じ	大和清一	儀賀尚豊
	大阪大淀	木	ホテルプラザ3階 大淀区大淀町南2-2	06-453-1111	531	ホテルプラザ1240号室 大淀区大淀町南2-2	06-458-2918	阪本政弘	岩田淳一
	大阪西北	火	大阪ファミリー会館 福島区堂島浜通4-6	06-458-5601	553	左に同じ	06-458-5601	武尾敬之助	高林辰行
	大阪西南	水	大阪ロイヤルホテル 北区玉江町2-1	06-448-1121	530	大阪ロイヤルホテル 北区玉江町2-1	06-443-2819	山本 博	大谷隆三
	大阪心斎橋	土	大丸百貨店8階食堂南区心斎橋筋1-118	06-271-1231	542	大丸本部分室 南区西清水町16	06-271-9251	横山善光	松井九一
	大阪住之江	月	近鉄百貨店阿倍野店6階集客室 阿倍野区阿倍野筋1-1	06-624-1111	545	近鉄百貨店阿倍野店6階 阿倍野区阿倍野筋1-1	左に同じ	北原良雄	林 儀彦
	大阪住吉	金	近鉄百貨店阿倍野店6階集客室 阿倍野区阿倍野筋1-1	06-624-1111	545	近鉄百貨店阿倍野店内 阿倍野区阿倍野筋1-1	左に同じ	小室史郎	高岡研一
	大阪天満橋	上	松坂屋大阪店8階社交室 東区京橋2-35	06-943-1111	540	左に同じ	左に同じ	永井春三	田村賢二郎
	大阪淀川	金	阪神百貨店9階グリーンルーム 北区梅田1	06-345-1201	530	左に同じ	左に同じ	安田 正	矢野寿太郎
S	堺	木	堺商工会議所5階ホール 戎之町西1-1-23	0722-38-5581	590	堺商工会議所会館3階 戎之町西1-1-23	0722-38-3250	高木幸太郎	福井清忠
	堺東	火	中モズワコーレーンズ 金岡町1181	0722-52-8585	591	日本ビローブロッグ製造(株) 中百舌島町3-331	0722-59-8603	中村信逸	高木俊弥
	堺南	月	堺商工会議所内 戎之町西1-1-23	0722-38-5581	590	左に同じ	0722-21-9098	北野誠治	忠岡 清
	堺泉北	木	泉北開発センタービル4階第1集客室 茶山台1-2	0722-91-5501	590-01	左に同じ	左に同じ	花井七郎	岡本新作
	堺東南	木	堺市信用金庫登美丘支店3階 大美野33-5	0722-36-5001	588	大美野会館内 大美野21-3	0722-36-4106	菅家敬祐	熊取誠一
	泉南	金	泉州銀行阪南支店内 泉南部阪南町尾崎町68	0724-72-0601	599-02	左に同じ	左に同じ	周藤真雄	柿花正之助
	摂津	金	摂津信用金庫正雀支店2階 正雀本町1-33-12	06-381-4481	564	左に同じ	左に同じ	園田謙信	山本禎弥
	新宮	水	新宮商工会議所2階 中央通り6696-79	0735-22-5144	647	左に同じ	左に同じ	嶋本知二	福田貞夫
	白浜	金	白良荘グランドホテル 西牟婁郡白浜町868	07394-2-2566	649-22	左に同じ	左に同じ	藤堂俊光	北尾節朗
	吹田	木	サニーストンホテル 広芝町10-3	06-385-1281	564	左に同じ	左に同じ	柴田 卓	大枝 朗
T	吹田北	火	MBSスポーツランドリカレン内フレンドルーム 千里丘2-1	06-877-5555	565	左に同じ	877-8774	後藤一人	井上暎夫
	高石	火	新東洋 羽衣2-5-30	0722-61-8181	592	左に同じ	0722-63-6565	諏訪博久	森脇光明
	高槻	水	西武タカフキショッピングセンター5階 白梅町4-1	0726-83-1704	569	西武タカフキショッピングセンター4階 白梅町4-1	0726-83-1158	上田 宏	河上敬一
	高槻東	金	西武タカフキショッピングセンター5階 白梅町4-1	0726-83-1704	569	西武タカフキショッピングセンター4階 白梅町4-1	0726-83-1159	吉本善治郎	西原 漸
	田辺	木	紀陽銀行田辺支店内 栄町24	0739-22-6000	646	左に同じ	0739-24-2002	矢倉甚兵衛	真砂久哉
	田辺東	水	紀州信用金庫田辺支店2階 湊651	0739-24-6427	646	紀州信用金庫田辺支店内 湊651	0739-24-6427	稗田秀次郎	脇村誠三郎
	富田林	木	P.L.カントリークラブ集客室 新堂2345	07212-4-1111	584	左に同じ	左に同じ	藤岡長洋	福地真道
	豊中	火	ホテル・アイポリー 本町3-1-16	06-853-4098	560	左に同じ	左に同じ	小橋 潔	村司悠峰
	豊中北	金	大阪国際空港ターミナルビル内 大阪エフトビル4 堂池西町3-555	06-855-4621	560	関西国際空港ビルディング(株)内 堂池西町3-555	06-856-6589	小谷 高	村尾平馬
	豊中南	木	ホテルアイポリー 本町3-1-16	06-853-4098	560	左に同じ	左に同じ	浜田大蔵	小林春市
W	和歌山	火	三井生命ビル3階 北汀丁3	0734-31-5231	640	三井生命ビル6F 北汀丁3	0734-32-1681	垣本喜代治	為森寿夫
	和歌山東	木	県経済センター6階 西汀町1	0734-23-9031	640	県経済センター2階 西汀町1	左に同じ	菅井康郎	松本旬弘
	和歌山南	金	県経済センター6階ニューキャッスル 西汀町1	0734-33-1500	640	県経済センター2階 西汀町1	0734-23-9031	岡田一三	岡本昭三
	和歌山西	水	南海市駅ビル5階 北京飯店 東蔵前町3-6	0734-33-3321	640	三井生命ビル内 北汀町3	0734-32-1681	高橋通夫	堤 嘉代治
	和歌山東南	土	農協会館新館6階 美園町	0734-23-7271	640	県経済センター2階 西汀町1	0734-23-9031	東方昌夫	西中 謙
Y	八尾	水	八尾商工会議所会館内 本町2-2-8	0729-91-220	581	左に同じ	左に同じ	田中 彰	古川利行
	八尾東	金	太陽神戸銀行山本支店3階 山本町南1-12-8	0729-98-2451	581	岩田ビル4階 山本町南4-1-3	0729-97-0626	植岡敏至	杉本正義



国際ロータリー 第366地区 1975~76年 年間カレンダー (クラブ年中行事・報告送金等主要事務)

月日	事項	報告先	送金先	備考	
1975年 7月1日 (前期)	1. クラブ業績報告 (Club Achievement Report) 後半期中に作成送付のこと	●(正)R.I.中央事務局 ●(写)ガバナー		1974年1月21-25日 国際ロータリー理事会	
	2. 半期報告 (Semiannual Report)	●(正)R.I.中央事務局 ●(写)東京都千代田区有楽町1-2-2 三井銀行本店内 ●100		国際ロータリー 綱領第15条第2節参照	
	3. 人頭分担金 (per Capita Dues) 中途大会者はその半期間追加送金不要 1人当り(半年分) ¥1,740 (S.D.)	●国際ロータリー-春日財務代行者 (フリスカール・エイジメント) ●(写)ガバナー	●三井銀行本店内 (又は三菱銀行本店内) ●国際ロータリー-春日財務代行者 (フリスカール・エイジメント)		国際ロータリー 綱領第15条第3節参照
	4. 「ロータリアン」誌 (The Rotarian) 議決数報告 1人当り(半年分) ¥580 (S.D.)	●(正)上記柏原孫左衛門口座 ●(写)ガバナー	●(正)上記柏原孫左衛門口座 ●(写)ガバナー		国際ロータリー 綱領第19条第2節(ロ)参照
	5. ロータリー財団への寄付 これは7月1日のみ、同じ趣意・特別寄付可 募入金額内 寄付本人金の5%以上 ¥2,900	●(正)上記柏原孫左衛門口座 ●(写)ガバナー	●(正)上記柏原孫左衛門口座 ●(写)ガバナー		手続要覧P.21(財団への寄付)6参照
1976年 1月1日 (後期)	6. ロータリー-米山記念奨学会への寄付 会員1人につき各クラブの決定金額の半額につき前後期別に送金すること	●東京都千代田区大手町2-3-6 タイム・ロイヤルビルディング ●100 ●財団法人ロータリー-米山記念奨学会	●三井銀行東京支店又は京橋支店 ●財団法人ロータリー-米山記念奨学会口座 ●国際貯金 東京41817		
7. 「ロータリーの友」 雑誌を受取った月より起算、月別1部¥200の計算で払込むこと 1人当り(半年分) ¥1,200	●東京都千代田区丸の内3-4-1 石ビル7階 ●100 ●「ロータリーの友」編集事務所	●三井銀行丸の内支店 ●「ロータリーの友」編集事務所口座			
8. 地区資金 (District Funds) 地区大会分担金 ¥3,000。ガバナー事務所経費及びガバナー月償代を欠くなどとな費会員を除く。なわち中途入会者及び新クラブ設立の場合、その半年間は追加送金不要 1人当り(半年分) ¥6,000	●国際ロータリー第366地区 ガバナー事務所	●大阪市北区曽根崎中1-66 大和銀行梅田支店 ●530 ●国際ロータリー第366地区ガバナー事務所 ●合資 鹿嶋準太郎口座 (普通預金 №505809)			

9月13日 ~3月13日	近接都市クラブ連合討論会(Intercity General Forum)		時間および場所は案村ガバナー月信5月15日第12信参照
9月14日 ~20日	世界理解週間(World Understanding Week)		手続要覧P.107参照
10月12日 ~18日	青少年活動週間(Youth Activities Week)		手続要覧P.194参照
11月9日 ~15日	ロータリー財団週間(The Rotary Foundation Week)		手続要覧P.214参照
1月25日 ~31日	ロータリー雑誌週間(Rotary's Magazine Week)		手続要覧P.158参照
2月22日 ~28日	地区職業奉仕週間(Vocational Service Week, D.366)		
2月23日	ロータリー創立記念日(Anniversary of Rotary)		手続要覧P.34参照
4月18日 ~24日	地区米山記念奨学会週間(Yoneyama Memorial Scholarship Week, D.366)		
4月16日 ~17日	1975~76年度地区大会(Annual District Conference)	フェスティバルホール	ホスト 大阪東R.C.
12月中	次年度会長・幹事・決定報告(公式名簿記載資料提出)	(正)R.I.中央事務局 (写)ガバナー事務所	
4月	国際大会出席代表信任状(Credentials of Convention)	ガバナー事務所	
6月13日 ~17日	1975~76年度国際大会(International Convention)	米国ルイジアナ州ニューオーリンズ	
1976年 6月下旬	1976~77年度地区協議会(District Assembly)	出席義務者 会長・幹事・4大奉仕部門委員長・ロータリー財団委員長 任意出席者 プログラム・青少年・ロータリー情報・世界社会奉仕各委員長	
適 当 な 時 期	クラブ討論会(Forum on Club Level)	(4大奉仕部門別に年4回開催)	
	クラブ協議会(Club Assembly)	(年6回以上開催)	
毎 月	出席率報告(翌月8日までに必着のこと)	ガバナー事務所	
その 部 度	新入会者、退会者、その他変更	(英文)R.I.中央事務局 (写)ガバナー事務所	

●R.I.中央事務局  
●文献注文先

Rotary International 1600 Ridge Avenue, Evanston, Illinois 60201, U.S.A.

{和文(東京都千代田区丸の内3-4-2 日石ビル4階 国際ロータリー-文庫東京事務所)電話:東京(03)212-4981  
英文(R.I.中央事務局)}

## ガバナー クラブ公式訪問日程表

7 月			9 月			11 月		
8 日 (火)	豊 中	吹 田 北	4 日 (火)	堺 東	4 日 (火)	堺 東		
10 日 (木)	大 阪 大 淀	3 日 (水)	守 口	6 日 (木)	有 田			
11 日 (金)	大 阪 阪	4 日 (木)	豊 中 南	7 日 (金)	御 坊			
12 日 (土)	池 田	6 日 (土)	大 阪 天 満 橋	10 日 (月)	大 阪 東 淀			
14 日 (月)	大 阪 西	9 日 (火)	大 東	11 日 (火)	大 阪 阪 南			
16 日 (水)	大 阪 北	10 日 (水)	八 尾	13 日 (木)	門 真			
18 日 (金)	泉 大 津 塚	11 日 (木)	東 大 阪 東	14 日 (金)	撰 津			
22 日 (火)	貝 塚	12 日 (金)	豊 中 北	15 日 (土)	藤 井 寺			
24 日 (木)	堺	16 日 (火)	和 歌 山	18 日 (火)	大 阪 西 北			
25 日 (金)	大 阪 淀 川	19 日 (金)	東 大 阪 中	20 日 (木)	和 歌 山 東 南			
30 日 (水)	高 槻 南	20 日 (土)	大 阪 心 齋 橋	21 日 (金)	和 歌 山 南			
31 日 (木)	堺 東	23 日 (火)	高 石	26 日 (水)	粉 河 本			
8 月			10 月			12 月		
1 日 (金)	大 阪 住 吉	2 日 (木)	田 辺	1 日 (月)	大 阪 南 西			
5 日 (火)	枚 方	3 日 (金)	那 智 勝 浦	3 日 (水)	海 南			
7 日 (木)	大 阪 東	8 日 (水)	羽 曳 野	5 日 (金)	高 槻 東			
8 日 (金)	河 内 長 野	9 日 (木)	茨 木 東	10 日 (水)	岸 和 田			
13 日 (水)	東 大 阪	15 日 (水)	茨 木	12 日 (金)	八 尾 東			
14 日 (木)	堺 泉 北	17 日 (金)	泉 南	1 月以降				
15 日 (金)	大 阪 城 南	22 日 (水)	田 辺 東	(木)	大 阪 平 野			
19 日 (火)	松 原	23 日 (木)	新 宮	(月)	大 阪 住 之 江			
20 日 (水)	大 阪 西 南	24 日 (金)	白 浜	(火)	串 本			
21 日 (木)	吹 田	27 日 (月)	大 阪 柏 原	(水)	和 歌 山 西			
22 日 (金)	寝 屋 川	29 日 (水)	枚 方 く ず ば	( )	海 南 東			
25 日 (月)	堺 南	30 日 (木)	富 田 林					
27 日 (水)	和 泉							
28 日 (木)	箕 面							
29 日 (金)	大 阪 城 東							

## インター シティー ゼネラル フォーラム日程表

組	月・日	ホスト・クラブ	ゼネラル・リーダー	参 加 ク ラ ブ	計
1	11・1	海 南	原田R.L理事	有田、御坊、那智勝浦、新宮、白浜、田辺、田辺東、串本、	9
2	10・11	粉 河	峯村直前ガバナー	橋本、和歌山、和歌山東、和歌山南、和歌山東南、和歌山西、	7
3	11・22	泉 南	塚本バスト・ガバナー	和泉、泉大津、泉佐野、貝塚、岸和田高石、	7
4	1・24	堺 東 南	井関バスト・ガバナー	堺、堺東、堺泉北、大阪城南、大阪南、大阪南西、	7
5	2・14	大 阪 阪 南	田宮バスト・ガバナー	羽曳野、河内長野、松原、大阪平野、大阪住之江、大阪住吉、堺南、富田林、	9
6	12・6	大 阪 心 齋 橋	田宮バスト・ガバナー	藤井寺、大阪、大阪柏原、大阪天満橋、八尾、八尾東、	7
7	9・13	門 真	森 バスト・ガバナー	東大阪、東大阪東、東大阪中、守口、大阪東、大阪城東、	7
8	10・18	池 田	大谷バスト・ガバナー	箕面、豊中、豊中北、豊中南、大阪北、大阪大淀、大阪西南、	8
9	2・21	大 阪 西	尾形バスト・ガバナー	茨木、茨木東、摂津、吹田、吹田北、高槻、高槻東、	8
10	3・13	大 阪 西 北	峯村直前ガバナー	大東、枚方、枚方くずば、寝屋川、大阪東淀、大阪淀川、	7

＊ 会長、幹事さんをお願い ＊

一年間、ほんとうにご苦労さま。なにとぞよろしく願い申し上げます。

別表の年間カレンダーに集約、指定されている通り、お間違いのないようお取り計り下さい。

出席報告は、必ず期日を厳守願います。なお、6月分の出席報告は、7月10日までに、峯村直前ガバナー事務所へ、7月分以降は当事務所へ、間違いなくお送り下さい。

クラブ運営についてご不審の点があれば、ご質問はなるべく郵便でお願いします。公式訪問その他で、ガバナーが事務所に不在の場合が多く、電話では十分なお答えが出来ないこともあると思うからです。

ご質問に対して、ガバナー自身で分からぬときには、パストガバナー諸先輩やR.Iに尋ねて、なるべく早くお返事いたします。

事務所ご案内

事務所は別図の通り、阪神、省線「福島(ふくしま)」駅から北へ約150メートル、なにわ筋の東側にあります。

ニッペビルは、10階建の黒い建物で、事務所は7階にあります。

事務所のあるニッペビルの北約300メートルに、朝日放送、ホテルプラザ、大阪タワーのABCセンターがありますから、これを目標にされますと、すぐ分かります。

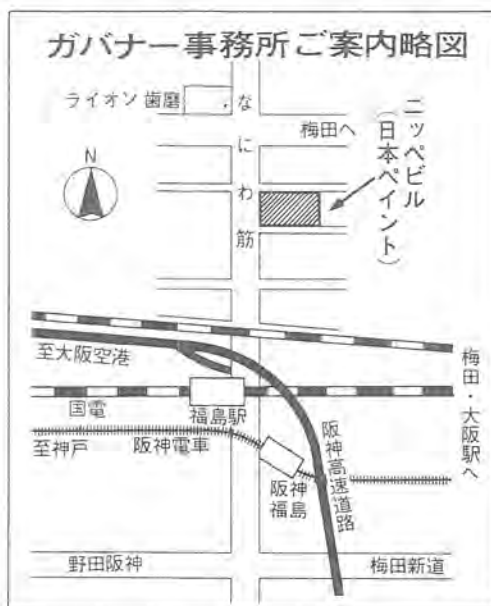
自動車の場合、大阪の南方からなら、なにわ筋を一直線に北へ、大阪空港からなら、阪神高速道路の「福島」を下りられたら、すぐその前にあります。

— 地区幹事の業務分担 —

総括 ----- 松本 進  
 総務企画 ----- 津江 孝夫  
 庶務 ----- 桃谷 政順  
 地区内外連絡 ----- 山中文和  
 文 献 ----- 越井 健  
 R.I、関係 ----- 細川 益男  
 財団関係 ----- 片山 和男  
 出席報告 ----- 植田 信男  
 ガバナー月信 ----- 吉田三七雄  
 -----  
 地区会計 ----- 鹿嶋準太郎  
 -----

事務専従 久保ゆり子  
 伊東絹代

- ☆ 月曜—金曜 午前10時～午後5時
- ☆ 土 曜 午前10時～正 午
- ☆ 日曜・祭日は休ませて頂きます。



国際ロータリー第366地区

ガバナー 平井 幸太郎

大阪市福島区上福島北1丁目100  
 〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 100, 1-CHOME, KAMIFUKUSHIMA KITA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.2 JULY 15, 1975

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事殿

## この一年・何を求めて

New Course of Action

平井 常次郎

6月21日にロイヤルホテルでひらかれた地区協議会に引きつづいて、7月5日ホテルプラザにおける第1回合同地区委員会が行われ、われわれは名実ともに1975-76年の新しいロータリー年度のスタートラインを後方にしたのであります。合同委員会における地区委員23名の皆さんが発表された前年度に築き上げられた業績の報告と、これから1年間に展開せられんとする奉仕活動について、遠大なる抱負を盛った具体的な方針を拝聴して、その素晴らしさにいちだんと力強さを感じたことであります。

ガバナーの新年度における目標は何かとい

っても、これまで積み重ねて来た奉仕活動のどれ一つにも軽重の差のあるはずがない。従ってどれかの分野に重点を置いてそれに皆が全力を集中し、その他の方策からは力を抜いてもよいといったわけのものではありません。

われわれはインバッサイ会長のターゲット to Dignify the Human Being “人間に威信を！”のもとに新しい創造性のある奉仕活動に入るわけですが、このターゲットは非常に格調の高いもので、ちよっとわかりにくいという声を二、三耳にしました。しかし、会長はわれわれに共通の心情として、責任 (responsibility) と信頼 (trust)、そして希望 (hope)

の三つを互に分ち合おうと述べ、その標語につづいて9項目にわたる解説と、そして6項目の行動指針を示されています。各クラブの会長、幹事はもちろん、全会員がよくそれを熟読玩味して、その真意を理解せられることを切望します。

わたしはこの年度の初頭に当って、まず第一に、皆さんのクラブがいかにそれぞれの地域と結びついているかということ再検討していただきたいのであります。申すまでもなくロータリー活動の発源は、職業につながるロータリアン個人個人の奉仕生活にあるのであります。それらの業績の積み重ねがあつてこそ、それが社会奉仕に展開し、また国際奉仕に推進されるのであります。わがクラブの地域は果して今何を望んでいるか、何が必要なのか、それらを確実に把握してこそロータリーは地域に密着して発展して行くのであります。ただここにクラブの地域と簡単にいっても、クラブのエリアによっては官公庁や大会社、大企業や大銀行などが軒を並らべているところもあれば、またそれとは反対に庶民生活の真只中に存在するクラブもあつて、その地域環境に著しい相違のあることは事実です。従つて地域の要望把握といつても、それにはかなりの難易の差があるでしょう。しかし、ロータリーは世俗にいう社交クラブではないのですから、その使命感からいつても地域密着の意欲が薄らいでは、ロータリーに結束した意味が減殺されます。インバッサイ会長も「われわれのクラブが友情、親睦によって結束を固め、地域社会において真に威信のある地位を保つようみなその分をつくすように」と論じています。

次に、現下の世界状況をみるにつけても、国と国、民族と民族の間の相互理解が如何に緊要なものであるかということを感じられるのです。この春イギリスの122地区からわが地区に迎えた1名の引率者と5名の研究グループの若い人たちが、英本国に帰ってからの動静を聞くに及んで、両国民の間の親善と友愛の至情と相互理解が、世界の平和のために如何に必要であるかということをしみじみとこの肌を感じたのであります。G. S.

E. W. C. S.、青少年交換、財団奨学生、また主として東南アジアからの米山奨学生などなど、一連の彼我交流をますます旺んらしむべく、熱意をそそいでこの奉仕に当らねばならぬと思います。

世界の国々は、今やいろいろな視点で困難な時代に直面しています。世代の断絶ということもその一つです。国際ロータリーが、青少年問題に関心を高めているのも当然といえるでしょう。われわれが広く次代の若い人びとに呼びかけ、殊更にかれらを教育するというのではなく、かれらとともにその手を取つて、ロータリーの奉仕生活の理想とするところを説きつつ同じ道を進まねばならないと考えます。その目標に向つて各クラブは青少年のためにいろいろな企画を推し進めて行くのですが、特にインターアクト、ローターアクトの発展に努力しなければなりません。インターアクトは生誕して13年になり、ローターアクトは6年になり、ロータリークラブと同じように世界各国に生れています。わが国では諸般の事情から、インターアクトの結成は非常に困難だといわれていましたが、昨今ではその難点を克服して、次第にクラブ数を増しているようです。ローターアクトはそれに比べると結成が容易なようで、現在日本で結成されているインターアクトは266クラブ、7293会員に達し、またローターアクトは279クラブ、6733会員になりました。366地区では既にインターアクト6クラブ、ローターアクト13クラブですが、どちらも増加の趨勢を示しており、特にローターアクトは今年度内にウンとその勢力を強めることでしょう。われわれは新クラブの組織に力を注ぐとともに、既成クラブのため常によき相談相手となつて、その育成強化にいちだんと拍車をかけなければならぬと思つております。

寿齢70年に達したロータリーですが、しかしロータリアンは常にみずみずしい若さを誇りつつ不斷に青春的意気を燃やして、内外の奉仕活動に進んで行きましょう。そのためにも、クラブの拡大と会員増強が重要です。会員増強こそはロータリー発展の血液だといわれています。最近10年間における世界ロータ

リーの状況をみると、1年間に平均10%の会員が死亡、引退、移転などの理由で減っています。10%というから7万6-7千の人が離れて行くのです。しかし増加の方はその10%を埋めてなお3.6%に及ぶそうです。新会員を迎えるに当っては固より質の問題をないがしろにはできません。しかし、各業種を通じて有能な、しかも年齢層の若い人材が豊富に待機しているはずです。われわれはその人たちに門戸をひらいて、ロータリー生活のよるこびを分ち合おうではありませんか。どうか

常に職業分類に留意されて、未充填の充填と、新しい分野の発見にご協力をお願いします。

### \* 財団奨学生1名増員

ロータリー財団管理委員会は、1973-74年度において1人当たり平均寄付額12ドル以上寄付している地区に、財団奨学生1名増員することを決定。当366地区は1人当たり平均34.48ドルになっているので、既に決定している学生4名、教師1名のほかに、補欠上位の辻川千代さんが財団奨学生として選ばれることになった。

## 合同地区委員会開催

Joint Meeting of the District  
Committees held

第366地区の1975-76年度第1回合同地区委員会は、7月5日(土)午前10時からホテルプラザで開催。原田R.I. 理事、平井ガバナー、峯村直前ガバナーほか全バストガバナー、ガバナーノミニーと各地区委員会委員長、全委員の96名が参加。まず平井ガバナーの就任、峯村直前ガバナーの退任あいさつ、原田R.I. 理事のあいさつがあり、つづいて平井ガバナーが地区委員を紹介、峯村直前ガバナーの前

年度報告ののち、平井ガバナーがロータリー連絡委員会の報告とともに、本年度の方針を明らかにした。(冠頭の「この一年・何を求めて」を参照)

昼食後本会議に移り、各委員会委員長から本年度の方針と活動計画を報告、最後に酒井地区資金委員長から本年度地区資金予算についての説明があり、午後3時閉会した。



## W. C. S. の前年度成果

### Preceding Year's Result of W. C. S.

第 366地区の前年度における世界社会奉仕は、古田敬三委員長をはじめ全委員の献身努力によりかがやかしい成果を納めた。

大阪西南クラブは北釜山クラブと共同して、伽倻高校にタイプライター10台、オルガン1台を贈った。高槻クラブは高山右近ゆかりの地マニラのプラザリオに、右近の像と記念庭園を造成する高槻市の計画に協力し、今年度実施のことが決定した。

地区として上記2クラブ以外が四ブロックに分れ、ジョイントで次の12プロジェクトを候補に挙げ実施に邁進している。

- ① KATHMANDU, NAPAL  
結核病棟に働く健康労働者雇用  
S 5,000
- ② HONG KONG, HONG KONG  
髻学生奨学金及び学校近代設備補助  
S 2,000
- ③ HONG KONG, HONG KONG  
職業訓練センター学生に奨学金支給  
S 2,000
- ④ LUCENA, PHILLIPINES  
低収入家族子弟奨学金 S 1,500
- ⑤ ILAN, TAIWAN, REPUBLIC OF CHINA  
子供達の為の図書館を作り運営し書籍を買う S 1,500
- ⑥ SEOUL SOUTH, KOREA  
精薄児訓練センター教室拡張計画 S 2,000
- ⑦ KHULNA, BANGLADESH  
病院心臓病患者用ポンプ  
マイクロスコープ等 S 200

- ⑧ KIMCHON, KOREA  
陰性レブラ患者の生活条件改良の為の  
建築材購入 S 5,000
- ⑨ ZAMBOANGA, PHILLIPPINES  
精神肉体不自由児の為センター建設労  
力提供維持 S 2,000
- ⑩ LOPBURI, THAILAND  
貧困学生奨学金 S 2,000
- ⑪ IRI, KOREA  
ライ病を両親に持つ孤児院補助  
S 2,000
- ⑫ TAEGU, KOREA  
ロータリーの丘に栗の木栽培かんがい  
ポンプ S 2,000

またこれとは別に峯村直前、森パスト両ガバナーと協議した地区委員会ジョイントの資金援助は次の3件である。

- a) バングラデシュ サイクロン被災民救済  
¥ 200,000  
第 368地区齊木亀次郎パストガバナーよりの救済資金追加勧請に応じたもの  
(1975年1月)
- b) キプロス避難民救済 S 1,000  
1974年9月4日付ハリ－A. スチュワート事務総長より国際ロータリー全地区ガバナーに対する要請に応じたもの  
(1975年3月)
- c) ヒマラヤ地震罹災者救済 S 1,000  
1975年3月7日付ハリ－A. スチュワート事務総長より国際ロータリー地区ガバナー及び他の国際ロータリー役員宛書翰における要請に応じたもの(1975年3月)

# 世界大会出席登録者

## Attendance of World Convention

本年6月にモントリオールで開かれた第66回国際ロータリー世界大会における出席登録者は、世界87の各国から集まったが、その数は次の通りである。

大会総登録者数	13,425名
うち第一位 アメリカ	7,056名
第二位 日本	1,848名
第三位 カナダ	1,838名
第四位 フランス	849名
第五位 濠州	315名

すなわち、わが日本よりの出席者は、地も

とのカナダを抜いて第二位を占めた。明年のNew Orleans大会が、恰もアメリカ建国200年の記念祭実施の年に当るので、全世界からもっともっと多数を招きたいと関係筋ではハリきっている。1961年に行った東京大会では、内外ロータリアンが74国から実に23,366名の多きを数え、断然新記録を樹立して今日に至っている。来る1978年の二度目の東京大会では50,000名を集めたいと、ホストの東京クラブでは着着その準備を進めている。

### \* ロータリー財団から表彰

ロータリー財団管理委員会 (William E. Walk, Jr. 委員長) では、財団推進に特に貢献のあったロータリアンとして、当地区では茨木R.C.の高石繁元、橋本R.C.の田中常楠両君を表彰、近く記念の楯が贈られる。

### \* 推奨される新しい米山特別寄付

この程大和銀行頭取古川進君 (大阪北) から、前頭取故寺尾威夫君の一周忌追憶記念として故人所縁の大阪南及び大阪北R.C.を通じ米山記念奨学会へ30万円を寄贈。これにより故寺尾君は米山功労者として表彰される。

### 日本のインターアクト

	クラブ数	会員概数
第349地区	13	455
第350地区	4	113
第351地区	6	120
第352地区	8	351
第353地区	10	305
第354地区	5	153
第355地区	7	222
第356地区	12	304
第357地区	14	338
第358地区	26	683
第359地区	8	245
第360地区	8	204
第361地区	26	661
第362地区	10	241
第365地区	5	176
第366地区	5	213
第367地区	5	119
第368地区	3	49
第369地区	29	880
第370地区	28	531
第373地区	34	930
	266	7,293

### 日本のローターアクト

	クラブ数	会員概数
	5	117
	9	202
	9	255
	4	73
	8	179
	5	111
	10	206
	33	844
	10	231
	47	1,244
	17	380
	3	68
	16	412
	15	354
	13	320
	11	241
	2	35
	2	42
	17	391
	23	495
	20	533
	279	6,733

(6月5日現在)



## 歴代 R. I. 会長の指針

R. I. 会長のターゲットやテーマと呼ばれるものが公けに発表されるようになったのは1953～54年度のホアキン・セラトサ・シビルス会長からで、その後歴代会長の標語は各会長の思想や抱負が力強く打ち出され、受けとる者にその年の会長の方針を端的に印象づけることに大いに役立っている。

(1953～54年度) ホアキン S. シビルス会長  
クラブが増えれば友人が増す  
友人がふえれば奉仕の機会を増す

(1954～55年度) ハーバート J. テイラー会長

1. 過去の研究を将来に生かせ
2. ロータリーを他に分け与えよ
3. 四つのテストを強調せよ
4. ロータリアンが青少年の模範に
5. 国際間の理解と親善に前進せよ
6. 善きロータリアンは即ちよき市民である

(1955～56年度) A. Z. ベーカー会長  
われらの資源を開発しよう

(1956～57年度) ジェーン P. ラング会長

1. ロータリーは、簡潔に
2. ロータリアンは、もっとロータリアーを
3. お互いにもっと知り合おう

(1957～58年度) チャールズ G. テンネント会長

1. 動員
2. 拡張
3. 探究
4. 奉仕

(1958～59年度) クリフォード A. ランダル会長

1. 現在に直前するに大胆であれ
2. ロータリーの綱領を分けあえ
3. 平和に貴下の個人的進路を見出せ
4. 我等の世襲財産を強化せよ

(1959～60年度) ハロルド T. トーマス会長

1. 生気を与えよ
2. 身につけよ
3. 友愛の橋をかけよ

(1960～61年度) J. エド マックラウリン会長

1. あなたはロータリアーです  
—それを表現して下さい
2. あなたはロータリアーです  
—それを膨張させましょう

(1961～62年度) ジョセフ A. エービー会長

1. 行動に努めよ
2. 理解に途を求めよ
3. 指導力を高めよ

(1962～63年度) ニッチシ C. ラハリー会長

1. 内部に火を燃やせ
2. 自身を発見せよ
3. 力を伸ばせ
4. 目的を表示せよ

(1963～64年度) カール P. ミラー会長

1. 個人対個人
2. クラブ対クラブ
3. 地区対地区

(1964～65年度) チャールズ W. ベッテンギル会長  
ロータリアーに生きよう

(1965～66年度) C. P. H. ティーンストラ会長

1. 行動
2. 強化
3. 継続性

(1966～67年度) リチャード L. エバンス会長  
ロータリアーでよりよい世界を

(1967～68年度) ルーサー H. ホッジス会長

ロータリアンとしてあなたの資格を効果的に  
(1968～69年度) 東ヶ崎 潔会長  
参加し敢行しよう!

(1969～70年度) ジェームス F. コンウェイ会長  
再検討し刷新しよう

(1970～71年度) ウィリアム E. ウォーク, Jr. 会長  
隔りを取り除こう

- ・人と人との間の
- ・諸国間の
- ・人とその生活環境の

(1971～72年度) アンスト G. ブライトホルツ会長  
善意は 先づあなたから

(1972～73年度) ロイ D. ヒックマン会長  
もう一度 見直そう

(1973～74年度) ウィリアム C. カーター会長  
今こそ行動のとき

(1974～75年度) ウィリアム R. ロビンズ会長  
ロータリアーの精神を振るい起こせ

(1975～76年度) エルネスト インパッサイ デ メロ 会長  
人間に威信を!

### 第366地区各クラブ例会日とビジターフィー一覧

昭和50年7月1日調

クラブ名	例会日	ビジターフィー	備考	クラブ名	例会日	ビジターフィー	備考
A 有 田	木	¥1,000		大 阪 南	火	¥1,500	
D 大 東	火	¥1,500		大 阪 南 西	月	¥1,500	
F 藤 井 寺	土	¥1,200		大 阪 西	月	¥1,500	
G 御 坊	金	¥1,000		大 阪 大 淀	木	¥2,300	
H 羽 曳 野	水	¥1,200		大 阪 西 北	火	¥1,200	
橋 本	木	¥1,500		大 阪 西 南	水	¥2,300	
東 大 阪	水	¥2,300		大 阪 心 斎 橋	土	¥1,300	
東 大 阪 東	木	¥1,500		大 阪 住 之 江	月	¥1,500	
東 大 阪 中	金	¥1,500		大 阪 住 吉	金	¥1,500	
枚 方	火	¥1,300		大 阪 天 満 橋	土	¥1,500	
枚 方 - くすは	水	¥1,500		大 阪 淀 川	金	¥1,500	
I 茨 木	水	¥1,300		S 堺	木	¥1,400	
茨 木 東	木	¥1,000		堺 東	火	¥1,500	
池 田	土	¥1,500		堺 南	月	¥1,400	
和 泉	水	¥1,300		堺 泉 北	金	¥1,200	毎週18:30～
泉 大 津	金	¥1,300		堺 東 南	木	¥1,500	毎週18:30～
泉 佐 野	木	¥1,300		泉 南	金	¥1,300	
K 門 真	木	¥1,200		摂 津	金	¥1,300	8月1日より
海 南	水	¥1,200		新 宮	水	¥1,000	
海 南 東	月	¥1,200		白 浜	金	¥1,000	
貝 塚	火	¥1,200		吹 田	木	¥1,300	
河 内 長 野	金	¥1,200		吹 田 北	火	¥1,200	
岸 和 田	水	¥1,300		T 高 石	火	¥1,800	
粉 河	水	¥1,500		高 槻	木	¥1,500	
串 本	火	¥1,000		高 槻 東	金	¥1,500	
M 松 原	火	¥1,500		田 辺	木	¥1,000	
箕 面	木	¥2,000	毎週18:30～	田 辺 東	水	¥1,000	
守 口	水	¥1,500		富 田 林	木	¥1,500	
N 那 智 勝 浦	金	¥1,000		豊 中	火	¥1,800	
寝 屋 川	金	¥1,500		豊 中 北	金	¥2,000	
O 大 阪	金	¥2,300		豊 中 南	木	¥1,800	
大 阪 阪 南	火	¥2,300		W 和 歌 山	火	¥1,500	
大 阪 東	木	¥2,300		和 歌 山 東	木	¥1,500	
大 阪 東 淀	月	¥2,300		和 歌 山 南	金	¥1,500	
大 阪 平 野	木	¥2,300		和 歌 山 西	水	¥1,500	
大 阪 城 南	金	¥2,300		和 歌 山 東 南	土	¥1,500	
大 阪 城 東	金	¥1,500		Y 八 尾	水	¥1,200	
大 阪 柏 原	月	¥1,000		八 尾 東	金	¥1,200	
大 阪 北	水	¥1,500		備考欄に特記なきクラブは12:30～			

## R. I. だより News of R.I.

R. I. 理事会は、(I)各ロータリー・クラブは、その所在地を表示する字句をその名称として採択するべきであるという方針を再確認し；(II)国際ロータリー細則第1條第1節(ロ)項の規定のもとに、現存ロータリー・クラブの区域限界内に区域限界を同じくする追加クラブとして結成された新ロータリー・クラブの場合、既定の方針に従って、その所在地を表示する字句をその名称として採択するものとし、さらにその名称には、現存クラブと区別する地名或いはその他適当な名称を含むものとするを決議した。

1976年及び77年の国際大会の期日が遅いことを考慮して、R. I. 理事会は、このような年度の地区協議会は、国際大会後7月15日までの期間に開催することを認可する旨決議した。

各地区は9月15日より11月15日までの期間中に、理事会によって定められた地区ロータリー情報研究会プログラムのもとに、地区ロータリー情報研究会を開催するが、当該地区ガバナーから特別許可申請があれば、理事会は期間外の期日に開催することを認可する旨決議した。但し、いかなる場合もその年度の2月28日以後となつてはいけない。

### \* New Paul Harris Fellow

和歌山東南R. C. の柏木良夫君に、このほどPaul Harris Fellowの称号が贈られた。

**敬 弔** 粉河R. C. の向井芳雄君が去る6月22日交通事故で逝去。謹んでお悔み申し上げます。

## 各クラブ会長・幹事さんに

To Club Presidents and Secretaries

☆ガバナー月信について—今後毎月15日に発行します。新年度に於けるロータリー活動を活発にするためには、ガバナーと各クラブの会長、幹事をはじめ、すべての会員が一致協力して奉仕することが大切であることは、今更云うまでもありません。ガバナー月信はそのために重要な連絡の役目を果たすものです。ガバナー月信には必ずよく目を通していただき、重要事項については例会の席上伝達していただくとともに、ロータリー情報やクラブ会報の資料として活用して下さい。月信の内容を豊富にするために、各クラブ及び会員のニュース、出版物など出来れば写真をつけてお送り願えれば幸いです。

☆出席報告について—毎月の出席報告は、翌月8日までにガバナー事務所へ到着するようになるべく速達便で送って下さい。月信に掲載し、「ロータリーの友」、R. I. 事務局へ報告しなければなりませんので、期日は必ず厳守して下さい。

☆会員の移動報告について—会員の入会、退会または職業分類の変更は、その都度所定の用紙に記入して、R. I. 事務局とガバナー事務所へ報告願います。(R. I. に送る2枚はローマ字の大文字で記入) その他事務所、例会場、例会日の変更なども、至急ガバナー事務所にお知らせ下さい。

〔訂正〕

1号4頁右欄17行目  
1907年(誤) 1905年(正)

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸徳 郎

大阪市福島区上福島北1丁目100  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 100, 1-CHOME, KAMIFUKUSHIMA KITA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No. 3 AUG. 15, 1975

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事殿

---

---

### 誇り高し・この記録

The heavy contribution of Japanese Rotarian

平井常次郎

---

---

日本のロータリアンが、世界のロータリー奉仕活動の中で、いかに大きな貢献を積みかさねて来たかということは、今日までもしばしばわれわれの見聞してきたところである。そしてそれは、国内よりも、むしろ海外において随分高く評価されていることも、いまさら多言を用いる必要がない。このことについて、最近また二つの資料を手にして、わたしは、またまた感銘を深くしたことである。

公式訪問で各クラブへおじゃましたときにも、例会卓話でこのことをお話しているのがあるが、このような記録を見つめると、

なんだかロータリー奉仕ということは、日本とアメリカだけでやっているような錯覚に陥らざるを得ないのである。

1946年から昨年未まで28年間に、世界にどれだけのPaul Harris Fellowが生まれているかということである。このフェローというのは、いうまでもなく、一時に1,000ドルを寄金して、ロータリー財団の活動を補ける篤志家のことである。1946年といえば、ポウル・ハリス先生がお亡くなりになった年の前年に当たるが、そのハリス先生も自ら第3号のフェローとして名をとどめていられる。

この28年間のフェローの統計は、68カ国より9,249名に達している。現在R. I. 加盟国は全世界で151であるから、フェローが出ている国の数は、全加盟国の半分にも達せず、僅かに45パーセントにすぎないのである。

その9,249名のフェローを国別に分けてみると、さすがにアメリカが首位を占めて、4,221名であり、第二位はどこかという、これが日本であって、3,556名の多きに達し、アメリカとの差が665名となる。そこで、第三位はどこで、何人くらいであろうかと思って探してみた。

日本の3,556名に対して、いかに少なくとも2,000名は下るまいと思っていたのであるが、2,000はおろか、1,000はおろか、なんと200にも達せず176名で、それが香港であった。そして、四位がインドの165名、五位が台湾で156名、そして六位がカナダの155名となっている。

こうしてみると、日本のみならず、アジア諸邦が揃って上位を占めているのに、ひとしおと感心するのである。念のため他の国々をみると、フランスから83名、オーストラリアが82名、イタリーが40名、そしてイギリスにいたっては、なんと、タッタ19名と報告されている。このイギリスの数字に対しても、また変わった意味でびっくりさせられたことである。

ことしモントリオールの国際ロータリー第66回世界大会のとき、或るイギリスのロータリアンが、「日本のロータリー財団への寄金ぶりは、いささかCrazyである」と言っていたということをまた聞きした。

Crazy といえば、気違い沙汰とでも訳するか、ともあれ礼を失した言葉であろう。日本のロータリアン各位が、ロータリー財団の事業が国際間の理解増進に資するところ極めて大きなことを知り、その崇高な意図に共感して、惜しみなき好意を寄せたこの蓄積は、まことに大きな功績だといっても決して過言ではない。

因みに、わが国内各地区では、356地区が首位で740名、お隣の365地区が259名、われら

の366地区は四番目で、233名となっている。

もう一つ最近感じたことは、前号の月信にも書いた通り、モントリオール大会の出席登録者数である。総員13,425名のうち、アメリカの7,056名に次いで、日本は地元のカナダよりも10名多く1,848名で、むしろ第二位であった。ここにも日本のロータリアンの関心度の高さを知らされるのである。来るべき1978年の二度目の東京大会では、ほんとうに50,000を突破して、半永久不壊の新記銀を樹てるかも知れない。

申すまでもなく、こうした数字だけでは奉仕生活の実体を掴めないかも知れない。しかし、以上に並べた数字が、ある一つの基準として貴重な資料であることには間違いない。

これからも、名実ともにロータリーの綱領の実践に当って、日本のロータリアンの幅広い真実への奉仕の、力強い展開を祈念してやまない。

#### ☆☆☆☆☆☆

去る7月29日、大阪南R. C. 中田康仁会員に伴われたカナダ・カルガリーR. C. の交換学生Roger GalbraithとGuy Mallaboneの両君と、同じく交換学生として一年間米国デンバーに留学、このほど帰国した大阪西南R. C. 派遣の長谷川善郎君が挨拶のためガバナー事務所を訪れ、平井ガバナーと固い握手を交わした。



## 事務総長・書翰 The General Secretary's Letter

親愛なるロータリアン各位：

「人間に威信を！」という、エルネスト・インバッサイ・デ・メロ会長の1975—76年度のテーマは、その存在価値を探究して止まない人類の、根本的願望を突いたものであります。

インバッサイ会長は、「人間はすべての中心であり、その尺度なのです。組織が人間に価値を与えるのではなくて、人間が組織に価値を与えるのです」と言っておられます。

これは、人類古来の願望、理想にもつながるものであります。西歴5世紀前、ギリシャの哲学者アレキサンドリアのクレメントも、組織が社会やその価値を変更するのではなく、人間が、人間によって価値を与えられた組織が、社会やその価値を変革しているのであると言っています。

これと同じ意味で、現状を鑑み将来を考案して、インバッサイ会長は、「われわれの組織であるロータリーという団体は、この上ともその価値を高めることを、われわれに期待しています」と述べておられます。

そして、新年度の活動目標、六項目を紹介されるに当っては、「…各自その分を尽すこと。……捧げること。……参加すること。……つとめること。……献身すること。……協力すること。」と活動の実践を促がす言葉を用いて、会長は全世界のロータリアンに「人間に威信を」もたらすため、われわれの活動を強化するべく立ちあがることを要請しておられます。

これがわれわれの組織の目標であり、この1975—76年度におけるロータリーの目標なのであります。

.....  
定義を見出すのに、よくその命題の否定から論究する方法が用いられます。米国ミネソタ州セント・ポール・ロータリークラブの会報編集者が、この方法を用いて、何がロータリーでないかを述べることによって、ロータリーが何かを論述しておられます。

☆ ロータリー組織についての概念は十人十色です。ロータリーは世界を救済せんとして行進する改革運動ではありません。しかし、その国際的な組織を通じて、理解を深め、世界平和を築くことに努力している運動です。

☆ ロータリーは、寄付の要請があれば、どの運動や慈善運動に対しても財布のひもを解く、気性の寛大な人達のグループではありません。しかし、ロータリーは、有意義な社会事業に対しては、各自その分を尽すばかりでなく、国際的な救済事業にも救援の手を差し伸べています。

☆ ロータリーは、毎週楽しい時間を過ごすために会合する、肩をたたき合ったり、握手することが好きな人達の集りではありません。しかし、ロータリーは、毎週の例会で会食するたびに、朋友、仲間としての健康的な親睦を楽しみます。

☆ ロータリーは、各種各様の人達で構成され、その根本精神に対する態度も同じではありません。しかし、その全会員は、そこに生まれる親睦を通じて、全員、共通の目的である「超我の奉仕」を目指して努力しています。

ハリー A. スチュワート 事務総長

# 地区各委員会報告

## Reports of District Committees

### \*職業奉仕部門委員会

1975～76年度地区職業奉仕部門委員会の年間活動方針・計画は次の通りである。

#### 〔活動方針〕

本年度のターゲット“TO DIGNIFY THE HUMAN BEING”こそはロータリーの真髄たる“職業奉仕”の基盤となるものであることを認識し、地区内ロータリアンに、この理念を更に一層理解いただくことに全力を傾注する方針で諸活動を推進したい。

#### 〔活動の計画〕

- ① 本年度ターゲットの趣旨に従い、個々のロータリアンが人格的にも、職業上にも、更に一層の権威あらしめるため、特にロータリアンが、その“人間形成”につとめることが肝要であることを鼓吹し、各クラブにおいてこれをテーマにしたクラブフォーラム開催を勧奨し、その結果の具体的報告をお願いする。
- ② 昨年度は各クラブ内における“職業奉仕の具体的事例”を集編したが、本年は更に精神面における奉仕の事例「精神的職業奉仕」について、人をして感動せしめるような事例を集録し、職業奉仕活動の資料として各クラブに提供したい。
- ③ 本年度地区職業奉仕週間(1976年2月22日～28日)にも、昨年同様「職業奉仕」について地区内各クラブに講師を派遣し、更に一層の理解を得ようつとめる。
- ④ 昨年度地区職業奉仕部門委員会で編集した“職業奉仕事例集”(第1部卓話集、第2部職業奉仕事例集、第3部アンケート集)を印刷製本し、地区内全ロータリアンに頒布する。(1冊300円。地区委員会より100円補助。頒価200円。5,000冊)

### \*研究グループ交換(G.S.E.)委員会

今年度は当第366地区から第122地区にチームを派遣することになっているので、来日英国チームに劣らぬ優秀なチームを派遣したい。

派遣に関する概要は次の通りであるが、詳細については8月末日までに地区を四地域に分け、それぞれ担当委員により説明会を開催、趣旨の徹底を計る。推薦希望のクラブは是非説明会に出席して、優秀な候補者を推薦していただきたい。

#### 〔派遣地区〕

英国第122地区 NOTTINGHAM 市を中心とする所謂MID-LAND地方、所在R. C. 数39

#### 〔第122地区ガバナー〕

JOHN BROOME 氏

#### 〔第122地区委員長〕

LIONEL M. HOWARD 氏

#### 〔派遣期間〕

1976年4月7日～5月27日

(但し出発、帰国の日時は1～2日変更があるかも知れない)

#### 〔チームメンバーの資格〕

年令は満25才～35才の日本国籍の男子で、実業又は専門職業に従事する身心ともに優秀な人物で、クラブ地区内に就職するか居住している者。(但しその本人が、ロータリアンの家族、姻戚関係でないこと)

#### 〔旅費〕

日本～英国の往復旅費はR. I. 本部から支給される。第122地区に滞在中の宿泊、食事、運賃は同地区が負担するが、個人的雑費は本人負担。(旅行中の保険等に関しては説明会のときに詳細説明)

#### 〔チームの編成〕

リーダー1名(堺R. C. 木川田正毅君に平井ガバナーからチームリーダーを委嘱済み)、メンバー5名の計6名をもって編成する。

#### 〔申請手続き〕

8月中に四地域に於て適時説明会を開催、10月末日までに各クラブで候補者を選定し、10月15日までに所定申請書を地区委員会に提出、地区委員会は11月末日までに最終決定して12月中にR. I. 本部に報告と同時に旅費支給の

申請をする。

〔地域分担表〕

◇ 大阪市内地域・担当田中稔二(大阪西南)

大阪、大阪北、大阪東、大阪西、大阪東淀、大阪南、大阪西北、大阪阪南、大阪西南、大阪大淀、大阪城南、大阪城東、大阪淀川、大阪住吉、大阪心斎橋、大阪天満橋、大阪南西大阪平野、大阪住之江(19)

◇ 大阪南部地域・担当木川田正毅(堺)

堺、高石、和泉、堺泉北、河内長野、泉天津松原、泉南、堺南、堺東、貝塚、泉佐野、岸和田、堺東南、富田林、八尾、大阪柏原、八尾東、藤井寺、羽曳野(20)

◇ 大阪北部地域・担当村上実(池田)

茨木、池田、豊中北、枚方、吹田、豊中南、箕面、摂津、高槻、寝屋川、豊中、守口、東大阪、大東、東大阪中、東大阪東、門真、吹田北、茨木東、枚方くずは、高槻東(21)

◇ 和歌山地域・担当松下宏(和歌山東)

有田、御坊、橋本、海南、粉河、那智勝浦、新宮、白浜、田辺、田辺東、和歌山、和歌山東、和歌山南、和歌山東南、和歌山西、串本海南東(17)

### \*青少年奉仕部門委員会

〔協議決定事項〕

1. 青少年指導者育成について、その計画の原案を青少年活動委員会で立案してもらう。
2. ブロック別青少年活動委員長会議に、インターアクト、ローターアクトの地区委員に出席してもらい、IC、RACの啓蒙をする。
3. ローターアクト、インターアクトの新設についてのアンケートを各クラブに出す。

### \*青少年活動委員会

〔活動方針〕

青少年に対する奉仕活動の重要性は益々大なる世界の現状に於いて、R.I.理事会もこの部門の強化推進を特に望んでいる。

「人間に威信を」のR.I.会長のターゲットを、「青少年に威信を」に置き換え、「各ロータリアンは青少年の模範」を實踐し、彼等の中に飛びこんで、ともに考え、ともに行動するよう推し進めたい。

〔活動計画〕

- (1) 地域社会の青少年の現状、ニーズ等を正確に把握する手段として、青少年に関する資料(R.I.文献はもちろん、総理府、大阪、和歌山両県において発行する調査報告書など)の配布。
- (2) クラブ例会に青少年活動に関する卓話を積極的に取り上げ、特に「青少年週間」には意義ある活動の実施を推める。
- (3) 地域に密着した奉仕に重点を置き、前年度も実施して効果の大きかった「ブロック別青少年奉仕委員長会議」を持ち、情報交換及び研修の場とする。

実施予定日 8月～9月

会 場 ホストを依頼した  
クラブの例会場

グループ分け 大阪市内、北摂、北摂東  
(9ブロック) 北摂北、河内、泉北、  
泉南、紀北、紀南

- (4) インターアクト、ローターアクト両地区委員会との合同会議を開催し、青少年奉仕諮問委員の指導のもとに、共通の諸問題を検討するとともに、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブの提唱の気運を盛上げる。
- (5) グループ別青少年奉仕委員会議の効果をより強化するため、地区内各クラブの青少年活動計画、実施状況及び問題点等を取りまとめ、印刷して配布する。

### \*財団推進委員会

財団推進の目標を次のように決定、地区各クラブに実践方を依頼する。

- (1) 地区一人当平均45ドル以上寄付確保。
- (2) I.C.G.F.に地区委員を派遣して財団の認識と本年の活動の支援方要請。
- (3) 財団週間及びその前後には、各委員が近隣クラブを訪問して要請。
- (4) 地区のパーセンテージを向上するため、特に成績のよくないクラブには強く働きかける。
- (5) ポール・ハリス準フェローが地区内に、550名程おられるが、払込みの滞っている人があるので、各クラブを通じて、または本人に直接払込みを要請。



(6) 各クラブから2名以上のフェロー又は準フェローを出すよう要請。

なお、1975年5月31日現在の第366地区一人当寄付金額は40ドル23セントで、日本各地区の中では第8番目である。

#### \*雑誌委員長会議

8月2日ホテルプラザで開催。原田R.I.理事、平井ガバナー、塚本バストガバナー、峯村直前ガバナーの出席を仰ぎ、地区ロータリーの友委員、各雑誌委員長計78名出席。生きたロータリーの情報を伝える「ロータリーの友」に対する関心度について、その他活発な意見が交換された。議事録は後日各クラブに郵送される。

#### \*広報委員会

8月12日、ホテルプラザで在阪の新聞・放送10社のロータリー係と懇談。平井ガバナー、森口大阪市内広報委員長懇談会幹事、安竹地区委員長、高木、佐伯委員が出席、ロータリーの広報活動について意見を交換するとともに、平井ガバナーから、ロータリー活動の理解と、ロータリーを激励していただくような報道を要請した。

★世界のロータリー：1975年7月29日現在、151の国及び地理的地域に、16,529のクラブと約774,500人の会員を有し、地区の数は357。1975年7月1日以降、国際ロータリーに加盟した新クラブ数は、8カ国から9クラブである。

#### 第七番目のインターアクトクラブ結成 7th Interact Club Organized

大阪南R.C. (山中文和委員長、平岡英信副委員長) が、かねてより準備を進めていた「清風学園インターアクトクラブ」が、7月22日清風学園に於て、平井ガバナー、田宮バストガバナー、平岡同学園長、竹中インターアクト地区委員長、平松青少年地区委員長、酒井大阪南R.C. 会長など来賓多数出席のもとに結成式を挙行了。インターアクター36名、顧問3名で、第366地区で第七番目のインターアクトクラブである。

## R.I. だより News of R.I.

●1976年国際ロータリー年次大会は、1976年6月13日～17日、米国ルイジアナ州ニューオーリンズで開催される。エルネスト・インバッサイ・デ・メロ会長は、“Preserving the Future”を大会のテーマに選定された。会長による公式招集は国際ロータリー・ニュース9月号に告示。

●1975年(モンリオール)国際議事録が10月中に全クラブ幹事宛に送付される。この議事録には、報告演説、記念講演、特別番組のテキスト全文と、主要講演者の写真や余興番組の写真も収録されている。国際大会議事録は、例会プログラム、新会員の同化教育などに活用出来るロータリー情報の宝庫である。各自用として購入希望のロータリアンは、1部米貨2ドル50セント、中央事務局へ申し込めばよい。

●ロータリー財団管理委員会は、先日の会合で、1976～77年度財団活動の予算を約685,000ドル増額した。10口の1976～78年度研究グループ交換補助金が追加授与され、心身障害者の教師奨学金40口、開発途上の国々及び無地区クラブに対する教育補助金10口、そして、1973～74年度中に地区内会員一人当たり米貨12ドル以上寄付した地区に対して、48口の教育補助金を再度追加して授与した。その結果、財団の1976～77年度活動予算は、米貨600万ドルを超過、その内訳は、1975～76年度研究グループ交換補助金100口、1976～78年度研究グループ交換補助金110口、教育補助金796口(奨学生が代表する国数は約60カ国)及び特別補助金である。

管理委員会はまた、1975～76年度の寄付成績に対しても、1974～75年度の寄付成績に適用された同じ基準をもって教育補助金を追加授与することを決議した。

\*\*\*\*\*

## 1975年7月 出席報告 (Attendance Report for July)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	和歌山東	5	89	-1	100	1	40	池田	4	56	-2	96.94	63
1	大阪天満橋	4	69	-1	100	1	41	田辺東	5	38		96.84	45
1	橋本	5	68		100	1	42	箕面	5	43	+2	96.74	13
1	和泉	5	68	+1	100	1	43	高槻	5	60		96.67	44
1	御坊	4	64	+2	100	1	44	枚方	5	56	-2	96.43	32
1	河内長野	4	53	-1	100	1	45	守口	5	65	-3	96.30	43
1	大阪東淀	4	49	-1	100	41	46	富田林	5	59		96.22	19
1	羽曳野	5	30	-3	100	59	47	寝屋川	4	46	-1	96.20	55
1	門真	5	29		100	16	48	大阪東	5	107		96.19	37
1	大阪柏原	5	25		100	1	49	大阪平野	5	26		96.15	68
11	茨木	5	60		99.66	25	50	大阪西	4	89	-2	96.07	48
12	豊中南	5	44		99.55	16	51	茨木東	5	30	+1	96.00	38
13	東大阪	5	65	-1	99.35	9	52	有田	5	53		95.82	40
14	東大阪東	5	42	-1	99.05	39	53	堺東	5	38	-2	95.79	75
15	泉大津	4	73	-3	98.91	30	54	串本	5	33		95.76	65
16	大阪淀川	4	66	+1	98.83	11	55	吹田北	5	37	+3	95.68	72
17	大阪西南	5	84	+1	98.81	12	56	堺南	4	75	-2	95.64	51
18	那智勝浦	4	38	-1	98.65	58	57	田辺	5	72		95.45	46
19	大阪城東	4	36		98.61	14	58	大阪心齋橋	4	38		95.40	62
20	大阪阪南	5	71	-4	98.59	10	59	岸和田	5	80		95.25	66
21	大阪大淀	5	42	-1	98.57	18	60	泉佐野	5	58	+3	94.73	54
21	八尾東	4	38	+3	98.57	15	61	堺東南	5	44	+1	94.47	60
23	高槻東	4	34		98.53	26	62	大阪南	5	160		94.29	42
24	和歌山南	4	70	+5	98.51	23	63	堺	5	108	-3	94.06	67
25	大阪南西	4	32	-1	98.49	50	64	東大阪中	4	33		93.94	27
25	枚方-くずは	5	27	+1	98.49	1	65	摂津	4	45	-2	93.89	64
27	大阪西北	5	67	-1	98.48	22	66	海南	5	68	+1	93.78	57
28	松原	5	52	+3	98.46	36	67	藤井寺	4	38		93.42	53
29	八尾	5	60		98.25	21	68	和歌山東南	4	43		93.03	56
30	大東	5	41	-1	97.56	29	69	和歌山西	5	30		92.67	76
31	和歌山	5	100	+5	97.42	33	70	泉南	4	40	-1	92.50	70
32	貝塚	5	63		97.38	24	71	大阪	4	303	-1	91.36	74
33	豊中	5	61	-1	97.29	47	72	大阪住吉	4	77		91.12	61
34	高石	5	58		97.24	35	73	大阪北	5	186	-1	90.85	71
35	豊中北	4	54	+1	97.23	34	74	粉河	5	32	-2	90.66	52
36	吹田	5	64		97.19	28	75	大阪住之江	4	27	+2	88.74	73
37	堺泉北	5	41		97.07	20	76	白浜	4	45		88.15	69
38	大阪城南	4	59		97.04	49							
39	新宮	5	60	+4	96.96	31				4,584	-6	平均 96.60%	

**年次地区大会事務局**District Conference  
Office

年次地区大会事務局が、8月4日から下記の  
通り開設された。

場所：大阪市東区内本町橋詰町  
大阪コクサイホテル443号室  
電話(06)941-2611  
直通 945-0129  
執務時間：9:30~17:00(月~金)  
9:30~12:00(土)  
日・祝祭日は休み

**クラブだより**

News of R.C.

- ☆ 池田R.C. 事務所を下記に移転  
〒563 池田市城南1-1-1 池田商工会議所内
- ☆ 有田R.C. 事務所を下記に移転  
〒649-03 有田市箕島51 ボウル有田2階有田  
木材協同組合内(電話07378-2-3128)
- ☆ 摂津R.C. 例会場、事務所下記に変更  
(例会場)〒564 摂津市千里丘7-9-13  
近畿コカ・コーラボトリング(株)本社ビル  
6階603号室(事務所)同上602号室  
(電話06-387-1254)
- ☆ 那智勝浦R.C. 例会場を下記に変更  
那智勝浦町勝浦216-19 かつうら御苑  
(電話 07355-2-0333)
- ☆ 大阪西北R.C. 事務所の住居表示が9月  
以降下記の通り変更  
〒553 大阪市福島区福島三丁目1-59  
ビジターフィー ¥1,200を¥2,000に変更
- ☆ 藤井寺R.C. ビジターフィー ¥1,200  
を¥1,500に変更
- ☆ 新宮R.C. ビジターフィー ¥1,000を  
¥1,300に変更
- ☆ 大阪柏原R.C. ビジターフィー  
¥1,000を¥1,200に変更

☆ 大阪南R.C. 9月23日(火)の例会日を9  
月26日(金)に変更

☆ 堺泉北R.C. 月信No.2 7頁の例会日一覧  
にある(金)は(木)の誤り、訂正

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

☆ 第三回ロータリー邦楽同好会 7月26日  
午後一時半から新和歌浦の望海楼で開催、参  
加出演者は次の19名で、それぞれ邦楽各部門  
で秘芸を披露し、家族の人達とも大いに親睦  
の実を挙げた。

(和歌山)井関久楠、垂井清之助、和中金助  
(和歌山東)御前昌一、松本旬弘、鳥居具美  
(和歌山南)平野林平 (御坊)岡本康裕  
(海南)山西芳弥、林喜兵衛 (有田)総田長兵  
衛 (大阪)塚本義隆 (大阪西)大谷一雄、  
石田征男、四宮誠祐 (大阪南)白井周二、  
平井常次郎 (豊中北)高橋彦司 (茨木)祖父  
江龍治

**\* New Paul Harris Fellow**

大阪南 R.C. の酒井芳申君に、このほど Paul  
Harris Fellow の称号が贈られた。

**敬 弔**

大阪西北 R.C. の初代会長  
でポール・ハリス・フェローの蒲生宗一君が  
去る7月11日逝去されました。謹んでご冥  
福をお祈り申し上げます。

**事務所より**

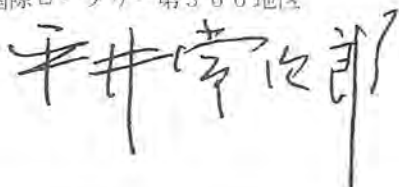
A Notice of Office

事務所の住居表示が、9月1日から下記のよ  
うに変わります。

〒553 大阪市福島区福島町6丁目8-10  
前にもお願いしましたが、連絡やお問合わせ  
の電話が殺到して、事務が停滞気味です。  
事務処理の正確を期すためにも、急用以外は  
なるべく書面で郵送していただくよう、重ね  
てお願いいたします。

国際ロータリー第366地区

ガバナー



大阪市福島区上福島北1丁目100  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,

OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.4 SEPT. 15, 1975

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

## 人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事殿

### 公式訪問あれこれ集

at the Club Assemblies

平井常次郎

各クラブの公式訪問を始めて、もう2ヵ月半になる。まだまだ前途は長い道のりであるが、今日まで各クラブでいろいろと教えられたこと、感じたことが少くない。思い出すままにその二ツ三ツを拾って書いてみた。クラブ名はわざと明示しないことにして……。

#### 例会に奥さんを

或るクラブの協議会で親睦委員のひとりが起って「会員の結婚記念日にはその会員の奥さんを例会に招待したいと思うのですがどうでしょう？」といてその可否を問われた。わたしは即座に「よいでしょう、おやりなさい」と答えて次のように説明したのである。

凡そロータリアンの親睦というものは会員個人だけではなく家族ぐるみの交友でなければ意味がない。われわれの奉仕生活を完きものにするためにも夫人の温かい協力なしでは達成できないと思う。それには夫人がたにロータリークラブのいろんな行事に精通してよく理解をしていてもらねばならない。だから年にタダの一度でもよい、夫人に例会に出席し

てその在り様を直接知ってもらうのは極めて有意義なことである、という意味のことを述べたのである。ところがすぐひとりの会員が発言を求めて「ちよっと待って下さい。先年或るガバナーが当クラブへ公式訪問に来られたときに、例会に女気はいいさいけない、女子の事務職員が会場を出入りするくらいがせいぜい許される程度であろうといわれました。今のガバナーのお話とはまるで反対です。ガバナーが替るごとに、方針がそうグルグル変ってはわたしたち会員はたいへん迷惑です」ときびしくやられた。なるほどそのガバナーは決して間ちがったことをいわれたのではない。国際ロータリーの定款第4条には会員は成年男子に限ると明記されている。従って女性を会員としたり、毎回の例会に女性のゲストをどしどし入場させるなどは許されることではない。しかし会員の夫人を、それも年にたゞの一度結婚記念日に例会に出席してもらって例会についての認識を深めてもらうことは決してロータリーの憲法に背くものとは思えない。それは国際大会や地区年次大会に夫人同伴を要望されるのと同じことだと思うので、わたしはその提案に賛成したのである。これはそれから一ヶ月も後のことであるが仄聞したところによると、東京の或るクラブでは既にそれを実施しているということである。

### 会計方式に新機軸

どこのクラブ協議会でも、会計委員長から前年度の決算と今年度の予算についてクラブ財政について説明を聴くのであるが、或る委員からこんな希望があった。経理の方式がクラブによってまちまちである。ニコニコ箱を本会計に繰り入れているところがあるかと思うと特別会計で別箇処理しているクラブもある。口座の分類や課目の設定などについても一様ではない。これは何とかしてガバナー事務所あたりで、よく検討して一定の方式を決めてもらいたいという希望である。

或るクラブでは新しい方策を打ち出して、前納する年会費を二ツに分け、本来の「会費」と例会の「食費」とを別建となし、例会に欠席したときにはその日の食費だけを差し引いて次回の会費納入の際にその額だけ新会費に

振り当てるか、或はその額を奉仕活動の基金として温存するなどの新方式を実施している。会員の中にはなるほどこのやり方は合理的ではあろうが、それだけ欠席する人の気がラクになって却って出席奨励の癖になるのではないかと心配する人もあるようだ。それはとにかく、クラブ会計というものはそんなに複雑至難なものではないのだから、会計方式は一つの型にはめず、各クラブそれぞれに独自の方法で処理された方がよいのではなからうか。

### “若さ”を追って

現在のガバナーのうち、19世紀生れの最年長であるものが、ロータリーの若返りを提唱しても何ら迫力がないかも知れないが、各クラブの歴訪をしてひとしおと興味を感じることは、心強くもロータリアンの平均年齢がだんだん低下の傾向を示しているということである。どのクラブでも40歳と50歳台の会員が主力を占めていることは以前からの情勢かも知れぬが、泉南地方の或るクラブでは当年とって28歳という青年社長にお目にかかっておどろいた。ローターアクトの会員と間ちがえるような若さである。会員の平均年齢では55歳台というのがいちばん多い。51歳というクラブがあったのでこれは素晴らしいと思っていると、その次には50.1歳というのが現われて驚きを新らたにしたことである。351地区のガバナー月信をみていて、北海道には会員数32名でその平均年齢が44歳という若いクラブのあることを知ったことも大きな収穫であった。

どのクラブにおいても、ベテランの長老会員の厳たる存在があるとともに、洋々たる未来を秘めた若年層への開拓によって今後のロータリー活動がさらにさらに澁刺たる展開を遂げることこそ望ましい。わたしはまだこれから40余のクラブをお訪ねせねばならないが、次には果してどんな若さが飛び出すか、とても楽しみなことである。



# 米山記念奨学会

Yoneyama Memorial Scholarship

## ☆ 地区米山記念奨学会委員会報告

### その1. 昭和49年度最終報告

3月8日、昭和50学年度奨学生採用選考会が全国一斉に行われ、当地区では前年度より3名の増加割当があり、18名の2年以上の継続奨学生を含めて、合計26名（内韓国10名、台湾9名、ベトナム5名、マレーシア2名）の世話をすることとなり、世話クラブ会長の推薦により計28名の米山カウンセラーが改めて委嘱された。

4月11日、昭和49年度第2回地区米山カウンセラー会同を開催。参加者35名（理事2名、評議員5名、地区委員3名、米山カウンセラー25名）による諸情報の交換、並びに研鑽を行い、米山記念事業推進の具体策が協議された。最も強力な意見は米山記念の事業活動をロータリーの機構を通じて行えるようにすることである。

当地区では枚方の地区大会で米山記念週間設定の決議が行われ、各R.C.でも専任の米山奨学会委員の委嘱など、その他ガバナー公式訪問、或はI.C.G.F.の機会の利用による米山奨学事業に対する一般の理解度の高まるに従い、奨学会への寄付金の状況は好転して来た。例えば米山寄付金額は従来ロータリー財団への寄付額の約20%程度だったのが、昭和49年度は27%に良化している。しかし累計額に於いては附表Ⅱに見るように、財団寄付金の方が遥かに多く米山寄付金の平均4.5倍を占めている。昭和50学年度の米山奨学生は全国で210名が採用されているが、それは在日私費留学生数の僅かに6%にも当らないのである。日本独特の国際理解親善を目的とする米山奨学事業としては資金が過少である。各R.C.及会員は附表Ⅰを参考にご精進願いたい。殊に強調したいのは海外の諸国民と何等かの関係を持ってられる個人、又は法人よりの特別寄付金を勧奨することで、現に成功

しているジョイント・ベンチャーの功績を記念しての米山功労者の誕生事例も出て来た。

その2.

昭和50年度定時評議員会の議事

並びに地区米山記念奨学会委員長会の協議事項について

定時評議員会は、昭和50年8月29日午後1時半～4時、委員長会は、同日午後4時～6時半、いずれも東京都千代田区内幸町の帝国ホテル3階において開催された。

### 1. 評議員会の議事。

第1号議案 昭和49年度事業報告・収支決算・貸借対照表・財産目録並びに剰余金処分各案の承認を求める件は、いずれも原案通り承認された。

- (1) 奨学生の在学大学は、関東・関西地区のみに遍在することなく、北は北海道から南は鹿児島県に及ぶ全国的広範囲に亘っている。
- (2) 奨学生の国別による人員数は、台湾73・ベトナム61・韓国52総計186名で、総奨学生210名の90%に近い。
- (3) 奨学生の世話クラブの昭和48～50学年度累計取扱い学生数は、京都東15・東京南及び仙台13・東京12で、いずれも他クラブを断然抜いている。
- (4) 米山記念奨学会委員会は、第354地区を除き全地区に設置されているが、その名称は区々であり、中には地区の国際奉仕部門の下部委員会としていところもある。
- (5) 臨時評議員会が昭和49年12月12日開催されたが、専務理事の死去に伴う後任の補欠選挙のためである。
- (6) 理事会が昭和49年度中2回開催され、16件の事項が決議されたとのことであるが、その内容は追って発表される。
- (7) 昭和49年度の収支決算は、

収入の部で	普通寄付	1億 650万円余
	特別寄付	6千850万円余
予算に対し	合計	5千500万円余の増
	剰余金	6千550万円以上を計上し

内 3千万円を特別積立金に組み  
入れ、基本財産は累計7千500万円と  
なって経理の一應の健全化をはかった。

第2号議案 昭和50年度事業計画並びに収  
支予算案の承認を求める件は、  
いずれも原案通り承認された。

(1) 奨学金の増額

現在月額4万円を、昭和51年4月(昭  
和51学年度)以降5万円に増額する  
ことが認められた。

奨学生の実所要月額費用(学費と生  
活費)に対する奨学金の割合の調査、  
地方と大都市との格差に應じての奨  
学金の査定可否等、将来の研究課  
題とされた。

(2) ベトナムの戦斗終結に伴ないその処  
遇について、ロータリー所在国であ  
る現況上当分従前通り、奨学生の地  
位を認めるほかはないとの理事者の  
見解であった。

尚奨学生外の一般ベトナム留学生の  
救済については、政府として総額1  
億5千万円の枠内で緊急貸付を行な  
うことになっていると報告された。

(3) 昭和50年度は、普通寄付1億700万円  
特別寄付 5千万円  
を予算計上した。

普通寄付は1人1年1千円以上とな  
っているが、クラブにより2万円  
のところもあり色々である。

出来得れば全国一率が好ましいが、  
せめて地区内クラブが均一金額に協  
定して貰えれば、事務処理上非常に  
助かるとの希望が切実になされた。

(4) 大学の所在しない地区並びにクラブ  
の中には、奨学金制度に関心が薄く  
寄付金の拠出を疑問視する向きもあ  
ったが、大学所在地のクラブが世話  
クラブとして献身的に苦勞している  
立場を理解し、せめて奨学金の財源  
に資金援助する位いの雅量を期待し  
度いとの意見もなされた。

(5) 奨学制度の効果を追跡調査する方  
法として、カウンセラー制度のより一

層の活用により、帰国後の文通その  
他で情報を蒐集するほかはないので  
はないかとのことであった。

(6) 米山記念館の管理維持費に、奨学会  
よりの應分の援助を希望し度いとの  
地区の提案に対しては、寄付行為の  
事業目的に副い兼ねるので、寄付者  
が寄付に当ってあらかじめその目的  
を明示しない限り、奨学会としてそ  
の資金から支出することは出来ない  
との回答であった。

(7) 奨学生の数は、220名に増員される  
が、継続支給者(2年目のもの)が  
69名あるので、実数は151名の新規  
選定となる。

(8) 米山記念奨学会の事業に対する理解  
の増進は、本部としても具体的方法  
を実施する積りであるが、地区ガバ  
ナーのご協力により地区委員会の尚  
一層の活動を期待すること。

(9) 昭和50年度の収支予算としては、  
収入の部で 普通寄付 1億700万円  
特別寄付 5千万円  
合計 1億5千700万円を予定し  
奨学生関係費計 1億1千690万円  
を賄うもので、  
剰余金 6千900万円余を計上し  
ている。

第3号議案 評議員の委嘱の件

当地区からは※藤 沢 元 雄 (和歌山)

※浜本吉世輔 (高 槻)

原 田 秀 雄 (大阪北)

平井常次郎 (大阪南)

井 関 久 楠 (和歌山)

△森 寿 五 郎 (大阪南)

△村 岡 秀 雄 (大阪東)

尾 形 繁 之 ( 堺 )

阪 田 靖 人 (大阪北)

※菅 生 謙 三 (大阪北)

田 宮 佐 (高 槻)

△塚 本 義 隆 (大 阪)

以上12名 ※印新任 △印重任

第4号議案 理事並びに監事の選任の件

当地区からは 常務理事 原田秀雄

以上2案件共原案通り承認された。

第5号議案 その他報告事項については、

- (1) 寄付行為中評議員会の権限・監事の職務その他に関連して質疑が行なわれ、いずれ変更を検討しなければとのこととなった。
- (2) 地区米山記念奨学会委員長会議は、現在懇談会として任意に開催されているが、将来これを制度化するかどうか検討中であり、制度化するすれば寄付行為に規定を新設するか、又カウンセラー制度の如く、施行細則中に組み入れるか、研究課題といえよう。
- (3) 寄付者に対する現行の表彰制度も、施行細則中に規定化することが好ましい。  
理事会の決議事項にとどめる場合は、その公表が望ましいとの見解がなされた。
- (4) 奨学生及び奨学金に関する施行細則と寄付金受領に関する施行細則との現行2本立の定め方は、前述の表彰制度の規定化と関連して1本化して施行細則を制度することが望ましいとの意見もあった。

## 2. 委員長会の協議懇談事項

- (1) 奨学金支給期間の延長について  
奨学金の支給期間は2年を原則としているにも不拘、地区により奨学生の員数を調整して特定の奨学生に対し延長支給を取扱っているやに聞き及ぶが、本部としての見解はいかんとの質問に対し、地区委員会の良識を信頼して例外としての延長も亦不得止との答弁がなされた。  
特定の奨学生に対する延長支給は、その留学目的の最終的完成を援助する等真に不得止ない事情ありとはいえ他の留学生の受給選定の機会を剝奪する結果となり、奨学制度の本旨に反するものともいえよう。四つのテストが適用される好事例であろう。

- (2) 特別寄付金をクラブとして米山功労賞を受賞する累計計算(100万円)に算入しないこととするとの提案は、従前からの奨学金募集徳憑の慣習からして問題があるとの反論がなされていたが、この提案の撤回により現状通りの取扱いとなった。
- (3) 奨学生候補者の推薦について、在日ロータリー・クラブの推薦方法を廃止せんとする提案は、その合理的根拠に乏しく結局現行通りとなった。
- (4) 奨学生の帰国後の動静等については、カウンセラーによる直接本人との文通その他によるアフター・ケアにまっほかない。  
(評議員会でも検討された。)
- (5) 米山記念奨学会事業のPRを、ロータリーの友誌上で年6回実施する。
- (6) カウンセラーは奨学会本部と連絡する必要がある場合、原則として地区委員会を経由することとし、直接交渉はこれを回避され度い。
- (7) 奨学生に事故があったため奨学金支給が停止された場合に、新規に奨学生を補充しない。  
奨学生同志結婚した場合内1名の支給は停止されるが、この場合も新規補充をしないこと。
- (8) 米山記念奨学生に選定されることは、留学生間において非常に榮譽であると評価されているところから、選考もれの留学生の中には、選考が或は情実にかかられているのではないかとの疑念を差しはさむ向きもあるやに聞く。選考の公正化を特に希望する。又選定に当って、特に奨学金、奨学期間については勿論この制度の目的がロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することあることを十分に情報教育をして、文書による誓約書の差し入れ等選定後奨学生とのトラブルを未然に防止するよう一段の配慮が必要である。以上

(昭和50年9月7日起稿)



附表 I

第366地区米山記念奨学会寄付金累計表

(50.6.30現在 ガバナー事務所資料集計)

クラブ名	普通寄付		特別寄付	単位円	クラブ名	普通寄付		特別寄付
	年額1人当	累計額	累計額			年額1人当	累計額	累計額
A 有 田	2,000	576,800	45,000	大阪大淀	2,000	133,500	30,000	
D 大 東	1,500	300,500	50,000	大阪西北	1,500	363,500	—	
F 藤 井 寺	1,500	57,750	20,000	大阪西南	2,000	588,300	47,000	
G 御 坊	1,500	612,850	30,500	大阪心斎橋	2,000	248,000	330,150	
H 羽 曳 野	3,000	107,500	—	大阪住之江	—	—	—	
橋 本	1,000	605,350	24,000	大阪住吉	2,000	790,100	—	
東 大 阪	2,500	802,650	28,000	大阪天満橋	1,500	492,950	120,000	
東大阪東	1,500	408,200	40,000	大阪淀川	2,000	758,700	—	
東大阪中	1,000	103,500	—	大阪南西	2,000	30,000	—	
枚 方	1,500	577,950	100,000	S 堺	① 2,000	1,290,400	450,000	
枚方-くは	1,500	33,750	—	堺 東	1,500	151,750	16,800	
I 茨 木	2,000	656,250	33,000	堺 南	② 2,000	724,950	839,150	
茨 木 東	2,000	42,000	—	堺 泉 北	1,000	91,500	28,000	
池 田 ①	1,500	580,600	410,000	堺 東 南	2,000	255,000	32,000	
和 泉	2,000	682,700	—	泉 南	2,500	270,500	50,000	
泉 大 津	1,500	755,700	—	摂 津	1,500	213,250	—	
泉 佐 野	1,000	532,000	—	新 宮	2,000	665,650	10,340	
K 門 真	1,500	186,100	—	白 浜 ①	1,500	454,400	446,000	
海 南	1,500	677,800	88,000	吹 田	1,500	658,250	64,500	
海 南 東	—	—	—	吹 田 北	1,000	55,500	31,000	
貝 塚	1,500	533,200	208,000	T 高 石	2,000	409,400	150,000	
河内長野	1,500	610,650	60,000	高 槻	1,500	679,400	183,000	
岸 和 田	2,000	698,350	—	高 槻 東	2,500	115,500	15,000	
粉 河	1,500	236,750	—	出 辺	1,500	761,000	—	
串 本	—	—	—	田 辺 東	1,000	33,000	—	
M 松 原	3,000	679,500	—	富 田 林	2,000	664,900	—	
箕 面	1,500	238,550	117,000	豊 中 ①	2,000	699,100	300,000	
守 口	2,000	625,300	118,500	豊 中 北	1,500	186,750	76,000	
N 那智勝浦	1,500	402,750	26,495	豊 中 南	2,000	300,350	17,000	
寝 屋 川	2,000	313,700	—	W 和 歌 山	2,000	1,159,550	169,500	
O 大 阪 ①	1,500	3,756,250	500,000	和 歌 山 東	1,500	809,000	150,300	
大阪阪南	2,000	503,850	44,000	和 歌 山 南 ①	1,500	571,400	438,000	
☆大阪東 ③	2,000	1,197,000	1,183,800	和 歌 山 西	—	—	—	
大阪東淀	1,500	254,500	—	和 歌 山 東 南	1,500	192,750	—	
大阪平野	—	—	—	Y 八 尾	2,000	609,200	90,000	
大阪城南	2,000	408,300	81,000	八 尾 東	2,000	109,750	10,000	
大阪城東	1,500	80,250	25,000	合計 計 72R.C.		40,061,950	9,287,335	
大阪柏原	1,500	168,250	25,000	註：☆印——米山功労クラブ				
☆大阪北 ③	2,000	2,103,000	1,287,400	①,②,③の円内数字は当該クラブの7月末現在の米山功				
大阪南 ②	2,000	1,950,250	651,000	労者数。				
大阪西	1,500	1,464,350	—					

附表Ⅱ

米山記念奨学会寄付金累計額に対する  
ロータリー財団寄付金累計額のクラブ別倍率表

(50.6.30 現在)

クラブ名	会員数	Y.M.F.(円)	R.F.(US\$)	比倍率	クラブ名	会員数	Y.M.F.(円)	R.F.(US\$)	比倍率
A 有 田	53	621,800	5,596.46	2.7	大阪大淀	43	163,500	3,869.67	7.1
D 大 東	42	350,500	8,497.94	7.2	大阪西北	68	363,500	6,035.96	5.0
F 藤 井 寺	38	77,750	2,168.95	7.2	大阪西南	83	635,300	17,973.14	8.5
G 御 坊	62	643,350	8,629.58	4.0	大阪心斎橋	38	578,150	7,743.55	4.0
H 羽 曳 野	33	107,500	649.99	1.8	大阪住之江		—	—	
橋 本	68	629,350	16,397.99	7.8	大阪住吉	77	790,100	10,875.30	4.2
東 大 阪	66	830,650	14,868.77	5.4	大阪天満橋	70	612,950	11,989.37	5.8
東 大 阪 東	43	448,200	4,944.93	3.4	大阪淀川	65	758,700	10,979.50	4.4
東 大 阪 中	33	103,500	4,700.53	13.5	大阪南西	33	30,000	560.00	5.0
枚 方	58	677,950	7,650.65	3.4	S 堺	111	1,740,400	33,587.37	5.8
枚方-くずは	26	33,750	875.00	7.8	堺 東	40	168,550	4,187.31	7.6
I 茨 木	60	689,250	16,280.70	7.2	堺 南	77	1,564,100	19,443.50	3.7
茨 木 東	29	42,000	3,860.63	27.8	堺 泉 北	41	119,500	4,015.42	10.1
池 田	58	990,600	15,765.93	4.8	堺 東 南	43	287,000	10,902.14	11.5
和 泉	67	682,700	11,855.60	5.2	泉 南	41	320,500	5,604.10	5.2
泉 大 津	76	755,700	7,603.12	3.1	摂 津	47	213,250	2,757.15	3.9
泉 佐 野	55	532,000	6,321.40	3.6	新 宮	56	675,990	6,497.64	2.9
K 門 真	29	186,100	1,567.04	2.5	白 浜	45	900,400	4,768.55	1.6
海 南	67	765,800	7,537.04	3.0	吹 田	64	722,750	8,236.03	3.4
海 南 東		—	—		吹 田 北	34	86,500	3,014.32	10.1
貝 塚	63	741,200	10,072.14	4.1	T 高 石	58	559,400	8,904.70	4.8
河内長野	54	670,650	12,177.64	5.5	高 槻	60	862,400	10,168.77	3.5
岸 和 田	80	698,350	12,321.52	5.3	高 槻 東	34	130,500	813.02	1.9
粉 河	34	236,750	2,067.28	2.7	田 辺	72	761,000	11,610.85	4.6
串 本		—	—		田 辺 東	38	33,000	375.00	3.5
M 松 原	49	679,500	8,102.28	3.6	富 田 林	59	664,900	8,708.19	4.0
箕 面	41	355,550	7,222.19	6.1	豊 中	62	999,100	14,765.67	4.5
守 口	68	743,800	9,073.19	3.0	豊 中 北	53	262,750	10,565.55	12.2
N 那智勝浦	39	429,245	6,071.41	4.2	豊 中 南	44	317,350	6,144.14	5.9
寝 屋 川	47	313,700	4,182.83	4.0	W 和 歌 山	95	1,329,050	26,674.90	6.0
O 大 阪	304	4,256,250	50,633.34	3.6	和 歌 山 東	90	824,300	13,409.62	5.9
大阪阪南	75	547,850	12,327.94	6.8	和 歌 山 南	65	1,009,400	13,923.55	4.2
大 阪 東	107	2,380,800	28,094.93	3.6	和 歌 山 西		—	—	
大阪東淀	50	254,500	4,318.95	5.1	和歌山東南	43	192,750	4,710.95	7.2
大阪平野	26	—	312.00		Y 八 尾	60	699,200	6,483.80	2.8
大阪城南	59	489,300	5,610.39	3.5	八 尾 東	85	119,750	2,306.99	5.8
大阪城東	36	105,250	3,641.01	10.2	合計 73R.C.	4,502	49,349,285	724,667.89	平均4.5
大阪柏原	25	193,250	2,347.39	3.7					
大 阪 北	187	3,390,400	36,918.92	3.3					
大 阪 南	160	2,601,250	37,110.99	4.3					
大 阪 西	91	1,464,350	13,373.64	2.7					

註：US\$の円換算率は×300とした。  
Y.M.F.(米山記念奨学会)；R.F.(ロータリー財団)

## 意義ある業績賞

Significant Achievement Award

地区内クラブ活動で、とくに秀れた事業に対して表彰する『意義ある業績賞』は、11月1日までに、参加計画資料を地区選考委員会へ提出のこと。

地区内クラブより提出されたクラブ活動の中で、最も優秀な活動事業に対して、国際ロータリーより、その活動の提唱クラブのクラブ名を銘記した証明書をもって表彰される。

地区選考委員会（委員長・峯村英薫直前ガバナー、委員・大谷一雄、田宮 佐バストガバナー）は、受賞候補計画5件以内を選び、平井ガバナーに推薦、ガバナーは12月中にこの中から最も意義ある計画を選び出し、中央事務局へ送付することになっている。

なお、選考基準は次の通りである。――

1. その活動計画は、その土地において、あるいはその土地のみに限らず、誰の目からも重要とみられている問題を対象とするもので

なければならない。（故にその活動計画は、生活環境の改善、老人を助ける活動、明確な行動による国際理解の増進、若い人達のための活動、職業道徳の向上、その他に關与する活動であり得るわけである）

2. その活動計画は、当該クラブ会員の大多数が、金銭的な奉仕でなく、個人的に実際に参与することを含むものであること。

3. その活動計画は、その他の地方におけるロータリー・クラブでも見習って実行出来るものであること。

4. その活動計画は、現ロータリー年度に着手されたものである必要はない。しかし、その活動が現在進出中のものであること、或は本賞が授与されるロータリー年度中に完了するものであることを示す証明を必要とする。

5. いずれのクラブも、同一活動事業に対して1回以上本賞を受賞することはできない。

## ☆堺 泉 北 ク ラ ブ の 里 親 奉 仕

大阪南郊の泉北ニュータウンにある堺泉北R.C. では、ことしもまた8月16日から20日まで、お盆の里親奉仕を実施して感謝された。児童養護施設泉ヶ丘学院の児童で、親も兄弟もなく、全く寄るべのない4才から15才までの不幸な子たちを、14人の会員の自宅に引取

って、それぞれ会員の子どもたちと楽しく遊ばせ、家庭生活の温かさを味わせたのである。この行事はことしが5年目になり、朝日、毎日、讀賣、サンケイ四紙とも、写真入りでこれを報道した。

### 東大阪東でも一日里親

東大阪東クラブでも3年前から毎年one-day papa企画をつづけている。本年も10月の青少年活動週間に公德学園、生駒学園、花園精舎及びわかえ学園の四施設から50名の身寄りのない孤児を会員の自宅に一人か二人ずつ預かって、かれらにお父さん、お母さんの温かい情愛を味はせる。

### \*1976~77学年度ロータリー 財団奨学金受領について

1976~77学年度ロータリー財団奨学金受領について、第366地区からは候補者6名を推薦していたが、選考の結果次の5名が志望通りの課程で認可された。

大学課程・藤井由実（藤井寺推薦）  
大学院〃・中川隆品（八尾推薦）  
〃・小田裕久（豊中推薦）  
〃・吉田美津（高槻推薦）  
〃・辻川千代（堺東推薦）

### \*New Paul Harris Fellow

大阪阪南R.C. の岡本全男君、豊中北R.C. の小谷 高君、大阪南R.C. の原田誠一君に、このほどPaul Harris Fellowの称号が贈られた。

## 地区各委員会報告

Reports of District Committees

### \* 地区財団奨学生委員会 (第1回)

日時・8月18日 14:00~16:00

場所・ガバナー事務所

出席・平井ガバナー、尾形バストガバナー

奈良財団学友委員長

今井委員長、大野、森田、浜委員

議題・・・

1. 1977~78年度補助金口数は計5口と教師奨学金1口。
2. 平井ガバナーより奨学生の銓衡は一層厳正にとの注意があった。特に推薦学生の人物については、各クラブ会長が面接確認の上申請してもらいたいとの意見が多く、ガバナーから各クラブ会長宛文書を出すことになった。
3. 次回委員会は9月下旬か10月上旬に開催の予定。

### \*地区拡大部門委員会 (第2回)

日時・9月2日 14:00~16:00

場所・ガバナー事務所

出席・平井ガバナー(代理・松本地区幹事長)

井関委員長、四宮、米本、脇村、中川委員。

第1回委員会(7月22日)で決定した下記地区内の7R.C. 会長宛に平井ガバナーより地域分割移譲による新R.C. 結成について、最大の決断と努力を懇願する書面を送付した件につき、その後の経過協議の結果、9月22日に7R.C. 会長の来集を依頼し、ガバナーを交え委員一同と懇談することになった。

1. 大阪南R.C. 天王寺区
2. 大阪西R.C. 大正区
3. 大阪東R.C. 都島区
4. 岸和田R.C. 岸和田東
5. 高槻 R.C. 高槻西
6. 大東 R.C. 四條畷市、交野市
7. 御坊 R.C. 御坊西(美浜、日高、由良町)

## 1974~75年度R.I.財団寄附額

地区	寄附総額	一人当り金額
349	\$45,833	\$19.45
350	\$99,973	\$44.83
351	\$80,104	\$28.22
352	\$76,637	\$31.08
353	\$60,294	\$22.03
354	\$43,717	\$19.25
355	\$91,407	\$36.33
356	\$81,825	\$29.35
357	\$88,168	\$37.58
358	\$311,965	\$58.81
359	\$198,627	\$68.37
360	\$147,279	\$35.94
361	\$74,947	\$20.09
362	\$109,595	\$48.69
365	\$187,836	\$68.03
366	\$174,344	\$42.14
367	\$50,354	\$22.68
368	\$71,149	\$31.85
369	\$188,940	\$44.55
370	\$105,429	\$46.94
373	\$63,370	\$21.90
合計		\$2,352,123

## 記憶すべき月日

- 10月12-18日: 青少年活動週間  
 11月9-15日: ロータリー財団週間  
 12月31日: 1976~77年度  
 クラブ会長選挙最終期限  
 1月25-31日: ロータリー雑誌週間  
 2月23日: ロータリー創立71周年記念日  
 6月13-17日: 米(国)ルイジアナ州ニューオーリンズに於ける国際大会

☆ ☆ ☆ ☆

## 事務総長書翰 The General Secretary's Letter

親愛なるロータリアン各位：

ロータリーのすぐれた特徴の一つは、ロータリーの綱領第一項「奉仕の機会として知り合いを拡めること」という字句に含まれています。これは単に口先だけの理論に終る高尚で大げさな理想ではありません。むしろ「ロータリーの柱石」とも称されるべき実際に役立つ極めて実用的な基準であります。今は亡きフランスの飛行家兼作家のAntoine de Saint-Exupéryは「友情を教えることは出来ない、ただ実行するのみである」と、この友情についての実用的見解を表現しています。奉仕の実践の基礎として友情を育てること—これがロータリーの全てであります。インパッサイ会長は今日の困難な時期に際し、全ロータリアンが総動員して行動に立ち上がるよう要請しておられます。

「我々のクラブが、友情、親睦によって団結を固め、活動的かつ友好的であることによって地域社会において真に威信ある地位を保つよう、各自その分を尽すこと」個々ロータリアンまたクラブが、「人間の威信」を高めるためにその行動を強化するのは、彼等が、他に比類のない親睦と友情の理想のもとに知り合いを拡めれば、奉仕を実践する機会となることを見出したからであります。

11月9—15日のロータリー財団週間は、人間の威信を強調すべきときであります。インパッサイ会長は、若人が「食物と書物を与えられ、そして人間として品位ある将来を期待し得るように」、たとえば、青少年活動の分野における行動に立ち上るようロータリアンに要望されました。

ロータリー財団は、国際理解、平和、親善を願って、人間に威信あらしめるのに大いに尽くしています。その大学課程奨学金、大学院課程奨学金、研究グループ交換、および専門的訓練補助金を通じて、財団は相互の文化的知識と友好関係を促進し、それによってほかの人たちとともに、またその人たちのために生きる人間の威信を高めるのであります。

この週間の目指すところは、あなたのクラブの会員と、あなたの地域社会の市民に、ロータリー財団のことを知らせることにあります。

ハリー A. スチュワート事務総長

## 世界のロータリー

1975年8月26日現在、ロータリーは151の国及び地理的地域に16,549のクラブと774,500人の会員を有します。地区の数は357です。1975年7月1日以降、国際ロータリーに加盟した新クラブの数は18ヶ国より33クラブです。

### ☆第7組 I.C.G.F.

#### Intercity General Forum

地区第7組（大阪東、東大阪、東大阪中、東大阪東、大阪城東、守口、門真）の I.C.G.F. は、門真 R.C. のホストで9月13日、門真市の松下電工本社講堂で開催、松下電気産業相談役・松下幸之助氏の「この時局に際して」、評論家・草柳大蔵氏の「日本の将来について」と題する特別講演を聴いたのち、各部門にわたって熱心に討議した。

なお、第1組の I.C.G.F. は、11月1日(土)を12月13日(土)に変更。

1975年8月 出席報告 (Attendance Report for Aug.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	大阪阪南	4	71		100	20	41	豊中北	5	55	+1	96.36	35
1	橋本	4	68		100	1	42	大阪心齋橋	5	38		96.32	58
1	和泉	4	68		100	1	43	豊中	4	62	+1	96.19	33
1	御坊	5	65	+1	100	1	44	堺東	4	39	+1	96.16	53
1	池田	4	55	-1	100	40	45	有田	4	53		96.15	52
1	河内長野	5	53		100	1	45	大阪平野	4	26		96.15	49
1	大阪東淀	4	49		100	1	47	田辺東	4	38		96.06	41
1	羽曳野	4	30		100	1	48	和歌山	4	101	+1	95.94	31
1	大阪柏原	4	25		100	1	49	東大阪中	5	33		95.76	64
1	海南東	4	25	+25	100		50	堺南	4	76	+1	95.68	56
11	東大阪	4	65		99.60	13	51	泉佐野	4	58		95.62	60
12	大阪天満橋	5	74	+5	99.44	1	52	大阪西	4	89		95.51	50
13	豊中南	4	44		99.43	12	53	堺東南	4	44		95.46	61
14	和歌山東	4	89		99.13	1	54	田辺	4	71	-1	95.39	57
15	大阪淀川	5	67	+1	99.08	16	55	箕面	4	43		95.35	42
16	大阪城東	5	36		98.89	19	56	大阪南西	4	32		95.32	25
17	大阪西南	4	83	-1	98.80	17	57	富田林	4	59		95.18	46
18	大東	4	40	-1	98.75	30	58	堺	4	109	+1	95.10	63
19	松原	4	52		98.56	28	59	新宮	4	60		94.87	39
20	泉大津	5	73		98.55	15	60	茨木東	4	29	-1	94.83	51
21	大阪西北	4	67		98.49	27	61	寝屋川	5	46		94.78	47
22	吹田	4	64		98.44	36	62	守口	4	64	-1	94.53	45
23	東大阪東	4	44	+2	98.28	14	63	大阪南	4	159	-1	94.46	62
23	門真	4	29		98.28	1	64	海南	4	68		93.75	66
25	大阪大淀	4	42		98.22	21	65	大阪住之江	4	30	+3	93.71	75
26	和歌山南	5	69	-1	98.18	24	66	和歌山西	4	30		93.33	69
27	吹田北	4	37		97.98	55	67	岸和田	4	79	-1	93.04	59
28	貝塚	4	63		97.95	32	68	泉南	5	40		93.00	70
29	茨木	4	58	-2	97.84	11	69	摂津	5	44	-1	92.87	65
30	高槻東	5	34		97.65	23	70	白浜	5	46	+1	92.74	76
31	堺泉北	4	40	-1	97.50	37	71	大阪北	4	185	-1	92.65	73
32	高石	4	58		97.41	34	72	和歌山東南	5	43		91.63	68
33	藤井寺	5	38		97.37	67	73	大阪	5	301	-2	91.21	71
34	八尾	4	60		97.34	29	74	枚方-くさば	4	27		90.74	25
35	大阪城南	5	59		97.29	38	75	大阪住吉	5	76	-1	90.71	72
36	八尾東	5	38		96.84	21	76	串本	4	33		87.88	54
37	高槻	4	60		96.67	43	77	粉河	4	32		84.38	74
38	那智勝浦	5	37	-1	96.66	18							
39	枚方	4	56		96.43	44				4,610	+26	平均	
40	大阪東	4	107		96.39	48						96.37%	

ロータリー職業奉仕事例集の紹介  
 (バストガバナー 前原勝樹氏編)

本書はこの8月に新しく前原バストガバナー(桐生)が上梓されたもので、編者はその目的を次の如く本書の帯紙に掲げている。

「職業奉仕はロータリーの金看板とされている。しかし、この奉仕は個人の日常生活の中に行われるものであり、それに日本人の陰徳主義も手伝って、客観的に例証することがむずかしい。このことが金看板の実力発揮を妨げている。この意味で職業奉仕を推進するには、具体的事例を学ぶことが第一着手であろう。本書編集の目的はここにある。読者は職業奉仕とはどんな行為かを具体的に知り、自分の職業ではどんな奉仕が出来るかを発見することができる。ここに生まれた理解と感激が直接的には職業奉仕への勇氣と決断を与え、間接的には正しい商売繁昌の道を感じせしめるものと思う」——

この目的に向って編者は各地区のベテラン役員に要請して約400篇の事例原稿を集め、予ての念願に基づく編集方針に従い、それらを取捨撰択、時には推敲添削を加えて、その内より315事例を選び、それを恰好な職業群、即ち販売・配布、製造・工業、農林・水産、建設・設備・不動産、食品・料理、医療・保健・薬剤、弁護士・計理士、教育・学術・宗教・施設、銀行・保険、公共サービス、新聞・印刷、ホテル・交通・観光の12の職業群に配分し、読者が自分の職業の参考にしやすいように整理編集されている。例えば製造・工業群に隅谷君(高石)の約手無用事例、医療・保健・薬剤群に藤沢ガバナー・ノミニー(和歌山)

の元気のよい結核退治事例などが選ばれている。更に時節柄公害防止の事例11篇と職業に関連した社会奉仕の事例46篇を別に巻末に掲げ、読者のために職業奉仕と社会奉仕の概念のニュアンスの徹底を計っているのも特色である。少くとも「奉仕こそわがつとめ」よりも判り易いだけでも推奨の価値がある。

全巻318頁、定価850円(送料別)、発行所・ほくと事業出版(東京文京区)

(大阪北R. C. 阪田靖人)

クラブだより News of R.C.

- ☆ 和歌山東R. C. 10月第1例会より下記の通り例会場を変更。事務所は旧来通り。和歌山市西汀町1、和歌山商工会議所4階
- ☆ 堺東R. C. 事務所を10月1日から下記に移転、例会場を10月7日から変更。事務所・堺市百舌鳥赤畑町1丁37 北山会計事務所内(電話 0722-59-8603) 例会場・堺市百舌鳥赤畑町1丁34-9 成協信用組合堺支店(電話 0722-59-5281)
- ☆ 和泉R. C. ビジターフォー¥1,300は¥1,200の誤りにつき訂正。
- ☆ 大阪南西R. C. ガバナーの公式訪問日程12月1日(月)を12月8日(月)に変更。

敬 弔 守口R. C. の佐竹市太郎君が去る7月29日、摂津R. C. の元会長平澤嘉邦君が8月23日、大阪南R. C. の小谷虎三君が9月9日逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸徳 氏

大阪市福島区福島6丁目8-10  
 〒553 (ニッパビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.5 OCT. 15, 1975

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を!

各クラブ会長並びに幹事殿

## 地区情報研究会・白熱の論議展開!

District Information Institute Heated Discussions

平井常次郎

台風一過の美しい秋晴れの日、十月六日わが第366地区の第一回ロータリー情報研究会 The First Annual District Rotary Information Institute がひらかれた。場所は大阪のホテルプラザ。午前8時30分から登録をはじめて正9時、広い聚楽の間に白いテーブルの放列を敷いて参加者一同それぞれの席についた。地区内77クラブ全部出席、クラブ会長さん77名の他の四部門ではそれぞれ2名乃至8名の不参があったのは残念であった。しかし指定参加者以外に61名も加わって総勢実に429名という盛会となった。

前R.I.会長のロビンズさんは任期中に世界各国のロータリーを訪ねて、大中小さまざまなクラブを歴訪した。そして感じたことは何であったか。それはロータリーの情報が余りにも個人々々のロータリアンに徹底していないのに寧ろおどろいたということであつたらしい。そこでR.I.本部では企画委と目的綱領委の二つの委員会がいろいろと検討したものをまとめて理事会が、確実に正確にロータリー情報を各クラブへ通達する最も新しいチャンネルとしてこの情報研究会の実施に踏みきったのである。そして現会長インバッサイさ



んの新時代に入り、世界中の357地区でそれぞれ9月15日から11月15日までの間に、その第1回会議をひらくよう通達された。わが地区ではさっそくその呼びかけに応じて十月六日月曜日に大阪で開催することに決定。大阪南クラブでそのホストを委嘱せられて会員の桃谷政順博士が中心となりスタートを切ったのはこの春まだ余寒の去りやらぬころであった。インパッサイ会長はこの新規に生れた重要な会議を指導するカウンセラーとしてバスターガバナーのベテランロータリアンのうちから67名を任命したのである。この会議では地区内の全クラブから会長、情報委員長、広報委員長、会員増強委員長、青少年奉仕委員長の五名を出席義務者とし、幹事はその中に入らなかったが、全世界でこの研究会に出席する直接間接の関係者は少くとも4万人、多ければ実に4万5千人という多数のロータリアンが、カウンセラーを中心として直接指導を受けたのである。

第366地区のカウンセラーは福山のバスターガバナー松本卓臣さんであった。氏はその前日の10月5日に熊本でひらかれた第373地区の研究会に出席したのち、少憩の間もなく同夜飛行機で大阪入りするという忙しさであった。松本さんは本年五月フロリダの Boca Raton で催された Rotary International Assembly に日本から出席した21名（うち1名欠席）のガバナーノミニの指導役という大役を果された人で、わたしらにとってはおかねての恩師であった。壇上には原田R.I.理事、森、井関、大谷、田宮各バスターガバナー、藤沢ガバナーノミニ、そして四人の部門別リーダーが並んだ中で、松本カウンセラーは元気にこの会議の趣旨について説明した。午前中は本会議では松本さんが中心となって、まず会員増強、次いでロータリー情報、それから広報、おしまいに青少年奉仕と美しいスライドを挿入して熱心に討議されて座席からの発言しきり。午後の部門別の先駆としてまことに興味ある甲論乙駁がつづいた。

午後は五つの部門に分れた。ロータリー情報は塚本バスターガバナー（大阪クラブ）、広報は露口四郎さん（大阪クラブ）、会員増強は峯

村直前ガバナー（大阪東クラブ）、青少年奉仕は世戸一夫さん（大阪南クラブ）の四リーダーが熱心なディスカッションの中心となって会議を進め、クラブ会長部門は松本カウンセラー自身がリーダーとなり、五部門とも各自クラブの特徴披露、自負や不平も飛び交い有益な意見の開陳がつづいた。ここでもスライドが映写されたが、どの部門も予定の2時間ではとても短かすぎたことを嘆かれたほど白熱の論議がつづいた。

この一日に展開した情景をそのまま、ロータリアン同士たがいのディスカッション、そしてすべての奉仕部門の企画性を活かした活動、これによってロータリーのプログラムを推し進め、クラブ会員を大いに力づけ、以ってロータリーのリーダーシップをいっそう強いものにしなければならない。ここにもこの情報研究会の目的があるにちがいない。今度はまだ第一回の試みであり、みんなが初めての経験であるから、この日の体験を基盤として来年はもっと重厚なものにしなければならない。討論と研究の議題も今後はさらに広がって行くにちがいないだろう。それにしてもほんとに有益な一日だった。

## プログラム

- 8:30 登録開始
- 9:00 国歌「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」  
開会の辞：…酒井ホストクラブ会長  
歓迎の辞：……………平井ガバナー  
来賓紹介：……………  
出席報告：……………原田研究会委員長
- 9:15 研究課題提出：…松本カウンセラー  
（会員増強・情報・広報・青少年奉仕）
- 11:30 懇親昼食会
- 12:30 部門別グループ討論・意見交換  
（情報・広報・会員増強・青少年奉仕・クラブ会長）
- 14:30 R.I.会長スピーチ（テープ）  
講評：……………松本カウンセラー  
閉会の辞：……………平井ガバナー  
ロータリーソング「手に手つないで」
- 15:00 散会

# R.I. 会長来日！ R.I. President Visit

エルネスト・インバッサイ・デ・メロ R.I. 会長夫妻の来日が決定した。目下関係各地区がバナーによって歓迎の準備が進められているが、大体の日程はつぎの通りである。

- 11/3(月) 14:50 羽田着  
11/4(火) 宮沢外務大臣その他訪問面談  
第1ゾーン Inter City Meeting  
11/5(水) 東京クラブ例会出席  
新幹線ひかり13号15:00 東京発  
17:51 京都着 都ホテル泊  
11/6(木) 第3ゾーン Inter City Meeting (会場 京都国際会館)  
360. 361. 362. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 373.  
(10地区 628クラブ参加)  
※参加人員は地区で割当てる  
—プログラム(案)—  
10:30~11:00 登録  
11:00~12:20 会長スピーチ  
12:20~13:30 休憩・昼食  
13:30~14:30 記念品贈呈  
18:30~20:30 歓迎晩餐会(於岡崎つるや) 都ホテル泊  
11/7(金) 8:00 都ホテル発  
10:00 伊丹発 → 釜山へ



第366地区ロータリー情報研究会本会議場(松本カウンセラーの説明)

# 国際大会への会長公式招待状

R.I. President's Invitation of International Convention

ロータリアンの皆さん：

私は、皆さんのすべてに対し、1976年6月13日から17日まで、米国ルイジアナ州ニューオーリンズで開かれる国際ロータリー国際大会に出席していただくように、この公式招待状をさしあげてを欣快とするものであります。

この大会の国際的交歓の雰囲気の中で、皆さんは、ロータリーの目的としているものに対する理解を深められ、そして奉仕のための新しい機会について学ばれることと思います。独特の魅力と多様性をもったこの多彩な文化の都ニューオーリンズは、この上なくすばらしい場所をこの大会のために提供しているのであります。

この国際大会での私のテーマは、将来に目を向け、重要なプログラムの骨組みを造っておこうというものであります。：「未来を確保する」というのがそのテーマであります。

私たちは、演説、特別番組、討論などによって、どうすれば、われわれの地域社会の生活の質を向上させたり、また国と国との間の関係を改善したりすることができるかを探究しようとしています。こうしたやり方で、私たちは、「人間に威信を」というこの1975～76ロータリー年度に対する私の総合テーマの実践を、さらに助けることができるわけでありませう。

どうぞ私といっしょにニューオーリンズの第67回年次国際ロータリー大会にご出席下さいますよう、この公式招待状をもって、皆さんの一人ひとりには、心からお願い申し上げます。

国際ロータリー会長

エルネスト・インバッサイ・デ・メロ

## 第八番目のインターアクトクラブ結成

8th Interact Club Organized

橋本ロータリークラブ（村木瞭三会長）でかねてより準備をすすめていた「高野山高等学校インターアクトクラブ」が、去る9月18日橋本カントリーにおいて、平井ガバナー代理田宮パストガバナー、竹中インターアクト地区委員長、平岡青少年奉仕諮問委員、山階高野山高等学校長その他来賓多数出席のもとに創立総会を挙行した。

会員36名、顧問3名で、第366地区では第8番目のインターアクトクラブとして発足した。

## \* New Paul Harris Fellow

大阪天満橋クラブの長岡栄吉君、和泉クラブの深坂力君、大阪西北クラブの藤井森男君、堺クラブの阪之上健一君に、このほど Paul Harris Fellowの称号が贈られた。

## \* 1,500% クラブ

ロータリー財団管理委員会から、このほど次のクラブが1,500%クラブになったという報告があった。

大阪淀川、大阪城東、豊中南の3クラブ。

# 地区各委員会報告

## Reports of District Committees

### \*地区拡大部門委員会（第3回）

日時・9月22日 14:00~16:00

場所・ホテルプラザ

出席・平井ガバナー、松本地区幹事長、井関委員長、四宮、米本、脇村、中川各委員、酒井大阪南、杉本大阪東、大和大阪西、久保岸和田、上田高槻、野田大東各会長、塩路御坊幹事。

新クラブ設立につき、7クラブ会長からその地域の実情を開陳。これに対し平井ガバナー、井関委員長から、「この際勇気を振るい起こし、万難を突破して有力な特別代表候補者を定めて拡大委員会を作り、新地域の中心人物5~6名を探してほしい」旨を依頼して散会した。

### \*G.S.E. 委員会（第4回）

日時・9月18日

場所・ガバナー事務所

出席・百々委員長、村上、田中、木川田各委員。

委員長からロンドン到着、帰路ロンドン発の日程については再度変更があったが、51年4月22日、6月3日に決定したこと。ロンドン到着の当日は休養を与えること、ロータリアン宅宿泊の場合は2人宛同一宅に宿泊させること、全日程を通じて数回はホテルに合同宿泊させること、日程の最後の2日間はロンドン見物に当てることについては、先方の諒承を得た、という報告があり、各クラブに対して、候補者を集めることを要請した。

### \*地区青少年活動委員会（第1回~第9回）

地区青少年活動委員会（平松委員長）の、本年度計画の一つであるブロック別クラブ青少年奉仕委員長会議は、8月26日の第1回会議

を皮切りに、精力的な活動をつづけ、青少年活動週間の直前、10月2日の大阪市内ブロック会議をもって9ブロックを全部終了した。この間、田宮青少年奉仕担当諮問委員（バストガバナー）の示唆により、インターアクト、ローターアクト各地区委員会もこれに参加して、多大の効果を挙げ得た。

### \*会員増強職業分類委員会（第2回）

10月6日ホテルプラザで行われた地区ロータリー情報研究会の席上、大淵委員長、林、田中各委員が各クラブに依頼しておいたアンケートに対する回答を回収した。会員増強については、各クラブの増強目標は平均12.6%増となっているが、これを達成するためには、自然減を考慮して15%以上の増強を必要とする。また地区委員会として、会員50名以下のクラブでは、運営上の支障も考え、まず50名を目標とすること。100名以上のクラブでは、増強とともに若返りを考え、またアディショナルクラブの結成に努めていただくこと。当地区のシニア・アクティブ会員は、総会員の26.4%を占めており、トップは55.6%のクラブ、40%台が10クラブ、30%台が11クラブあるが、シニア・アクティブ会員は原則として未充填分類表に入れること。新しくシニア・アクティブ会員に身分が変更される際は、必ず後任会員を推薦すること。会員増強の阻止要因はそれぞれあるが、クラブ全員が「ロータリー精神」を発揮して、一致協力して障害の排去に努めていただくよう提案する。職業分類については目下整理中である。

---

# ロータリー米山記念奨学会

## Yoneyama Memorial Scholarship

### 昭和51年度奨学生募集要綱

---

財団法人ロータリー米山記念奨学会は全国のロータリークラブの支持の下に、毎年在日海外留学生に対して奨学金を供与してきたが、昭和51学年度に対して、次の要綱に従い奨学生を募集する。

#### 1. 応募資格（下記の資格すべてに該当すること。）

1. 日本以外の国籍を有し、アジアその他のロータリークラブ所在国及び地域から、日本に修学又は研究のため来日し、わが国の大学、大学院又は研究所に在籍している男女。
2. すなわち次の者を申込資格者とする。
  - (イ) 大学院生並びに同課程在籍の研究生（但し学部卒業後大学院の正規課程に入学しなかった研究生を除く。）
  - (ロ) 医学部専門課程、三年、四年に在学する学生。
  - (ハ) 一部の学部学生、すなわち、仙台市・東京都・名古屋市・京阪神地区及び福岡市以外に所在する大学に在学する学部学生は選考の対象に入れる。（但し原則として三年、四年の在学学生）
3. 他の機関、法人または団体の奨学金を受けていない者。
4. 既に博士号を取得した者は資格がない。
5. 夫婦、兄弟、姉妹に同時支給は認めない。  
（米山奨学生同志が結婚した場合、一方の奨学金支給はその時点で打切る事とする。）
6. 国際間の親善と理解の増進に貢献しようとする者。
7. 年令40才未満の者（昭和51年3月31日現在）

#### 2. 奨学金の条件

1. 奨学金は月額¥50,000とし、他の学会

出席旅費等を補助する。

2. 奨学金の支給期間は2年以内である。既に2年支給した者に対しては延長を認めない。
3. 病気その他の事由により、修学又は研究を継続する見込のない場合、指導担当者から修学又は研究の継続に不適格と認められた場合、素行不良なる場合、ロータリーの目的に著しく違反し、或はロータリーの名譽を傷つけたと認められる行動をした場合、尚、2ヶ月以上音信がない者には奨学金の支給を停止せる。

#### 3. 詮 衡

1. 詮衡は書類選考と面接試験による。
2. 面接試験  
昭和51年3月20日から3月27日までに各地に於て面接試験を行う。
3. 試験の期日並びに詮衡の結果は応募者全員に書面で通知する。

#### 4. 応募方法

1. 応募者は所定の用紙に所要事項を記載し、下記に持参又は郵送のこと。郵送の場合、書留郵便とする。

〒100 東京都千代田区大手町2-3-6  
タイム・ライフビル11階  
財団法人 ロータリー米山記念奨学会  
電 話 (03) 241-5911

2. 申込書には下記添付書類を一括して提出すること。

(イ) 学業成績表（現課程のもの入手不可能な場合前課程のものを提出する。母国の成績表でも可）

(ロ) 在学証明書

(ハ) 上級課程進学希望者は入学許可書。  
（申込の時点で入手不可能な場合はその旨書きそえ面接試験の時持参すること）

(ヘ) 写真（上半身5×3.5cm）2枚、1枚は裏面に記名同封のこと。

書類が不備であると受験資格を失う場合があるので、奨学会へ問合わせること。

3. 募集期間 昭和50年10月1日～同11月20日。

# \*外国人留学生について

Student Abroad

パストガバナー 大谷一雄

外国人留学生について、文部省留学生課編纂の資料を要約して、ここに紹介する。

## 外国人留学生の種類

文部省は外国人留学生を、「国費外国人留学生」と、「私費外国人留学生」の二種類に分けている。

「国費外国人留学生」は、日本政府（文部省）の奨学金を支給されている者をいい、「私費外国人留学生」は、国費外国人留学生以外のすべての外国人留学生をいう。すなわち、自費によるもの及び都道府県、民間奨学団体、本国政府等から奨学金を支給されている者などである。

## 外国人留学生の数

現在わが国の高等教育機関において約5,500人（昭和49年度）の留学生が勉強中である。

国費外国人留学生制度は、昭和29年に創設され、今日まで世界70数カ国から合計3,300人（昭和49年現在）の留学生を受入れている。現在この制度により約1,000名（昭和49年5月現在）の留学生が我国で勉強中である。

なお、国費外国人留学生は、研究留学生と学部留学生に大別されている。

## 待 遇

国費外国人留学生の待遇は年々改善され、諸外国と比較しても遜色ない奨学金その他が支給されている。（表1、表2参照）

## 国費留学生の募集・選考

国費外国人留学生については、文部省は外務省を通じて在外日本公館に国費留学生の募集及び第1次選考を依頼する。在外日本公館は当該国政府等の協力を得て、募集及び第1

次選考を行う。

第1次選考は書類審査、筆記試験（研究留学生は日本語、学部留学生は日本語、外国語、数学、理科等）及び面接。

在外日本公館は第1次選考の結果に基づき、候補者を文部省に推薦する。文部省は選考委員会に諮ったうえ最終合格者を決定する。

## 私費外国人留学生について

私費外国人留学生の受入れ数は年々増加しており、その数は戦後から昭和48年末現在まで約13,000人にのぼると推計されるが、現在の在学者数は約4,500人（昭和49年度）となっている。これらの私費外国人留学生の入国に際して文部省は法務省の協議を受け、学歴の審査、受入れ大学等に対する確認等を行っている。

私費外国人留学生受入れには次の二つの方法がある。その（1）は、外国から日本の志望大学の書類選考を経て直接入学する。その（2）は、大学附属の日本語教育施設、民間の日本語教育機関等に入学し、1年程度の日本語等予備教育を履修したのち志望大学へ進学する。このほかに、日本語予備教育及び私費外国人留学生統一試験もある。

## 日本人留学生等の海外派遣

現在年間約9,000人の日本人が海外の約50カ国に留学や研修のために渡航している。その渡航先の8割が欧米諸国であり、その大部分が私費によるものである。

以上のことについては、（表3）の統計表を見ていただきたい。なお、外国人及び我国からの海外留学生についての詳細を知りたいときには、ガバナー事務所に備えつけていただいた文部省留学生課編纂の「昭和50年度・我が国の留学生制度の概要」をお読みいただきたい。

(表1) 昭和50年度国費外国人留学生の待遇等一覧

区分	待遇等	
	学部留学生	研究留学生
資格	高等学校卒業以上 (12年の学校教育修了以上)	大学(学部)卒業以上
年齢制限 (採用時)	22歳未満	35歳未満
期間	日本語教育を含め5年間 (医・歯7年間、商船5.5年間)	日本語教育を含め2年又は1年半
受入予定数	60人	420人
授業料等	国立は免除、公私立は文部省負担	
渡航旅費	2等往復航空券	
給与月額	※月額 60,000円 → 81,000円	※月額 89,000円 → 111,000円
研究旅費	※最高年次生に対し 35,000円以内 → 42,000円以内	※全員に対し 35,000円以内 → 42,000円以内
渡日一時金	25,000円	
宿舍費補助	※月額 大都市 11,000円 → 12,000円 その他 8,000円 → 9,000円	
医療費補助	実費の80%	

備考 ※中の→印の箇所は、49年度から50年度への改訂分を示す。

(表2) 主要国の留学生制度の待遇比較  
(大学院レベル)

制度 事項	(日本) 国費外国人 留学生	(アメリカ合衆国) フルブライト 奨学金留学生	(西ドイツ) ドイツ大学交換 奉仕会奨学金 留学生	(イギリス) ブリティッシュ・ カウンシル 奨学金留学生	(フランス) フランス政府 奨学金留学生
資格	大学卒以上	大学卒以上	大学卒以上	大学卒以上	大学卒以上 (芸術部門は学 歴不問)
年齢	35才未満	34才未満	32才未満	25才～35才	仏語・仏文学 30才未満 人文・社会・自 然 40才未満 美術 33才未満
留学期間	2年 (6月の語学研 修)	9月 (2月以内の語 学研修)	1年 (2月の語学研 修)	10月	6月～9月 (6週間～5月 の語学研修)
受入れ数	年 420人	年約 5,000人	年約 2,500人	年約 500人	年約 5,500人
渡航旅費	往復2等航空賃	往復2等航空賃	往復2等航空賃	往復2等航空賃	帰路2等航空賃
奨学金 (月額)	111,000円	約 81,000円～ 111,000円 (270～370 ドル)	約 72,800円～ 114,900円 (570～900 マルク)	約 78,400円 (110ポンド)	約 69,200円 (1,000フラン)
宿舍費補助	大都市 12,000円 その他 9,000円				一部補助
医療費	8割補助	疾病事故保険	疾病事故保険	全額補助	8割補助
着後一時金等	25,000円	約 10,500円 (35ドル)	約 51,100円 (400マルク)		
授業料等	免除	免除	免除	免除	免除
図書購入費		年約 42,000円 (約 140ドル)	年約 25,500円 (200マルク)	若干の補助	一部補助
研究旅費	年 42,000円 以内	実費		若干の補助	実費

(表3) 国費による日本人学生の海外派遣状況

(昭和50年度現在)

区分	アジア諸国派遣 留学 生 制 度	学生国際交流制度	教員養成大学・学部 学 生 派 遣 計 画
趣 旨	アジア地域研究専門家の養成を図る。	我が国の大学と外国の大学との間の学生交流の促進を図る。	国際的視野に立つ識見を身につけた教育者の養成を図る。
創 設 年 度	昭和43年度	昭和47年度	昭和48年度
派 遣 地 域	アジア	世界の全地域	世界の全地域
派遣人数(年間)	6人	138人(49年度120人)	88人(49年度75人)
期 間	2年間	1学年間	1学年間
専 攻 分 野	留学先の国の言語、歴史、文化、社会	外国の大学で専攻できるすべての分野	同 左
資 格	大学院在学者又は大学卒業後、研究に従事している35才未満の者	大学の学部第3年次以上又は大学院の原則として修士課程に在学している者	国立の教員養成大学・学部の原則として第3年次に在籍し、卒業後初等・中等教育の教員となる者
渡 航 旅 費	2等往復航空券	同 左	同 左
奨 学 金	月 額 80,000円 一 時 金 年 間 30,000円	月 額 平均 80,000円 (地域により異なる)	同 左

## ☆ ザ・ロータリー財団

(ザ・ロータリアン誌10月号より)

財団の目的は、国際理解を国民対国民の広汎な交換教育プログラムを通して増加するにある。1974～75年のロータリー年度では、ロータリアン達はこの目的を支援していることを記録破りの財団への財務的支援で証明した。

1974～75年のロータリー財団への寄付金総額は米貨7,115,856ドルに達し、前年の記録米貨5,878,320ドルを125万米ドル以上、すなわち21.1%伸ばしている。この5,878,320米ドルのうち約550万米ドルを1976～77年度の財団プログラムに使えるようになった。財団管理委員会は次の3年間に亘っての財団プログラムに、約1,840万米ドルの支出を言明している。

1974～75年の総寄付金額の39%以上がアジア地域からの寄付であるが、このアジア地域のロータリー世界人口は、僅に14%に過ぎないのである。

この非常に優れた気前のよい心根は、伝染性があり、世界の他のロータリー地域でも財団支援の実質的増加が報告されている。就中最も素晴らしい増加はロータリーのSACAMA地域(南米、中米、メキシコ、及びアンチルス)で、寄付額は120.2%も跳ね上がった。

SACAMAにとってこの有意義な巨大な歩みの由米は、主としてこの地域に突然ポール・ハリス・フェロー計画を受諾する風潮が流れ出したことにある。即ち1973～74年には18名のポール・ハリス・フェロー数に過ぎなかったのに較べて、1974～75年のSACAMA地域のポール・ハリス・フェローの新誕生数は137名に達しているのである。これらの数字は、ポール・ハリス・フェロー計画が、広く世界中のロータリアンの支持を受けていることの象徴である。

この12カ月の同一年間に、財団の記録が二つ破られている。即ち新ポール・ハリス・フェロー数は3,791名で、1,000米ドル寄付の約束の下に100米ドルを寄付した人に贈られるポール・ハリス準フェローが4,666名も出現した。1968年に準フェロー制度が発足して以来、13,581名の人々がこの財団支援方法を選択され、これらの人々のうち数千名が爾来ポール・ハリス・フェローになるために寄付金の増加を続けていられる。このバランスの健全な比率は、ロータリー財団の将来の発展と、世界理解の増進への基礎を強化するために寄付を持続することによって保たれる。

(大阪北クラブ 阪田靖人)



各クラブ別ロータリー財団寄付額一覧表  
(Contributions to the Rotary Foundation)

1975年8月31日現在(単位U.S.ドル)

クラブ名	74年12月末 会員数	本年度 寄付額	寄付額累計	パー セント	次のパーセント への必要額	クラブ名	74年12月末 会員数	本年度 寄付額	寄付額累計	パー セント	次のパーセント への必要額
A 有 田	49	165.06	5,761.52	1100	118.48	大阪大淀	41	671.33	4,541.00	1100	379.00
D 大 東	42		8,497.94	2000	322.06	大阪西北	67	88.00	6,123.96	900	576.04
F 藤 井 寺	38		2,168.95	600	491.05	大阪西南	79	33.00	18,006.14	2300	953.86
G 御 坊	64	182.00	8,811.58	1400	788.42	大阪心斎橋	39		7,743.55	2300	1,616.45
H 羽 曳 野	31		649.99	200	280.01	大阪住之江	26	47.00	47.00		213.00
橋 本	63		16,397.99	2600	612.01	大阪住吉	72	99.76	10,975.06	1500	544.94
東 大 阪	63	175.85	15,044.62	2500	1,335.38	大阪天満橋	68		11,989.37	1800	930.63
東 大 阪 東	44	42.00	4,986.93	1100	293.07	大阪淀川	69		10,979.50	1500	60.50
東 大 阪 中	35		4,700.53	1300	199.47	大阪南西	30		560.00	200	340.00
枚 方	57		7,650.65	1300	329.35	S 堺	112	215.98	33,803.35	3000	916.65
枚方くずは	25		875.00	400	375.00	堺 東	38	138.00	4,325.31	1100	234.69
i 茨 木	62	103.45	16,384.15	2700	975.85	堺 南	75	663.00	20,106.50	2600	143.50
茨 木 東	26	300.00	4,160.63	1900	1,039.37	堺 泉 北	38		4,015.42	1100	544.58
池 田	55		15,765.93	2800	184.07	堺 東 南	40	43.00	10,945.14	2800	654.86
和 泉	64	166.00	12,021.60	1800	138.40	泉 南	40	40.00	5,644.10	1400	355.90
泉 大 津	72		7,603.12	1000	316.88	摂 津	43		2,757.15	700	682.85
泉 佐 野	57		6,321.40	1100	518.60	新 宮	56		6,497.64	1200	782.36
K 門 真	28		1,567.04	600	392.96	白 浜	42	43.00	4,811.55	1200	648.45
海 南	64	41.38	7,578.42	1100	101.58	吹 田	61	300.00	8,536.03	1400	613.97
海 南 東						吹 田 北	30		3,014.32	1000	285.68
貝 塚	60	310.32	10,382.46	1700	417.54	T 高 石	55	223.51	9,128.21	1800	1,321.79
河内長野	54	63.34	12,240.98	2200	179.02	高 槻	61	31.03	10,199.80	1700	780.20
岸 和 田	71		12,321.52	1800	1,168.48	高 槻 東	35	30.00	843.02	200	206.98
粉 河	32	66.48	2,133.76	700	426.24	田 辺	71	72.00	11,682.85	1600	387.15
串 本		363.00	363.00			田 辺 東	35	34.14	409.14	100	290.86
M 松 原	49		8,102.28	1600	227.72	富 田 林	60	59.00	8,767.19	1400	232.81
箕 面	41		7,222.19	1900	977.81	豊 中	65	73.67	14,839.34	2400	1,410.66
守 口	65	103.44	9,176.63	1400	573.37	豊 中 北	51	264.00	10,829.55	2500	2,430.45
N 那智勝浦	39		6,071.41	1500	168.59	豊 中 南	44	748.45	6,892.59	1500	147.41
寝 屋 川	45	146.00	4,328.83	900	171.17	W 和 歌 山	95	413.76	27,088.66	2800	461.34
O 大 阪	311	1,050.41	51,683.75	1600	1,186.25	和 歌 山 東	88		13,409.62	1500	670.38
大阪阪南	77	1,267.81	13,595.75	1700	264.25	和 歌 山 南	64	116.42	14,039.97	2100	40.03
大阪東	110	375.94	28,470.87	2600	1,229.13	和 歌 山 西		330.00	330.00		
大阪大淀	47		4,318.95	900	381.05	和 歌 山 東 南	41	348.26	5,059.21	1200	270.79
大阪平野	26		312.00	100	208.00	Y 八 尾	59	303.98	6,787.78	1100	292.22
大阪城南	58	441.37	6,051.76	1000	328.24	八 尾 東	34		2,306.99	700	413.01
大阪城东	35	36.00	3,677.01	1500	1,922.99						
大阪柏原	24	300.00	2,647.39	1100	232.61	合 計	4,417	13,555.14	738,223.03		
大阪北	189	438.00	37,356.92	1900	443.08						
大阪南	160	1,720.00	38,830.99	2400	1,169.01						
大阪西	91	267.00	13,640.64	1400	9.36						

1975年9月 出席報告 (Attendance Report for Sept.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順位	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順位
1	橋本	4	69	+1	100	1	41	八尾	3	63	+3	96.67	34
1	和泉	3	68	+1	100	1	42	高槻	3	60		96.61	37
1	大阪淀川	4	67	+2	100	15	43	大阪城東	4	36		96.53	16
1	御坊	4	66	+4	100	1	44	枚方	5	57	-1	96.49	39
1	河内長野	4	54		100	1	45	那智勝浦	4	38	-1	96.45	38
1	大阪東淀	4	48	-2	100	1	46	堺東	5	39	-1	96.41	44
1	八尾東	4	38	+3	100	36	47	大阪東	4	107		96.38	40
1	藤井寺	4	36	-2	100	33	48	松原	5	52	+3	96.15	19
1	羽曳野	3	30	-3	100	1	49	大阪心斎橋	4	38		96.06	42
1	門真	4	29		100	23	50	豊中	5	64	+2	96.04	43
1	大阪柏原	4	25		100	1	51	守口	3	65	-3	95.89	62
12	和歌山東	4	88	-2	99.71	14	52	田辺	4	71	-1	95.71	54
13	吹田	4	65	+1	99.62	22	53	泉佐野	4	58	+3	95.62	51
14	東大阪	3	65	-1	99.47	11	54	和歌山西	3	30		95.56	66
15	大阪阪南	5	71	-4	99.14	1	55	大阪西	4	88	-3	95.39	52
16	豊中南	4	44		98.87	13	56	箕面	4	43	+2	95.35	55
17	大阪大淀	4	41	-2	98.80	25	57	白浜	4	46	+1	95.11	70
18	大阪西北	5	67	-1	98.78	21	58	泉南	4	40	-1	95.00	68
19	富田林	4	59		98.69	57	59	岸和田	3	78	-2	94.87	67
20	大東	5	41	-1	98.54	18	60	高石	5	58		94.48	32
21	大阪城南	4	59		98.31	35	61	摂津	4	42	-5	94.17	69
22	田辺東	3	38		98.25	47	62	和歌山	5	101	+6	94.03	48
23	和歌山南	4	69	+4	98.11	26	62	海南	3	68	+1	94.03	64
24	貝塚	5	63		98.00	28	64	大阪住吉	4	78	+1	93.83	75
24	海南東	4	25	+25	98.00	1	65	堺	4	111		93.71	58
26	高槻東	4	36	+2	97.88	30	66	寝屋川	4	46	-1	93.48	61
27	新宮	3	59	+3	97.74	59	67	大阪南	5	156	-4	93.26	63
28	東大阪東	4	44	+1	97.73	23	68	大阪南西	4	32	-1	92.97	56
29	大阪西南	3	83		97.59	17	69	枚方<新橋	3	28	+2	92.68	74
30	茨木東	4	31	+2	97.58	60	70	大阪住之江	4	31	+6	92.63	65
31	堺泉北	4	40	-1	97.50	31	71	池田	3	55	-3	91.67	1
32	大阪天満橋	4	74	+4	97.30	12	72	串本	5	33		91.52	76
33	泉大津	4	73	-3	97.14	20	73	大阪北	3	188	+1	91.42	71
34	大阪平野	4	26		97.12	45	74	和歌山東南	4	43		90.70	72
35	有田	4	52	-1	97.09	45	75	堺東南	4	45	+2	90.52	53
36	茨木	3	58	-2	97.08	29	76	粉河	3	32	-2	89.58	77
37	東大阪中	4	33		96.97	49	77	大阪	4	302	-2	88.61	73
38	豊中北	4	57	+4	96.91	41							
39	吹田北	5	37	+3	96.76	27				4,625	+35	平均	
40	堺南	4	75	-2	96.68	50						96.45%	

## \* ロータリー財団週間

11月9日-15日のロータリー財団週間は、人間の威信を強調すべきときである。財団は相互の文化的知識と友好関係を促進し、それによってほかの人たちと共に、またその人たちのために生きる人間の威信を高めるのである。

この週間の目指すところは、あなたのクラブの会員とあなたの地域社会の市民に、ロータリー財団のことを知らせるにある。

### \* ガバナー公式訪問決定日程

串本クラブ	1月20日(火)
大阪平野クラブ	1月22日(木)
大阪住之江クラブ	1月26日(月)
和歌山西クラブ	1月28日(水)
海南東クラブ	2月2日(月)

## クラブだより News of R.C.

- ☆ 有田クラブ ガバナー公式訪問日11月6日(木)を12月18日(木)に変更。
- ☆ 御坊クラブ ガバナー公式訪問日11月7日(金)を12月19日(金)に変更。
- ☆ 大阪北クラブ 11月第1週からビジターフィー¥1,500を¥2,000とする。
- ☆ 大阪南クラブ 11月第1週からビジターフィー¥1,500を¥2,000とする。12月2日(火)の例会を12月4日(木)の午後4時に変更。

## ロータリーの襟章の値打ち

オーストラリアのアダムスタウン・ロータリー・クラブの会報編集者は、ロータリーの襟章の意義について、次のような見解を述べている。

『皆さんが最初に買った襟章は無料でした。紛失したり、余分が欲しい時には、いつでも買うことが出来ます。ところで、襟章は、真にどれほどの値打ちがあるのでしょうか？

それは、お金がいくらあっても、お金では到底買うことが出来ないほどの値打ちがあるのです。暫く考えてみて下さい。

皆さんも、「ロータリーとは、他の人々への思いやりであり、親切なことである。ロータリーとは、宗教が異なり、意見が相違し、国籍の異なる職業人が、世界のどこにあっても親睦を深め合っている体験のことである」ということはご存知の筈です。

このほかにもいろいろな定義の仕方があるかも知れませんが、つまり、友愛と奉仕ということになるのであります。そうです。この小さな襟章は、特に今の時代には大きな意義を持っているのです。皆さんの知己の中でも、この襟章を着用する特権を有する方は少数でありましょう。

皆さんも、その日常生活において、自分の行動でもって他の人々に、よりよい行ないをするように感化していただけることと思います。他の人のためになる行ないをするならば、その日、世界はいくらか良くなっているのです。

皆さんはロータリアンです！故に毎日、誇りを持って、その襟に襟章をつけて下さい！』

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸彦 氏

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,

OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTERROTARY OSAKA

No.6 NOV. 15, 1975

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事殿



インバッサイR. I. 会長夫妻と平井ガバナー夫妻 (京都・裏千家今日庵にて)



題字下は京都国際会館  
インター・デистриクト・  
ミーティング会場

67歳だと聴いてびっくりした。日本人と同じく黒い髪が鴉の濡れ羽色のように光っている(もっとも極く近寄って見ると幾条かの白髪は目についたが)、それに張りきったお顔の皮膚の艶などから推してまだまだ50歳そこそこの若さだろうとばかり思っていた。R.I.の会長Ernesto Imbaasahy de Melloさんである。Acacia 夫人とたずさえて11月3日文化の日の薄暮に羽田に着いた。それは今や凡ゆるロータリー活動の部門を通じて断然世界第二の物すごい発展を遂げた日本のロータリーの実相をこの目で親しく見ておきたいというのが、記者会見で述べた会長のこんどの日本訪問の目的である。

#### \*国会に三木首相を訪問

その翌四日、会長は国会に三木首相と宮沢外相を訪ねてあいさつした。三木さんは会長がブラジルの人と知って『来年は貴国の大統領が来日されるはずである。あなたがお国へお帰りになったら、日本は心から大統領を歓迎しますと伝えて下さい』と語って堅い握手を交わした。会長夫妻はその夜、帝国ホテルで催されたアジア第1ゾーン、東日本の11地区のロータリアンによるInter Districtの歓迎会に出席して懇談のひとつきを過した。5日朝には東京都庁に美濃部知事を表敬訪問し、東京ロータリークラブの例会に出たのち、午後3時東京発の新幹線ひかり13号で夕方京都入りしてミヤコホテルに投じた。会長は先年一度東京へ来たことはあるが、西日本は夫妻ともまったく初めての旅行であり、それだけにいろいろと興味のあったことと思われる。

#### \*裏千家今日庵のひとつき

6日朝7時、会長は部屋の窓をあけて霧のような秋雨に煙る東山といったの閑かな風景を眺めて『ああ、日本に来たな』という感じに耽ったそうである。夫妻は午前9時半、洛北の裏千家今日庵を訪れた。ここは第365地区ガバナー千宗室さんのお宅でありまた茶道の中心でもある。このとき日本の地区年次大会にR.I. 会長代理として出席のため来日中の第二副会長Kenneth A. Schellerさん夫妻も合流した。この人はオーストラリアのロータリアンである。4人が着席したところで、千登三子夫人のお手前でお茶をよばれたが、会長は1服ならず2服もいただいて、千さんの説明する故事来歴を聞きながら名器の茶碗を撫でまわしているのであった。栗の入った甘い和菓子も、さもおいしそうに残さず平らげたが、アカシア夫人は殊のほか御満悦の態に見受けられた。お茶のあとで別室で記者会見となり、テレビのカメラに納まりながら会長は『ロータリーの今後の活躍には年齢層の若いロータリアン諸君の奮起に期待するところ極めて大なるものがある』といった意味のことを述べた。

#### \*ブラジル国歌で開会

夫妻らは11時から京都国際会館で開かれたアジア第3ゾーン、西日本10地区のロータリアンによるInter District Meetingに臨んだ。壇上の向って左手にはインバッサイ、シュラー両夫妻、また右側には東ヶ崎元R.I. 会長、湯浅元副会長、原田理事、それから主催者の第365地区、第366地区の両ガバナーが着席した。フロアには東海、北陸、近畿、山陽、山陰、

四国はもちろん、はるばる九州からも参加し670名の仲間ロータリアンが場を埋め、パストガバナー・ガバナーノミニの懐かしいお顔も前列の方にずらりと放列を敷いた。会議はまずブラジル国歌と君が代の奏楽で始まった。ブラジル国歌を選んだのは会長の祖国に敬意と親愛の情を表わしたのである。千ガバナーの開会の辞に次いでインバッサイ会長は起ちあがった。東京クラブの玉村文夫さんの通訳で20分余に及ぶ講演であったが、会長は『日本の文化経済のこの高度発達の根源は一にかかって日本人の勤勉にある。日本は史上2度外国からの影響を受けた。奈良朝時代には中国から、その1,100年後には西欧から文物が流入した。日本人はそれらの選択を過まらず、イミテーションはホンのしばらくの間で終り、すぐすべてを自分のものとして十分にそれらをこなし、まことにおどろくべき発展を築き上げた』と大いに日本研究の所感を語ったのち、語を次いで『ロータリーは個人の価値を尊重する』と前置きして例の人間威信論に及び『日本人は努力家だ、高い水準を求めてしかも常に多くを語らず輝やかなしい事蹟を積みあげた。現下の憂慮すべき世界の情勢を思うとき、今こそ日本のロータリアンが人間の威信回復のために大きな機会を与えられているのである。みんな手をとってよりよき世界に向う決意を固めよう』と結んだ。時間があつたのでシュラー副会長もユーモラスなあいさつを述べた。

#### \*聴けなかったハーブ

アカシア夫人は人も知るハーブの名手である。こんどの外遊中もハーブの練習絃を身辺から手放さず、朝夕これを試弾して手馴らしを怠らぬようであった。そこでこの会議でぜひ一曲夫人の名演奏をお願いし、そのお礼として日本側からはお琴をお聞かせしようと幹事は名案を練りに練ったのであるが、夫人は『何分旅先きのことですから』と応じてくれなかったのでお琴の方もやめにした。これはこの日の会合をいちだと彩りふかいものにするはずであつただけに、幹事は残念がること、残念がること。次いで正午すぎから別室で午餐を共にして午後2時前まで随所に歓談

の渦を巻いた。それは雨だった、それともかなり激しく降っていた。そのため午後の予定にしていた会長夫妻を洛中洛外の名勝旧蹟に案内する計画が、ただ一ヶ所金閣寺を訪れたのみで、その後は嵐山界限をドライブしただ



熱弁をふるう  
インバッサイR.I.会長

けでホテルに引き揚げた。そして午後6時半から岡崎つる家でロータリアン有志によって純日本式の歓迎宴が催された、新旧ガバナー夫妻や各クラブ会長など90名余りが出席したが、祇園の名妓による京舞や祇園小唄の手踊りなどで華やかな雰囲気浸った3時間足らず。

#### \*円座の中心に夫妻

この開宴前、会長はタタミの上にあぐらをかき、それを取り巻いて全出席者が車座をつくった。会長はここでR.I.本部の諮問委員会を地域別に改組して情報の科学的な分析を行うことにしたこと、そのため3名の学者から成る研究班を新設することについて抱負を語った。また会長の任期が1年で終るために自分が在任中に蒔いたタネが花を開くのが1年後、すなわちそれは自分が会長を退任した後になる。この開花するまでの責任はやはり現会長が持たねばならぬのであるが、さいわい次期会長のマンチェスター君は自分の極めて親しい友人なのでこの件についてはもう心配はないと語った。このことは決してインバッサイ会長だけのことでなく、一般の地区やクラブの委員選出に当っても『任期一年』については同じ悩みがただよっていることを確認しておきたい。一方アカシア夫人は夫人で、これも当夜出席の夫人連と円座を組んで懇談していた。宴の最後に会長夫妻は座敷内を一巡して各テーブルに坐っている人びとにいちいちお礼のあいさつを述べてまわった。

かくて四泊五日の日本訪問を終った会長夫妻は7日午前10時、大阪国際空港発の日航機で次の訪問先である韓国の釜山に向った。

『さようなら』と手を振りながら。



田中常楠君

**\*橋本クラブの田中常楠君に功労賞**

ロータリー財団管理委員会から、このほど橋本クラブの田中常楠君に功労賞が贈られた。この功労賞(The Rotary Foundation Citation for Meritorious Service)は、本年度より新しく設けられたもので、ロータリー財団に対して特別功績のあった者を表彰するものである。橋本クラブは従来700%クラブであったところ、1974年11月財団週間を機として一挙に10名のポール・ハリス・フェローと、14名の準フェローが誕生し、クラブは2,600%に躍進した。これは田中常楠会員が率先してフェローとなり、積極的に唱導を行ったことによるもので、その功績が表彰されたわけである。

**\*池田「ロータリーの森」に大臣賞**

池田クラブが、かねてから例会場・池田商工会議所の前に築き上げた「ロータリーの森」が、このたび全国的緑化月間に際して、仮谷建設大臣から緑化功労の表彰を受けた。去る10月7日東京砂防会館で開かれた建設省主催の全国公園緑地整備促進大会の席上において、村田実池田クラブ会長が名誉ある大臣賞を受け、さらに将来にかけて都市緑化運動に協力することを誓った。

**\*New Paul Harris Fellow**

和歌山南クラブの松葉秀雄君、同尾藤昌平君、箕面クラブの石川義正君、豊中南クラブの神内権治君に、このほどポール・ハリス・フェローの称号が贈られた。

**ロータリー財団奨学生募集**

Rotary Foundation Fellows

国際理解のための教育補助金  
1977～78年度

外国で専門分野の勉強をしながら国際理解の親善使節として、使命を果し得る青年男女に選考の上教育補助金が提供される。

**種類**：大学院課程奨学金、大学奨学金、専門的訓練奨学金、教師奨学金

**補助金**：往復旅費、1カ年間の教育費、生活費、雑費一切

**資格**：優秀な成績と健康、親善使節として素質をもち、下記の条件に合ったもの。

	大 学 院	大 学	専 門 的 訓 練	心身障害者教師
教 育 程 度	学士号又は同程度	大学2年修了	高校卒又は同程度	高校卒又は同程度
職 位 (1976年3月15日現在)	不 要	不 要	最少2カ年	最少2カ年
年 令 (1976年3月15日現在)	20～28	18～24	21～35	25～50
既婚・未婚の別	独身者又は既婚者	独 身 者	独身者又は既婚者	独身者又は既婚者

◎申込方法 申請者の居住地にあるロータリー・クラブ、又は申請者の在学、雇用の場所にあるロータリー・クラブを通じて1976年3月15日迄に申請すること。

# クラブ定款・細則の整備についての検討

Club Constitution and By-Laws

## 規定委員会

S50. 4 .25付で各クラブ会長宛照会にかかる、クラブ定款・細則についての改正整備に関し、その回答の結果を検討して、下記の通り所見を加えて報告する。

### 1. 各クラブの協力について

地区76クラブ（内2クラブは照会時以後の新設クラブ）の中44クラブ（内2新設クラブ）から回答があった（内1クラブは内容の明記なし）。

### 2. クラブ定款・細則の形態について

定款は、文献事務所発行の

12A-J-(175)-15M

12A-J-Dec., '73-15M を

細則は、

12B-J-(175)-20M

12B-J-Dec., '73-20M を

それぞれ、そのまま利用しているクラブが案外多い。

クラブ定款・細則はクラブの基本規定であるので、できれば小型の冊子に別刷りでもして、会員に配布することが好ましい。

別冊子として調製する際、定款は英文和文共に原文の辞句を修正する等クラブで自由に手を加えることは許されていないので、そのまま採用する外はないが、細則の場合は、英文和文共に推奨されているに過ぎないこと、上記文献の冒頭註に明記されている通りであって、特に和文の推奨・細則については、その訳文は勿論規定内容に関して再検討を要する点が多々あることは、後述の通りであるので、クラブにおいて自主的に検討して、クラブの実情により副った、より平易な文章文態に改めるよう研究して、独自のクラブ細則を制定して小冊子に纏める作業を期待し度いものである。

このことは、単に細則のみならずクラブ定款との関連において、両規定の趣旨のより深い理解に案外役立つものであり、ロータリー情報の出発点であるといっても過言ではない。

### 3. 会長の選挙について

クラブ定款第6条第4節は

その第1段で、役員の内会長を除く他の者の選挙を、クラブ細則の定むるところに従うこと及びその就任の時期並びに在任期間を規定し、第2段で会長の選挙、その就任の時期並びに就任の直前1年間の地位を規定している。

(1)会長の選挙について第2段の規定では、「その就任する(ロータリー)年度直前の2年間に随時選挙されるものとする」とあって、「直前の2年間」とは、その就任する年度の直前即ちその前日から起算して2年間と解釈される虞れがあり、規定の明確化からすれば「直前の1年以上2年以内の期間」と改正することが望ましいが、現規定でも、会長の就任の直前1年間の地位を定めているからして、「直前の2年間」とは上述の通り解釈することが妥当である。

従前の規定には、会長に関する特別選挙規定はなく、会長も他の役員理事と就任の時期を同じくするものとして、年次総会で選挙され、従って就任前に1年以上の期間はあり得なかったのである。会長たるものは、他の役員や理事と異なり少くとも1年以上の見習期間が必要だとの配慮からして、現行規定の如く改正されたものである。それはR.I.会長又近時地区ガバナーの選挙について、次の次のロータリー年度の奉仕者を前以って選出して置こうという趣旨と同様といえよう。

(2)会長の選挙は、その就任する年度直前の1年以上2年以内の期日の間「随時」行うことができるとの規定も疑問の対象となる。又第1段の規定の如く「本クラブ細則の定むるところに従って」の文字が、第2段の規定中に挿入されていない。

第2段の規定を明確化するため、前述の如く、「直前の2年間」についてのみならず更に「随時」を、むしろ「本クラブ細則の定むるところに従って」と改正する方が、第1段のこの点に関する規定の体裁と調和するのではなからうか。

### 4. 理事及び役員選挙について

(1)推奨クラブ細則第1条は、理事及び役員選挙について第1案及び第2案を示している。第1案は先づ理事の選挙をして、それ等の理事が役員である会長・副会長・幹事・会計及び会場監督を選出する規定案である。

第2案の方は役員である上記の者と一緒に理事も選挙せんとする規定案である。しかし、いずれの案も、クラブ定款第6条第4節の規定の趣旨に副って会長の特別地位を考慮した選挙規定とはいえない不備なものである。

各クラブがこの点に留意せず、漫然推奨クラブ



細則第1条の第1案若しくは第2案を、そのまま採用していることは妥当でない。

- (2) 推奨クラブ細則第1条は、第1案・第2案いづれについても、次々ロータリー年度の会長と次々ロータリー年度の理事或は次々ロータリー年度の会長と次々ロータリー年度の副会長・幹事・会計・会場監督等の役員及び次々ロータリー年度の理事の選挙即ちいづれの場合にも、次々ロータリー年度の会長の選挙を規定中に含めなければならない。

次々ロータリー年度の会長は、既に前年度の年次総会で、次々ロータリー年度の会長として選出済であるので、改めて選挙する必要はないのである。彼は当該ロータリー年度において会長エレクト（次々ロータリー年度会長）として、既に理事会の職務上の1員となって修業中であること、定款第6条第4節について前述したところである。ただクラブ細則第1条を上述の趣旨に副うよう改正した初年度においては、年次総会において次々ロータリー年度の会長を選挙する必要があるので、然るべく経過規定を設けるよう留意され度い。

#### 5. 年次総会の議事について

推奨クラブ細則第4条第1節は、第1案と第2案を示しているが、遺憾ながら両案共に定款第6条第4節の規定に副ったものでないこと、細則第1条について前述したところと同様である。年次総会において次々ロータリー年度の会長の選挙を行う旨を規定中に含めるべきである。単に次年度（次々ロータリー年度）の理事・役員選挙を規定するだけでは議事内容として不備である。

#### 6. 年次総会開催の時期について

クラブ定款第4条第2節は1974年の国際大会で従前の「3月31日」を「12月31日」と改正され、1975年1月1日から改正規定として発効しているのであるが、年次総会開催の時期を3ヶ月早めることにより、次々ロータリー年度就任予定の理事・役員のためその準備期間を延長せんとするものである。

そしてその具体的規定はクラブ細則の定むるところに委ねていること従前の通りである。

#### 7. 年次総会開催の具体的時期について

クラブ定款第4条第2節の上述の改正に伴い、クラブ細則第4条第1節は推奨の第1案・第2案いづれについても、年次総会開催の時期を毎年12月31日もしくはそれ以前に定めなければならない。

従って大部分のクラブは細則の改正を実施しているが、単に推奨クラブ細則第4条第1節の第1案又は第2案中のブランクに、12月31日と記入するか又11月中とのみ挿入しているかに過ぎない。

又クラブによっては、12月の第1例会日とか第2又は第3例会日とか、それぞれ特定日を記入したりして規定しているが、年次総会は、クラブにとって重要な会合であるので、これを細則上確定して置くことが望ましい。

#### 8. 正会員（アディショナル正会員を含む）の選挙方法について

- (1) R.I. 理事会は、その決議に基づき推奨クラブ細則第11条第1節を改正し、大多数のクラブはその推奨を受けてそのまま同規定の改正を行なっている。

しかし理事会の改正決議については、(イ)クラブ理事会の充填・未充填職業分類表の中から特定の未充填の職種を開放する権限を何故廃止したのか(ロ)選考過程の秘密の保持は、ロータリーとして当然の事柄であるのに何故これを特に規定したのか、又選考段階の簡素化の中で、(ハ)何故特に6段階として、新入会員は「クラブ例会において正式に紹介されなければならない」との規定を設けたのか、その他種々疑問点があったので、当時R.I.にこれ等の疑問点を列記して改正の理由についての回答を求めたが、満足すべき回答に接し得なかったことは、ガバナー月信1974. 11. 15付第6号P. 7に掲記報告済である。

- (2) クラブ細則第11条については

第1節として(1)会員候補者の推薦(2)職業分類及び会員選考両委員会の調査報告(3)理事会の採決(4)ロータリー情報と氏名発表の承諾(5)会員の異議の申立て、(6)幹事の国際ロータリーへの報告以上6段階に纏めるのも一案である。

従って第2節（シニア・アクティブ、パスト・サービス及び名誉会員）第3節（元アディショナル正会員の再選）の両規定も第1節の改正に伴い規定の簡素化をはかることができるので、クラブにおいて再検討されるようお勧めするものである。

以上クラブ定款・細則についての所見は、単に当規定委員会の見解としてクラブでの検討の資料の一端として開陳したものに過ぎず、大方のご批判ご叱正を賜われれば幸甚である。

# 情報抄録

## Clipsheet Informations

### ◇1974—75年度に 3,791名の

#### ポール・ハリス・フェロー

1974—75年度に新にポール・ハリス・フェローとなった者 3,791名のうち、39%はアジア地域からのものであったが、同地域のロータリー会員数の全体に占める割合は14%である。中米及び南米では、新にポール・ハリス・フェローになった者が、前ロータリー年度の僅か18名に対し、137名に達した。このうち、ブラジルのサンパウロだけで49名のポール・ハリス・フェローが出ている。

### ◇超我の奉仕……これを別な言葉でいうと

「奉仕をする者は、行動しなければならない……奉仕は単なる心構えのことではないからである。行動するということが、本当に奉仕をしようという心構えと同じように必要なのである。自然的な奉仕ということには、行動についての自由という意味も含まれている。ロータリーは、奉仕の理想をもってその基本理念としており、そして、自由、正義、真実、引受けた仕事に対する厳粛な義務感および人権の尊重の存在しないところに、ロータリーの生存する余地はなく、また、その理想の広く行なわれることもあり得ない」

### ◇クラブ奉仕はきわめて重要

「クラブ奉仕」とは、自分のクラブがその機能を立派に果していくようにするために、ロータリアンの行なういろいろな活動のことをいうのであって、こうしたロータリアンの協力は、クラブの例会に出席すること、委員会の委員をつとめること、役員になること、会費を納めること、またロータリアン以外の人びとにロータリーの綱領について話すとか、都市連合会、地区協議会、地区大会および情報研究会に出席するとか、あるいは新ロータリークラブが結成される場合に自分のクラブの代表者になるなど、クラブの外で行なわれる活動で自分のクラブを代表する役をつとめ

ることによって行なわれる。

### ◇青少年交換は明るいニュース

今の若い人たちは道徳的な気質に欠けていて、自分たちの「昔の頃」に比べるとどうも少し落ちるようだ——というような暗い話が世界のところどころから伝わってくる。しかし、ロータリーの青少年交換学生は、本当はそうでないという理由を示す実例である。この人達は、どこに行っている者も、どこから来た者も、みんな親善使節をつとめている。

### ◇記録的な財団への寄付金

ロータリアンや他の人たちからのロータリー財団への寄付金は、1974—75ロータリー年度に総計 7,115,856ドルとなった。前年度を上回るこの21%の増加は、より多くの者が、財団から支給される補助金の恩恵を受けることを意味する。この金額の中には、元地区ガバナーで、米国バージニア州パラスカイ・ロータリー・クラブの会員であったヘンシェル・エクマン氏の未亡人メアリ・エラ・D・エクマンさんの財産からの寄付金が含まれている。その額は 229,000ドルで、これは今まで財団が受領した最大の贈与であるが、その一部は1974—75年度の貸方に記入され、高額の方が1975—76年度分に入れられている。

### ◇ロータリアンでなくなるための六つの方法

- 1) 話しかけられたときにだけ口をきくこと。
- 2) プログラムの最中にうとうとすること。
- 3) 食事中に仕事のことなど固い話をあまりしないこと。
- 4) プログラムの時間になっても、ちょっとぐらいは仕事の話をつづけること。
- 5) 人が話をしているときに、わざと無関心を装うこと。
- 6) 何かあると必ず文句をいうこと——ほとんどどんなことにでも。

随筆：

# 小さな奉仕

A TINY SERVICE

米山奨学生 南 沃祐(韓国)



南 沃祐さん

暑い夏になると、避暑、旅行、海水浴などで楽しむ人達の、高声放歌でまわりが騒々しくなる。

しかし、家を離れた私には縁遠い話で、皆が帰省して空っぽになった下宿で、論文の仕上げだけが私を待っているのである。

根性で、暑さなんかには負けるものかと頑張っていたが、そんな私にも、一時筆を休ませてくれる絶好のチャンスが巡ってきた。

森 寿五郎様(バストガバナー)を会長とする国際理解教育研究所から、去年に続いて韓国ソウルから女子高校生10名が日本を訪問するので、その通訳としてつき合ってほしいということだった。喜んで返事した。

7月25日伊丹空港に行くとき、すでにきれいな花束を持って出迎えに来ていた学生達がたくさん見えたから、すぐに分った。前に訪韓して、韓国の学生達と親しくなった日本の学生達だった。

飛行機が着き、通関が終った。再会を喜んで抱き合っている学生達のうしろ姿を見たとき、私はなんとも云えない気持ちになり、胸がじーンとなった。そして、あの子たちに、言葉や国境が本当に必要なのか?と、一瞬考えた。彼女たちの第一声は、「こんなに近いのか?」ということだった。

外は暑かった。一定したスケジュールは、彼女らの緊張した疲れを癒す間もなかった。領事館訪問、国際理解教育研究所での正式レセプション、学生交歓、民宿、奈良・京都見物、見学、国立能登青年の家で行われた全国高校生ユネスコ研究大会参加、ユネスコアジアセンター訪問、東京見物、……9日間のハードスケジュールだった。

そして、別れを辛らがって、流れる涙を隠くしながら、羽田を発ってしまった。

日本の高校生の韓国訪問は4回目、韓国か

らは2回目で、互に言葉の不自由があったにしても、一つの理念に燃える若者たちは、以心伝心で解決出来たに違いない。百聞不如一見と云うように、両国の学生達は、訪問を通じて自分達の目で確かめながら隣国を理解し、共同の利益と相互協調のため、よいきっかけとなって、世界の平和に貢献する立派な大人になるだろう。

通訳として一緒につき合った私は、国際理解や奉仕とは、そんなに遠いところにあるものでも、そんなに難しいことでもなく、ただ一寸人の心の奥にあることを、改めて感じたのである。

特にこの二、三年来、韓日関係は急速に悪化の方向をたどっている。この時にこそ、民間外交、国際理解の必要性が強調されねばならないのじゃないだろうか。

最後に、国際理解教育研究所に、韓国人のひとりとして感謝するとともに、拙い私ではございますが、小さな力になりたいと心を決めました。通訳という冷や汗まで流した、本当に暑い夏でした。

米山奨学生の南 沃祐さんは、大阪音楽大学の修士課程に在学してオペラを専攻している。まことに誠実な人柄で、現在住んでいる女子寮アプルハウスで唯一人の韓国人でありながら、多くの寮生の信頼を得て、なにか問題が起これば、お姉様として無くてはならない存在となっている。

この一文にもあるように、若い人の純真さには心打たれるものがあり、こうした積み重ねが、やがて両国の平和友好に何らかの力になることは明らかである。奨学生の南 沃祐さんが、それに一役買ってくれたことも、まことに喜ばしいことである。

米山奨学生カウンセラー

口羽玉人(豊中南クラブ)

1975年10月 出席報告 (Attendance Report for Oct.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	和歌山東	5	89	-1	100	12	41	大阪東	5	108	+1	96.35	47
1	橋本	5	68		100	1	42	串本	4	35	+2	96.34	72
1	和泉	5	68	+1	100	1	43	箕面	5	43	+2	96.28	56
1	御坊	4	66	+4	100	1	44	泉佐野	5	58	+3	96.14	53
1	吹田	5	63	-1	100	13	45	茨木東	5	31	+2	96.13	30
1	河内長野	4	54		100	1	46	寝屋川	4	44	-3	96.05	66
1	大阪東淀	4	50		100	1	47	堺南	4	75	-2	96.00	40
1	藤井寺	4	37	-1	100	1	48	田辺	5	71	-1	95.88	52
1	枚方-くすは	5	29	+3	100	69	49	高槻	5	59	-1	95.87	42
1	大阪柏原	4	25		100	1	50	池田	5	57	-1	95.60	71
11	大阪阪南	4	71	-4	99.64	15	51	和歌山西	5	30		95.33	54
12	羽曳野	5	32	-1	99.38	1	52	吹田北	4	36	+2	95.22	39
13	東大阪	5	65	-1	99.36	14	53	豊中	4	63	+1	95.16	50
14	大阪西南	5	85	+2	99.28	29	54	守口	5	65	-3	95.07	51
15	大阪淀川	4	69	+4	99.26	1	55	堺東南	5	44	+1	94.99	75
16	豊中北	4	58	+5	99.14	38	56	海南	5	68	+1	94.89	62
17	大阪城南	4	59		98.73	21	57	枚方	4	57	-1	94.74	44
18	大阪天満橋	4	73	+3	98.63	32	58	東大阪東	5	44	+1	94.60	28
19	松原	4	52	+3	98.56	48	59	和歌山	4	101	+6	94.54	62
20	堺泉北	5	40	-1	98.50	31	60	堺	5	110	-1	94.41	65
21	富田林	5	59		98.25	19	61	高石	4	58		93.96	60
22	大東	4	41	-1	98.17	20	62	田辺東	5	38		93.69	22
23	有田	5	51	-2	98.05	35	63	堺東	4	39	-1	93.59	46
24	豊中南	5	45	+1	97.75	16	64	岸和田	5	79	-1	93.39	59
25	和歌山南	4	69	+4	97.73	23	65	大阪南	4	159	-1	93.31	67
26	新宮	5	58	+2	97.60	27	66	那智勝浦	4	37	-2	92.86	45
27	貝塚	4	63		97.50	24	67	大阪住之江	4	33	+8	92.84	70
28	八尾東	4	38	+3	97.37	1	68	大阪心斎橋	4	41	+3	92.59	49
29	大阪西北	4	67	-1	97.35	18	69	粉河	5	32	-2	92.50	76
30	高槻東	4	35	+1	97.15	26	70	和歌山東南	4	47	+4	92.11	74
31	海南東	4	25	+25	97.00	24	71	大阪住吉	4	78	+1	91.89	64
32	大阪平野	5	26		96.92	34	72	東大阪中	4	33		91.67	37
33	茨木	5	58	-2	96.90	36	73	大阪北	5	186	-1	90.79	73
34	大阪南西	4	32	-1	96.88	68	74	白浜	4	46	+1	90.76	57
35	泉大津	4	72	-4	96.76	33	75	泉南	4	40	-1	90.63	58
36	八尾	5	63	+3	96.67	41	76	大阪	4	308	+4	90.05	77
37	大阪大淀	5	41	-2	96.58	17	77	摂津	4	43	-4	89.89	61
38	大阪城東	4	36		96.53	43							
39	大阪西	4	87	-4	96.51	55				4,643	+53	平均 96.24%	
40	門真	5	28	-1	96.43	1							

\* インターアクト年次大会  
Interact Conference

第366地区インターアクト・クラブ第2回年次大会が、大阪クラブと大阪市立東高校インターアクト・クラブのホストで、去る10月4日と5日1泊2日にわたり大阪府立青少年海洋センターで開かれた。地区内8クラブの男女会員200名が参加、平井ガバナー、峯村直前ガバナー、竹中インターアクト委員長、進藤大阪クラブ会長その他多数のロータリアンも出席して激励したが、各クラブの活動報告、活動計画の発表があり、全員一層奉仕の精神を振るい起こすとともに、キャンプフェイヤーを囲んでの交歓会で、さらに親睦を固めるなど、まことに意義のある大会であった。

\* G.S.E.委員会報告

第5回委員会を10月14日大阪コクサイホテルで、第6回委員会を同月30日ガバナー事務所で開き、G. S. E. チームメンバー候補者の応募状況につき4地域担当委員から報告を行った。まだ具体的に参加申請書を提出したのは10名に満たず、目標の最低12名を早急に確認することを申し合わせた。

敬 弔

寝屋川クラブの5代目会長でボール・ハリス・フェローの近末貞君が去る8月10日、泉大津クラブの今井新次君が11月3日逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

\* クラブだより News of R.C.

☆ 豊中北クラブ 11月1日から事務局を従来の関西国際空港ビルから下記に移転。なお例会は従来通り大阪国際空港ビル内・大阪エアポートホテルで行う。

新事務局：豊中市蛸池東町1-2-9 (〒560)  
辻井ビル内 TEL06-843-2300

☆ 大阪南西クラブ 11月第1週からビクターフィー¥1,500を¥2,000にした。

\* 幹事さんへ再度お願い!

毎月のクラブ出席報告は、翌月の8日がメ切日になっていますが、これに遅れるクラブがあって、ガバナー事務局では困っています。必ず8日には届くよう速達便で送るか、速達で間に合わぬときには、電話報告していただくよう、重ねてお願いいたします。

取引の相手には立派な人を!

取引の相手に正しい人を選ぶことは？  
自分にきいてみよう！ その人は、自分の仕事や職業で高い水準の職業道徳を育てるようになっているか？ 有用な職業をすべて尊いものとする認識をもっているか？ 自分の職業をもって社会に奉仕する機会とし、その品位を高めるようにしているか？  
——  
ついでに云うと、そうした人と取引をしているうちに、その人をロータリーに推薦しようということに、きっとなると思う。

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井常徳

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッパビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

**Tsunejiro Hirai**

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,

OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.7 DEC. 15, 1975

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

## 人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事殿

### 公式訪問あれこれ集〔Ⅱ〕

At the Club Assemblies

平井常次郎

このガバナー月信が皆さんのお手もとに届くころには、7月以来のわたしの公式訪問が72クラブに達しているであろう。今年度に誕生した新クラブ5つは年が明けてからお訪ねすることになっている。72クラブはそれぞれに豊かな地方色をたたえ、地域に堅く結びついた特色のある活動に邁進してられる様子を親しく見聞して、ひとしおと感銘を深めたことである。以下は先稿につづいて感じたまゝの「あれこれ集」。前例にならってクラブについての固有名詞はいっさい省くことにして……。

#### 27歳の青年ロータリアン

ロータリーは今や一つの転機に直面している、旧来のマンネリズムを打破して新鮮なる構想の上に起たねばならぬ、などなどなどとロータリアンの内輪からこうした反省の声をよく耳にする昨今である。そして新しい思索

を練り、未耕の分野を開拓するためには、どのクラブも新入会員の増強に際して出来る限り年齢層の若い有為の人材を発掘しなければならない。従って常にわたしのアタマを去来することはクラブ会員の平均年齢と個人会員のおトシである。この前の本稿で北海道に平

均年齢44歳という若いクラブがあることを、さも羨やましそうに書いたが、安心あれ、わが地区内にもナンと43.6歳という若々しい息吹きに包まれた青年クラブのあることを知った。のみならずこの他にも40歳代を誇るクラブが五つも現存することがわかり、しかもそれが新生クラブだけでなく、中堅クラブにもそれがあつて何とも心強いかぎりだ。また会員各個のお歳も、前稿で28歳の青年社長のあることを紹介したが、その後になって更にそれより1年若い27歳の若人のいることを知った。これはロータリーではないが新潟県の或る町では若冠27歳の教育委員が新しく任命されたそうである。27歳といえばローターアクトのメンバーの年輩である。これら健全なる若さが新しいロータリー奉仕に、いかに意義ある活動を展開されるか、楽しみ多き期待を捧げたい。もっともかくも若さを礼讃するからといって、高年層会員を軽く見るわけでは断じてない、その点誤解のないようお願いしたい。長老会員の厳たる存在は何といつてもそのクラブの宝であつて、親睦融和の老若渾然たるクラブ友愛の雰囲気の中に包まれて全会員一体の奉仕活動こそ、ロータリー本来の理想であらねばならぬ。

#### 例会とアルコール

日本のロータリーのクラブ例会はどここのクラブへ行ってみても何だか雰囲気堅すぎる。何とかして今少し柔らかくなごやかな空気をただよわすことができないものであろうかーこんな声を随所で聴く。モントリオールの世界大会では毎日午前10時本会議の開会に先だつて9時半に集合して30分間ロータリーソングを歌った。日本のクラブ例会でもいつも型にはまった『奉仕の理想』などを一曲だけ合唱するのではなく、もっと二曲でも三曲でも童謡などを混ぜて楽しく合唱してから議事に入ることにしてはどうだろう。むろん既にそうしているクラブも少なくない。またSAAさんがニコニコ箱の献金報告をするに当つて、もっとユーモラスにおもしろおかしく発表して満場にドツと笑いの波を起伏させるのも、これまた一つの方法ではなかろうか。『ちょっと待てよ、会場の空気をウンとなごやかに

し、互に談笑懇談のうちに新しい奉仕活動の発芽を期待するためにはお酒という結構なものがあるよ』と発言する人もある。なるほどR.I.ではアルコールについて何ら公式の方針は示していない。だからといって無反省にガブガブ飲んで例会本来の意義を見失うようなことがあつては相成らぬ。イタリアなんかで夜8時半ころから開く例会で、テーブルの上にワインカップをずらりと並べて談論風発、極めてにぎやかで楽しそうな宴会的例会などは、日本人の食事風習からいつて簡単にそれに同調はいたしかねるが、しかし例会とアルコールについては、今日でもなお一つの研究課題として挙げてよい。古くして常に新しい問題であらう。わが地区内でもいくつかのクラブでは例会場外にワインコーナーを設けて、ここで開会前に一杯の昂奮剤を注入して会場入りをする、そして互に親しく語り合っている光景をみる。また或るクラブでは毎月第一例会にその月の会員及び夫人の誕生日祝を行い、それぞれにお祝の品を贈つたあとで卓上に置かれた日本酒のおかんをしたガラスの一合瓶からなみなみとグラスについて一同景気よく楽しく乾杯しているところもある。その他平素の例会で卓上にワインカップを置いてるところも二、三見受けた。またビール製造の工場内に例会場を持つところでは毎例会に『これはお茶代りです』ということで工場から出たての新鮮なビールの小壺で渴を癒やしている。冬季はともかく三伏の炎熱きびしき盛夏のころにはこれはなかなかの好評を博している。ともあれ例会の空気を柔らげ、出席意欲を呼び起すためにどのクラブでもいろいろと妙案捻出に苦心している。もう半世紀も大むかしになるが『ロータリーの例会はロータリアンにとって厳肅なる修練道場である』といわれた古老の訓えを思い出さずにはいられない。この格言をどう解釈するかはロータリアンそれぞれによっていろいろとちがうであろうが、今日の例会風景を眺めると、さすがに今昔の感ありというところである。

#### 新事業と継続事業

R.I.の会長をはじめとして各クラブの会長以下各委員会委員など役員はみんな任期が一年とされているところに妙味をたたえ、毎年

度役員の顔ぶれ一変によって奉仕活動に新生命を吹き込んで、新味ある分野の開拓に躍進すべきであるとされている。新年度の理事に前会長を加えてはいけないというのも旧習一新という意味があるのであろう。しかし各クラブ内においてこの原則を文字通りに強行すればどうなるか。各委員会委員が一つの分野にせっかく慣熟しかけた肝腎のところ、その職責を離れていかねばならない。それでは業績積み上げの能率がすっかり低下してしまう。そればかりではない。地域から大きな期待を寄せられている極めて有意義な継続行事までが、廃止されないうまでもその影を薄めて行くであろう。或るクラブでは14年の長きにわたり、毎年九月になると女囚ばかりの刑務所を慰問し菊の生け花競技会を催して、彼女たちの品性の向上と情操教育に資せんとし刑務所の内外から深い感謝を寄せられ、毎年九月の来るのを待ち兼ねるということである。また或るクラブでは毎年四つのテストについて中学生ばかりの公開討論会を催し、少年少女に奉仕の精神の高揚を説いて甲論乙論を以って世代の間隔のあいだに互に相通するものを求めようとしている。この討論会行事は年々に地域の人びとの関心を高めている。また地域内にある山奥の村落で、生まれてまだ一度も海を見たことのない子供が多数いることを発見し、毎年夏になると海上保安庁の船を借り受け、これにそれら海を知らぬ子たちを乗せて数時間の航海を行い、当人たちは勿論のこと、父兄や村の人たちからも無限の感謝を受けているクラブもある。

以上列記した奉仕はホンの二、三の例にすぎないが、たいいていのクラブでそれぞれに意義のある年中行事をつづけている。こうした継続行事を行うのに当該担当委員の顔ぶれがすっかり変わってしまうというのでは実効をひどく削減する。だから一委員会に五名の委員がいると仮定すれば、そのうち3名は新顔にしてもあとの2名は留任してもらいたいものだ。目下インターアクトやローターアクトの設立を検討中だというクラブなどでは尚更のことである。ここでわたしは去る十一月に来目したインパッサイ会長が洩らされた言葉を

思い起すのである。会長は何かの話のついでにいった。『自分の任期は1年である。そしてことし蒔いたタネが花を咲かすのは来年になる。そのときには自分はもう会長ではない。さいわい次年度会長のマンチェスター君は年来の親友であるから有難いが…』会長はここで言葉を切ってしまうとそのあとはいわなかったが、もし次期の会長が自分の抱負とするとところに理解なく、或は意見が全く反対な人だったら、自分がことし蒔いたタネは何の意味もない結果となる。という嘆きではなからうか。

★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★

### 高潔な人ということ

米国オクラホマ州のウィル・ロジャース(タルサ)ロータリークラブの会報に、「ロータリアンは高潔な人である」という、つぎのような記事が掲載されている。――

「同僚ロータリアン達を見まわしているうちに、ふと、“全くすばらしい連中だ、町中で最高の人ばかりだ”ということに思いついた。もしも私が何か重要なことで助言を必要とした場合、まずロータリアンの電話番号を調べ、その助言を求めることだろう。――

そうするのは、この人が、その職業で最高の人であり、それを実証している人であるからこそロータリーに推薦され、選挙されたことを知っているからである。彼はおそらく市民としてのつとめを真剣に考え、諸君がまだ知らないような多数の有意義な事業に、労を惜しまず参与している人に違いない。

そして、もう一つ、このひとに電話して感じとることが出来るものがある。それは、高潔ということである。諸君も、彼がこの素質を備えていなかったなら、ロータリアンにはなれなかったことを知っている筈である。そして、何年かのロータリー生活で、彼はこの重要な人徳についての自覚を、一層深めていることだろう」――



# 1975-76年度第366地区年次大会 会長代理に東ヶ崎元会長 Personal Representative of the President

東ヶ崎 R・I 元会長



来年4月16日と17日の両日、大阪中之島フェスティバルホールに於て開催される1975-76年度第366地区年次大会は、ホストの大阪東ロータリークラブによって目下着々準備が進められているが、このほどインバッサイ会長から平井ガバナー宛に、右年次大会のR.I.会長代理として、元R.I.会長東ヶ崎潔氏が臨席されることに決定した旨の通知があった。東ヶ崎会長代理は、第1日に会長メッセージと講演をされ、第2日には国際ロータリーの現況について報告講演されることになっている。

1895年米国サンフランシスコ生れ。カリフォルニア大学卒。コーネル大学と東京国際基督教大学から名与人文科学博士号、ラ・ベルネ大学から名誉法学博士号を受く。東京ロータリークラブ元会長、地区ガバナーなどを歴任。1968-69年度国際ロータリー会長、1974-75年度ロータリー財団管理委員。ジャパンタイムズ元社長、現在富士海外旅行協会会長。

## 事務総長書翰抜萃

The General Secretary's Letter

☆ ロータリー財団の大学院課程奨学金、大学課程奨学金、心身障害者の教育に携さわる教師奨学金、専門的訓練補助金を含む教育補助金及び研究グループ交換補助金等々の諸活動は、全世界のロータリアンの活動参加、財政的支援の著しい増加を呼びかけ、活動自体も大きな成長を記録しています。今年だけでもロータリー財団は1,200名の若い人達を海外へ留学させています。心身障害者の教師奨学金を受けて米国からスエーデンへ留学している奨学生が、その親善使節としての役割をいかに真剣に考え、その実行に当たっているかを、次のように語っています。「私は親善使節としての役割の重さを肌身に感じています。けれど、その重みは、人と人との意志の疎通に必要な、しかもその意義を自覚しているつとめを果たすために、喜んで背負っていけるものなのです」 また、国際理解の増進をはかる財団活動の人と人との交流の面について、大学院課程奨学金を受けてイタリーからイランへ留学している奨学生が、次のように表現しています。「当地で私が今経験しつつ

ある人と人との接触の温かさ」と真の朋友関係は、テヘランでの留学生活における最も貴重な体験です」——これらの言葉からしても、ロータリアンは教育補助金プログラムを設定した25有余年前の決議の聡明さを立証することが出来るのであります。

☆ インバッサイ会長は、「われわれの行動の尊さをハッキリ示すために、それぞれの実業人または専門職業人としての活動を捧げること」また、「生活の質の向上をはかるために、われわれの知識を活用すること」を、全ロータリアンに要請しておられます。各職業奉仕委員会は、今日の各種職業界が直面している実際問題と取り組むことを要します。それらの実際問題は、職業人としての日常生活に、また新聞や各種出版物に見出される消費者至上主義、インフレ、労務問題、製品や業務の質の低下その他枚挙にいとまないほど存在するのです。クラブの職業奉仕委員会は、例会に権威者を招いて、或いは会員の体験に基づくプログラムを作って、クラブ会員の実際問題に対する認識を深めることが大切です。

# ロータリー第366地区 次々年度ガバナーノミニー候補者

Candidate for Governor Nominee in 1977-78

1977～78年ロータリー年度における、わが第366地区ガバナーノミニーの決定については、国際ロータリー細則第13條第5節（ハ）項の規定に基づいて、地区ガバナー指名委員会（委員長・峯村英薫直前ガバナー）を去る11月5日、恰度インバッサイR.J.会長夫妻が京都に到着したその日、午後2時からガバナー事務所で開催した。約2時間にわたって慎重審議した結果、全会一致をもって、大阪北ロータリークラブの会長菅生謙三君をガバナーノミニー候補者として推薦することになった。

もし他に候補者を推薦されるクラブがあれば、当該クラブ例会において採択された候補

者名のクラブ決議を、来年2月15日までに、平井ガバナーに提出されたい。右指定の期日までに新しい提案がなければ、地区指名委員会を選んだ候補者菅生謙三君を、1977～78年地区ガバナーノミニーとして宣言する。



大阪北ロータリークラブ 菅生謙三君 (Sugo Kenzo)

## — 候補者・履歴概要 —

生年月日 明治40年5月26日生  
 本 籍 大阪市東区淡路町4丁目5番地  
 現住所 神戸市東灘区住吉東町2丁目1-43  
 事務所 大阪市北区小深町  
 阪急ターミナルビル13F  
 学 歴：  
 昭和2年3月 旧制大阪高等学校卒  
 昭和5年3月 東京帝国大学法学部卒  
 昭和4年12月 高等試験司法科合格  
 昭和5年10月 高等試験行政科合格  
 職 歴：  
 昭和7年11月 朝鮮総督府司法官試補拝命  
 昭和9年9月 朝鮮総督府判事任官  
 昭和21年5月 勅令第237号により退職  
 昭和21年8月 神戸地方裁判所判事任官  
 昭和22年10月 依願免官  
 昭和22年12月 弁護士登録大阪弁護士会所属  
 現在の経歴：  
 昭和30年～45年 大阪国税局法律顧問  
 昭和30年～現在 大阪家庭裁判所参与員  
 昭和49年～現在 大阪弁護士協同組合理事長  
 賞 罰：  
 昭和20年1月 叙従五位  
 昭和20年7月 叙勲四等授瑞宝章

昭和49年11月 通算40年在職先進会員として大阪弁護士会表彰  
 ロータリー歴：  
 昭和33年7月 大阪北ロータリークラブ入会  
 各種委員長、理事歴任  
 昭和50年7月～現在 会長  
 (地区関係)  
 昭和35年10月 I.C.G.F.クラブサービス部門リーダー  
 昭和46年～47年 立法案検討委員  
 昭和47年～48年 職業奉仕部門委員、地区大会一般討論会リーダー  
 昭和48年～49年 立法案検討委員長、地区大会決議委員長、会長部門リーダー  
 昭和49年50年 規定委員長、地区大会決議委員  
 昭和50年～51年 規定委員長  
 (国際大会出席)  
 昭和36年(1961) 東京、日本  
 昭和44年(1969) Honolulu, Hawaii  
 昭和46年(1971) Sydney, Australia  
 昭和48年(1973) Lausanne, Switzerland  
 昭和50年(1975) Montreal, Canada  
 (ロータリー関係賞罰)  
 昭和49年3月 ボール・ハリス・フェロー  
 昭和50年7月 米山功労者  
 17年間皆出席

# ☆ 米山記念奨学会について

Yoneyama Memorial Scholarship

米山記念奨学会地区推進委員長 阪田 靖 人

1974～75年度R.I.財団監査概報と昭和49年度ロータリー米山記念奨学会収支決算報告(6月末)の両者の数字を拾うと、次のような対比表が出来る。

第1表 財産

	ロータリー財団	米山記念奨学会 (基本運用合算)
現金投資 \$	5,053,613	¥ 13,684,190
定期預金	——	¥ 101,455,956
信託	——	¥ 6,000,000
有価証券々	13,513,957	¥ 11,360,000
その他々	981,923	¥ 4,531,472
計 \$	19,549,495	¥ 137,032,118

第2表 収支決算

	ロータリー財団	米山記念奨学会
<b>収入</b>		
寄付金 \$	6,914,051	¥ ——
遺言寄付々	5,996	——
用途指定々	876	——
普通寄付	——	¥ 106,512,860
特別寄付	——	¥ 68,530,910
利子配当々	845,739	¥ 5,858,920
前年繰越々	——	¥ 33,365,647
小計 \$	8,592,291	¥ 214,268,337
<b>支出</b>		
奨学補助 \$	4,476,162	¥ 98,016,421
事務費他々	810,163	¥ 24,238,798
雑費々	730,006	——
小計 \$	6,016,331	¥ 122,255,219
剰余金 \$	1,946,140	¥ 92,013,118

なお、当年度剰余金はロータリー財団ではそのまま財産増加に計上され、ロータリー米山記念奨学会の内 3,000,000円を特別積立金引当定期預金とし、62,013,118円を次年度繰越として処分されている。

米山記念奨学会の6月30日現在の正味財産は137,000,000円、それによって生じた果実は5,858,920円で、管理事務費の項にも達していないのに、ロータリー財団では13,513,957ドルの有価証券から、管理費を上廻る845,739ドルの果実を生じており、収入寄付金額を将来の奨学計画に投資可能な財務状況の羨ましきである。

米山奨学会の理事会は、さき大蔵省による免税措置を頼りに3億円の特別寄付募集を計画したが、この計画は役所の煩雑な手続の関係で目下中絶のかたちとなっているが、3億円募集計画そのものは中止されたわけではなく、現在約1億円が集められている。しかし金利率の下がっている今日、3億円でなく4億円を目標にしなければならなくなってきている。そのためには、地区が率先して、大会決議で会員1人当たり1,000円の醸金が出来ないものであろうか。今日まで地区として団体功労賞を受けているのは第357地区と第358地区の2地区に過ぎない。もしも残りの19地区が1人当たり平均500円の臨時特別寄付の醸金があるとすれば、たちどころに目前目標4億円の達成が可能なので、明年4月の当第366地区の地区大会で、大方のご賛成を得たいものと念願している。



第6回ロータリー財団学友懇談会 於大阪YMCA 1975年10月25日

## ※ 財団学友懇談会 ※

Foundation Alumni Get-together

第336地区内に住所または職場のあるロータリー財団奨学金受領者と研究グループのメンバーであった人とは、たとえ他の地区の推薦であっても、「地区財団学友」に登録されて、毎年1回学友が合同する慣例である。

今年は、1年間の留学をおえた74～75年奨学生で、独逸から帰ってきた柘木芳子さん、藤原 敏君と、米国から帰ってきた小竹 徹君の3人を迎え、去る10月25日午後5時半から大阪市西区土佐堀・中央YMCAホテルで第6回財団学友懇談会を開催した。

平井ガバナーをはじめ財団関係のロータリアン9名に迎えられ、学友23名のうち14名が出席、これに加えて、この9月に決定した76～77年奨学生5名が「学友の卵」として招かれた。この会合はガバナーと学友の最初の会合でもあり、新帰来の3学友の生々しい体験談は、一同にとりまことに貴重な報告であった。

なお、この日、新しく決定した5名の奨学生は、別に留学に関する第1回オリエンテーションを受け、ひきつづき準備をすすめることになった。この日の出席者は次の通り—〔財団奨学金受領者〕 鞍知匡章(米)、藤井隆(英)、川島良一(米)、村上節子(仏)、立石カヨ子(米)、柘木芳子(西独)、小竹 徹(米)、藤原 敏(西独) [G.S.E.T.元メンバー]

佐山和夫(加州)、寺田耕造(西豪)、上家富靖(西豪)、中村雅美(西加)、日高正宏(西加)、木下洋一(西加) [76～77年度奨学生] 藤井由実(仏)、中川隆昌(米)、小田裕久(米)、吉田美津(米)、辻川千代(米)

[財団ロータリアン] 平井常次郎(ガバナー)、平野大太郎(推進)、森田一夫(奨学)、田中穰二(研グ)、世戸一夫(研リ)、奈良 伝(学友)、松野文治(学友)、関 亨(学友)

### ☆ ロータリーの現状 :

1975年10月13日現在で、151の国および地理的地域内におけるロータリー・クラブの数は16,580、ロータリアンは推計 774,500名となっている。1975年7月1日以降25カ国において、新たに65クラブが加盟を承認された。

### ☆ ロータリー財団の動き :

ロータリー財団プログラム委員会は、最近の会議で740件の1976～77年度分教育補助金をきめた。うち、大学院課程奨学金 480件、大学課程奨学金 103件、専門的訓練補助金50件、障害者教師奨学金 107件となっている。補助金受給者の国籍は、55カ国で、指定された留学国は47カ国である。

## ※英国のR.C.と初の姉妹提携！

First time to have twinned with a Club in England

摂津クラブでは、同クラブ木川 稔国際委員長の2年間にわたる友好的努力の結果、第122地区(英国)のLong Eaton R.C.との姉妹締結を去る9月25日確認、Long Eatonクラブでも10月28日正式に第122地区ガバナーにこれを報告した。

日本のロータリークラブが英国のロータリークラブと姉妹提携を結んだのは、これが最初である。

## 「ロータリーの世界」から

「次の世代の人々にとって、ロータリーは交友と奉仕を意味するものでなければならない。ロータリーにとっては、次の世代の人々は人類の未来を意味しており……また、いつもそういう意味をもつことになると思う。」

——A. R. ドウリーバー

\* \* \*

「現代では、どこに住んでいようと、全世界の人々といっしょだという気持ちを誰も持たないわけにはいかなくなっている。人類にとって重大な問題を解決するため、さまざまな分野における協力とともに、科学的発見の交換、商品や資源の交流が、交通機関やマス・コミ媒体の力によって高度にすすめられている。各個人は、もはや否応なしに、世界市民としての自分の責任を考えなければならないようになってきているのである。」

アーレスト G. ブライトホルツ

\* \* \*

「国際的な運動、機関あるいは団体は、現在、何千という数にのぼっており、そのほとんどは、りっぱな目的をもち、有益な活動をしている。しかし、国際ロータリーは会員の広がりや範囲において、また、その親善と平和への貢献力において、群を抜く存在である。加盟会員を出している国の数は、国連のそれよ

りも多く、あらゆる宗教と皮膚の色と民族とを包含している。」

——ハーバー C. ジェイコブス

## ※ロータリー雑誌週間(1月25日～31日)

Rotary's Magazine Week

1911年にザ・ナショナル・ロータリアンとして創刊されたザ・ロータリアン誌は、明年1月で満65才になる。スペイン語の姉妹版レビスタ・ロータリア誌と併せて、発行部数は50万を超える雑誌になった。ロータリー情報の宝庫となり、貴重な広報機関の役目を果たしているこの公式刊行物は、国際ロータリーと個々のロータリアンとを結ぶ連絡機関として最も長く続けられているもので、1976年1月25～31日の雑誌週間には、特別な記念プログラムを実施するに備する雑誌である。

雑誌週間用特別資料キットには、8項目のプログラムや推進用アイディアが掲載され、このほか雑誌に関する講演の要旨、広報用ポスター、報道用記事の見本が含まれている。これらのほかにも、雑誌週間を遵奉するに当って役立つ各種のプログラム資料が準備され、申込みに応じて送ってもらえる。

### 第305・306地区の災害救援

強烈な台風が、去る11月初旬にインドのグジャラト地方を襲い、多数の死傷者を出し、家屋その他に大きな損害を与えたので災害救援が要請されている。

このインドの水害罹災者に対して救援資金をしようというクラブは、小切手を国際ロータリー宛に発行して、エバンストンの中央事務局へ送ればよい。なお、これには第305及び306地区災害救援資金と明記のこと。国際ロータリーでは、直ちに送金の手配をすることになっている。

1975年11月 出席報告 (Attendance Report for NOV.)

順位	クラブ名	例回数	会員数	期初との増減	出席率	前月比	順位	クラブ名	例回数	会員数	期初との増減	出席率	前月比
1	和歌山東	4	89	-1	100	1	41	豊中	4	63	+1	96.77	53
1	橋本	4	68		100	1	42	泉大津	4	71	-5	96.27	35
1	和泉	4	68	+1	100	1	43	高槻	4	59	-1	96.12	49
1	吹田	4	63	-1	100	1	44	大阪心斎橋	5	44	+6	95.91	68
1	河内長野	4	54		100	1	45	吹田北	4	36	+2	95.81	52
1	大阪東淀	2	50		100	1	46	大阪大淀	4	41	-2	95.73	37
1	大東	4	41	-1	100	22	47	枚方	4	57	-1	95.62	57
1	羽曳野	4	32	-1	100	12	48	東大阪中	4	33		95.46	72
1	枚方-くずは	4	29	+3	100	1	49	貝塚	4	63		95.42	27
1	大阪柏原	2	25		100	1	50	堺南	2	75	-2	95.34	47
1	海南東	2	25	+25	100	31	51	大阪南西	2	32	-1	95.32	34
12	御坊	4	67	+5	99.60	1	52	和歌山	4	99	+4	95.08	59
13	藤井寺	5	38		99.47	1	53	白浜	4	46	+1	95.00	74
14	豊中南	4	45	+1	99.45	24	53	那智勝浦	4	37	-2	95.00	66
15	大阪天満橋	5	70		99.16	18	55	守口	4	65	-3	94.62	54
16	大阪西南	4	85	+2	99.12	14	56	高石	4	58		94.40	61
17	大阪淀川	4	69	+4	98.88	15	57	泉佐野	4	58	+3	94.37	44
18	東大阪	4	65	-1	98.79	13	58	大阪東	4	109	+2	94.04	41
19	八尾東	4	38	+3	98.69	28	59	海南	4	68	+1	94.03	56
20	大阪阪南	4	71	-4	98.57	11	60	岸和田	4	79	-1	93.99	64
21	茨木東	4	32	+3	98.44	45	61	箕面	4	42	+1	93.54	43
22	新宮	4	58	+2	98.28	26	62	摂津	4	43	-4	93.46	77
22	豊中北	4	58	+5	98.28	16	63	大阪南	4	159	-1	93.27	65
24	門真	4	29		98.25	40	64	堺	4	110	-1	93.11	60
25	茨木	4	59	-1	97.89	33	65	田辺東	4	38		92.77	62
26	高槻東	4	35	+1	97.86	30	66	寝屋川	4	44	-3	92.62	46
27	富田林	4	59		97.81	21	67	泉南	4	40	-1	92.50	75
28	大阪西北	4	68		97.75	29	68	串本	4	35	+2	92.14	42
29	和歌山南	4	69	+4	97.73	25	69	和歌山西	4	36	+6	92.06	51
30	堺東南	4	44	+1	97.68	55	70	粉河	4	33	-1	91.67	69
31	田辺	4	71	-1	97.62	48	71	大阪住吉	4	78	+1	91.24	71
32	松原	4	52	+3	97.60	19	72	和歌山東南	5	48	+5	91.15	70
33	大阪城南	4	60	+1	97.50	17	73	堺東	4	39	-1	91.03	63
33	有田	4	50	-3	97.50	23	74	大阪住之江	2	33	+8	90.91	67
33	堺泉北	4	40	-1	97.50	20	75	大阪北	4	186	-1	90.59	73
36	大阪城東	4	38	+2	97.30	38	76	池田	4	58		90.58	50
37	大阪西	2	90	-1	97.19	39	77	大阪	4	312	+8	88.47	76
38	東大阪東	4	44	+1	97.16	58						平均	
39	大阪平野	4	26		97.12	32				4,664	+74	96.24%	
40	八尾	4	63	+3	97.08	36							

## ※半期報告書・1月1日が期日

クラブ会員数の半期報告および1976年1月1日から6月30日までの期間に対する人頭分担金ならびに雑誌購読料の納入期日が1月1日にやってくる。

半期報告書は、12月中にクラブ幹事宛に郵送される筈で、幹事各位は報告書に完全に記入して署名の上、クラブ会長にも署名してもらい、それを中央事務局に送付しなければならない。分担金と予約購読料との未納合計額も同時に納入すること。

クラブ幹事の仕事を軽減するため、R.I.事務局に記録されている会員名簿が、半期報告書式と共に各クラブに送られる。もしそれに多数の訂正が必要なら、それは事務局がすべての新会員、退会者および会員に関する資料変更を、定期的に通知されていないことに起因するかも知れない。

年度中この情報を報告する書式は、どのクラブにも供給され、書式の追加分は文獻東京事務局から入手出来る。

**敬 弔** 大阪天満橋クラブの中川 清君（ボールハリスフェロー）が11月2日、池田クラブの小林亀久治君（ボールハリスフェロー）が11月3日、箕面クラブの片山 勇君（ボールハリスフェロー）が11月5日、和歌山クラブの勝本信夫君が11月18日、茨木クラブの橋川三郎君が11月25日、豊中クラブの元会長・石崎正輔君が11月29日、大阪南クラブの元会長・井上勇三君（ボールハリスフェロー）が12月13日逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

## ※ビジターカード郵送廃止

大阪市内の19クラブでは、昭和51年1月第1例会から、ビジターカードの郵送を廃止することを幹事会（市内19クラブの幹事で組織されている「大輪幹事会」）で決定した。

新様式によるビジターカードを近く統一することになっているが、当分の間は従来各クラブで使用しているビジターカードに、月日と幹事名を記入して、ビジターに所属クラブに持ち帰ってもらい、控えカードは各クラブで保管して、後日の問い合わせ確認に備えることになっている。

なお、ビジターの都合により、郵送を希望する申し入れがあった場合は、従来通りビジターの所属するクラブ宛に郵送する。

## ※ガバナー特別代表

御坊クラブでは、このたび新クラブを結成することになったが、その特別代表として同クラブの川瀬浩一会員が委嘱された。任期は昭和51年6月30日までである。

## ※ドルのレート変更

1月1日から1ドルが302円になる。従って人頭分担金の6ドルは1,812円、ロータリア>誌の2ドルは604円になる。

## ※ ガバナー事務所から :

- 年末年始休暇のため、12月27日(土)から1月7日(水)の間、事務所を閉めます。
- 各クラブの週報は、これまで毎週送っていただいていたましたが、今後は1カ月毎にまとめて送って下さるようお願いいたします。

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸彦 氏

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

**Tsunejiro Hirai**

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,

OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.8 JAN. 15, 1976

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

## 人間に威信を!

各クラブ会長並びに幹事殿

### 今こそ奉仕実践のとき

at the beginning of 1976

平井常次郎

新春を迎えて、おめでとう存じます。ことしも会員相互の友愛親睦をさらに深め、互に激励し合い、公私の生活を通じてロータリー精神の顕現に精進し、明るい世の中、平和な世界に向って多面多彩に貴い奉仕活動を展開して行こうではありませんか。年末リオデジャネイロに帰っていられたインパッサイR.I. 会長御夫妻からいただいたクリスマスカードにも、ロータリーに生きる友愛の精神は、太陽とともに個々のロータリアンの生命あるかぎり伸びに伸び、深まり行くべきものであることを強調されています。

それにしても、この新年を迎えてからも世界の情勢はどうでしょう？ デタント（緊張緩和）は単なる口頭禪に過ぎないような気がします。或は政治家の勢力争いから、或は宗教上の確執から、或はまた人種問題から、アフリカのアンゴラを頂点として随所に血まぐさい争闘が繰返され、また國と國との政治接衝を見聞していても、これが緊張緩和の首唱國かと感じるような掛け引き外交が行われております。一方目を国内に転じてみますと、経済沈滞の冷めたい風当りはいよいよきびしく倒産の続出、失業の増加。そんな世相を反



映してか、おめでたい元旦の新聞紙上に残酷な肉親の殺人事件が報道されて以来、毎日毎日全国的にいろいろな犯罪や不祥事件が綿々と続いてその止まるどころを知りません。わたしは世界を通じて今ほどロータリーの奉仕活動の意義の重大な時はないと思うのです。その奉仕の一つ一つは如何に小さなものであり地味なものであっても、それらはいずれも明るい世の中への力強い呼びかけであり、それらが集大成して世相浄化の大きな役割を果すのです。この年頭に立って改めてロータリーの使命の重大さをしみじみと感じるのであります。わたしは年末までに地区内の72クラブへの公式訪問を終りました。各地のロータリアン諸氏と知己を深め、公私を通じて奉仕意欲の盛り上がりとその

実践について語り合う機会を得たことは生涯を通じての幸福だと感銘しております。一月下旬からはさらに新生の意気旺んな五つの若い新クラブを訪問することを楽しみにしています。

地区の年間最大の行事である年次大会が3か月後に迫って来ました。ホストの大阪東ク

ラブは昨年来その準備に大車輪の奮闘を続けて下さっています。去る一月九日には大会委員長の西山磐氏、大会幹事長の行田一典氏、大会幹事の大谷國明氏、この三幹部とともに東ヶ崎潔先生を東京の富士海外旅行本社にお

訪ねしました。東ヶ崎先生はいうまでもなく当地区年次大会にインパッサイR.I.会長の代理として出席して下さいの方です。すでにR.I.の会長を勤められた日本のロータリアンとして最高の前歴を有せられる功労者であり、今年度地区大会に会長代理として出られるのは日本ではわが第366地区ただ一つであり、五月にはアメリカのワシントン州及びオレゴン州の3地区大会に出席せられる予定です。承れば本年満80歳になられたそうですが、いよいよお元気で『もう

そろそろロータリーの仕事もかんべんしてくれてもよさそうなものだが……』と笑ってられました。先生は4月16日の地区大会第1日にインパッサイ会長に代って講演せられ、多分第2日には国際ロータリーの現況について語られるはずです。大いに歓迎しましょう。



平井ガバナー

## クラブ会長へお願い

来る2月23日は国際ロータリー創立71年の記念すべき佳節であります。この日を中心とした記念の週間に開かれるクラブ例会においては、記念企画として外部から講師を招いて有意義な卓話を聴かれるのも固より良いことですが、それよりも本年はぜひ会長さん自らが起って30分の記念講演をしていただきたいと要望します。そのお話はロータリー創成の精神、発展の歴史、ひいてはロータリーの目的や綱領について話されるよりも、むしろこの際ロータリー並びにロータリアンの今後はどうあるべきかについて所信を述べられると

もに具体的な示唆を與えられるのが、より有益ではないかと思えます。会員の増強、新クラブの結成がなぜ必要なのか、地域社会との結びつきはどうなっているか、外国シスタークラブとの交流、青少年問題への対処方針、ロータリー財団や米山記念奨學金に対する見解などなど。それらの一部或は全部について抱負を述べられ、会員諸氏に呼びかけられることが、この記念日を活かすに最もふさわしい行事であろうと信じます。

ではどうかよろしく。

ロータリークラブ会員・ご家族の皆さま

大会委員長 西山 磐

皆さまには益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。

さて、かねてよりご案内申し上げておりました通り、国際ロータリー第366地区1975~76年次地区大会は、東ヶ崎潔R.I会長代理を迎え、昭和51年4月16日(金)、17日(土)の両日、大阪フェスティバルホールを主会場として、開催いたします。

インパッサイR.I会長のターゲット「人間に威信を」のもとに、ロータリアン並びに、ご家族の皆さまが一堂に集い、友情と奉仕と親睦の輪が、さらにひろがり、心豊かな真心の通い合う大会にするため、平井常次郎ガバナーの指導により、ホストクラブ全員が総力をあげ、ご期待に添うよう準備を進めております。

何卒、多数の会員、ご家族の皆さまが、ご参加下さいませよう、ご案内申し上げます。



●大会プログラム

日程	行事	場所	時間	登録料	参加資格及び人員	備考
4月15日⑧	記念ゴルフ大会	西宮カントリークラブ	8:00 ●集合 8:30 ●スタート 16:30 ●表彰及懇親会(クラブハウス)	8,000円 (記念品賞品代・バテック費 グリーンフィー及び昼食費は当日個人払)	大会参加のロータリアン・H.C.Pは年令により制限いたします。 140名(申込順)	※資格 ●A組(グランドシニア) 数え年70才以上 H.C.P30まで ●B組(シニア) 数え年60才以上 H.C.P26まで ●C組(ジュニア) 数え年60才以下 H.C.P26まで
	R.I会長代理歓迎晩餐会	ホテルプラザ 醍醐の間	17:30~18:00 ●登録 18:00~18:20 ●開会挨拶 ●挨拶 ●R.I会長代理及び来賓紹介 ●挨拶 18:20~19:30 ●閉会挨拶 19:30 ●散会	10,000円	第366地区内各クラブ会長幹事出席	※観覧方法 18ホールストロークプレー(ローカールによる) ※申込者には後日詳細連絡いたします ●特別の事情のない限り雨天決行いたします
4月16日⑨	大会1日目	フェスティバルホール	9:00 ●登録 10:00 ●開会 ●R.I会長代理及び来賓紹介 ●新クラブ紹介 ●参加クラブ紹介 ●物故会員に対する黙祷 ●歓迎の辞 ●挨拶、地区状況報告 11:00 ●来賓挨拶 11:20 ●R.I会長メッセージ 11:50 ●R.I会長代理夫妻に記念品贈呈 ●直前ガバナーに記念品贈呈 ●部門別協議会(11部門) ●劇映画 15:20 ●特別講演 ●登録委員会報告 ●信任委員会報告 ●選挙委員会報告 ●ガバナー・ミニニエ紹介 ●カバナー・ミニニエ挨拶 17:00 ●余興 18:00 ●散会	10,000円 (会員ご家族共1名 当り)	※11部門 ●特別協議会部門 ●国際奉仕部門 ●クラブ奉仕A部門 ●ロータリー財団奉仕部門 ●クラブ奉仕B部門 ●社会記念奉仕部門 ●職業奉仕部門 ●次期会長部門 ●社会奉仕部門 ●次期幹事部門 ●青少年奉仕部門 ※特別講演 「日本の心」 大阪大学名誉教授・甲南女子大学教授 文学博士 大塚 孝氏 ※余興 日本伝統芸術「文楽」 解説 文楽協会常務理事 南波 春雄氏 人形浄瑠璃「義経千本桜」	
	ニューロータリアンの集い	大阪グランドホテル	13:00~15:00	不要	第366地区のロータリアンで前年度地区大会(高野山)後に大集された方	
4月17日⑩	ホールハリスフェローと衆山功労者朝飯会	大阪グランドホテル	8:00~9:00	2,000円 (会員ご家族共1名 当り)	前年度地区大会(高野山)後に受賞された会員ならびにご家族	
	大会2日目	フェスティバルホール	9:30 ●開会 11:10 ●R.I現況報告 11:30 ●大会決議案上提 ●向上採決 11:40 ●研究グループ交換(G.S.E)チーム紹介 ●ロータリー財団奨学生紹介 ●国際青少年交換学生紹介 ●ロータリー米山記念奨学生紹介 ●ロータリー米山代表紹介 ●インターアクトクラブ代表紹介 ●次年度大会開催地発表 ●次年度大会開催地会長挨拶 ●閉会 12:30		※開会 ●ホールハリスフェロー表彰 ●ホールハリスフェロー報告 ●衆山功労者表彰 ●出席優秀クラブ表彰 ●意義ある業績賞授与 ●会報優秀クラブ賞 ●部門別協議会リーダー報告	

# 地区各委員会報告

## Reports of District Committees

### ☆ GSE委員会

#### ①GSE候補者選考委員会

日時 12月6日(土) 7日(日)

場所 大阪YMCA会館

#### 選考委員

委員長 百々貞雄(大阪東)

委員 藤沢元雄(和歌山)

田中穰二(大阪西南)

木川田正毅(堺)

西川武四郎(大阪)

世戸一夫(大阪南)

特別委員 Miss E. Elizabeth Wroe(ブール学院)

太田憲二(YMCA英語学院)

オブザーバー 平井ガバナー

尾形財団諮問委員

選考結果を12月15日付を以て本人並に推薦クラブ会長宛夫々通知する。下記5名を正団員として122地区に派遣することを決定した。

西川仁志君 八尾東推薦 立津高校社会科教諭 27才

林秀晃君 和歌山東推薦 和歌山東中学校英語科教諭 29才

郡俊路君 大阪西南推薦 NHK教育番組制作担当 26才

木田宏之君 高槻推薦 大阪医科大学 外科副手 31才

長尾圭造君 堺推薦 三國丘病院精神神経科セラピスト 31才

審査選考には特に公正を期し上記両日にわたり慎重に面接審査した。いずれも人物は極めて優秀で順位決定につき長時間協議したが、第122地区には日本語を解する人が極めて少く或は絶無の為メンバーの横断的職業の種類はある程度犠牲としても国際理解と友好を深めるというGSEプログラムの基本的目的に鑑み、語学力の優劣によって判断せざるを得ない結果類似職業に片寄ることにならざる

を得なかった。

但しメンバーの特別研究題目については夫々独自のテーマを持っている。

②第一回オリエンテーション、ミーティングを12月22日大阪YMCA会館で開催し、顔合せを兼ねて改めて本計画の目的、第122地区の状況等初歩的な説明を行った。世戸氏並に西川氏より夫々カナダ地区並にオーストラリヤ地区への派遣チーム団長としての有益な話を伺いメンバー一同決意を新にした。

### ☆ 財団奨学生委員会(第2回)

日時 12月13日 12:00~15:00

場所 ホテルプラザ 梢の間

出席 奈良財団学友委員長

今井委員長、大野、森田、浜、高木委員

議題 奈良財団学友委員長より70年以降選考の奨学生23人の動向について報告あり、ついで本年度の選考方法、日時等につき協議の結果、次のように決定した。

1. 4月上旬にペーパーテストを実施し(1時間、保育社6階ホールにて)、後日その結果により予備選考を行なう。

2. 選考の日時および場所

4月24(土)、25(日)の両日、それぞれ10:00~17:00

(25日午後は採点会議)

阪急ターミナルビル

3. 選考委員

平井ガバナー

尾形財団担当バスターガバナー

バスターガバナー、ガバナーノミニ

奈良財団学友委員長

財団奨学生委員

語学担当専門委員(数名を委嘱)

## ☆ 規定委員会

—例会の変更について—

12月最終週間即ち12月28日(日)～31日(水)の間に、クラブ定款第4条第1節並びにクラブ細則第4条第2節の各規定により例会日を定めている各クラブは、年末のこと故規定通り例会を開催するのに種々支障があって、例会日の変更を余儀なくされるところが多い。特に12月31日(水)を定例の会合日としているクラブにとっては、同日は一年中の総決算、一番多忙な日とされているが、法定休日として認められていないので、この日の例会を取消す(Cancel)ことは許されない。そこで、12月31日の例会を他の日に変更することは止むを得ないところで、定款の規定上「正当な理由ある場合」ということが出来ると解せられるが、変更すべき他の日といっても、定款では「同じ週の他の日」となっていて、変更日の選択に一つの制限が付されているのである。

この場合同じ週というのは、12月28日(日)～翌年1月3日(土)の7日間であるが、その内の特定日を選択して変更日と定めることは、各クラブの理事会の自由裁量にゆだねられているけれども、同一週間をはみだして変更日を定めることは定款違反であり、その様な変更日の例会は仮に開催されても、ロータリーとしての例会にはなり得ないので、当該クラブの会員の例会出席又来訪会員の他クラブの例会出席による補額は不完全なものとなる虞れがあるので注意されたい。

もっとも理事会の処置を信頼して、上記のような変更日に例会出席をした当該クラブの会員や、特に他クラブの会員がその例会の適否を事前に調査してMake Upのために出席するというようなことは期待することが困難である実状からして、かかるVisitorの出席を定款の規定通りに処置することは、ロータリーの友愛の精神上からしてどうかと思われる次第で、かかる出席をいかに処置するかは当該クラブの理事会の良識に訴えるほかはないものと考えられるので、当委員会としてその結論は一応留保しておきたい。

## ☆ New Paul Harris Fellow

今回つぎの諸君にポール・ハリス・フェローの称号が贈られた。

田鍋 健君(大阪)、為永清吾君(箕面)、荻野種夫君(箕面)、宮代英治郎君(泉南)、井植祐郎君(守口)、高橋美明君(八尾東)、河島威和男君(和歌山西)、奥田孝作君(豊中北)、鶴五郎君(堺東南)、山口博恭君(大阪)、葭矢繁太郎君(藤井寺)、川崎 亭君(藤井寺)、山本美一君(池田)、河上英夫君(大阪東)、木川田正毅君(堺)、吉原政義君(池田)、大原正蔵君(豊中北)、上田 宏君(高槻)。

## ☆ ロータリー財団追加教育補助金

ロータリー財団管理委員会では1974～75年度の寄付が、1人当たり平均米ドル12ドル或はそれ以上あった地区に対して、更に1口口の1977～78年度追加教育補助金を授与することを決議した。当第366地区も当然該当地区であり、この結果更に1名の候補者を追加した合計6名の正候補者を推薦出来ることになった。なお、これに加え、どの地区でも心身障害者の教師のための補助金に対する候補者1名を推薦することが出来ることになっている。

## ☆ ガバナー特別代表

岸和田クラブがスポンサー・クラブとして新しく設立されるロータリー・クラブ結成のため、ガバナー特別代表として同クラブ会員の佐々木勇蔵君、特別代表補佐として小田良三・才門三郎両君が委嘱された。

## ◎会員増強ということの意味

ロータリー・クラブの増強ということには複合した意味がある。それは会員数の増大ということではあるが、同時に会員の内面的な成長ということでもある。質か数のいずれか一つだけを完全な増強の尺度だと思こんでいるクラブは、道を誤ることになる。優れた質の人々といっしょにロータリーの将来を考えることによって、確実にクラブが増強されていくようにしよう。

# \*「意義ある業績賞」有田クラブに授与

Significant Achievement Award granted to Arida R. C.

1975～76年度の「意義ある業績賞」は、慎重な検討審査の結果、和歌山・有田クラブに授与されることに決定した。

## 〔有田クラブの業績概要〕

和歌山県有田郡広川町は、1961年9月16日の第二次室戸台風によって、町全体に致命的な大被害を受けた。有田クラブは広川町が自分のテリトリー内にあり、2キロメートルにわたって防潮林を造ることを決意。台風来襲の直後、1961年の年末に三年生の黒松3000本を購入し、クラブメンバー総出の労力奉仕で植樹を行い、これを「ロータリーの森」と命名した。爾來15年、この間植樹のアフターケアのため毎年クラブメンバー全員の労力奉仕をつづけ、また4年前からは和歌山県下では第1号の有田ローターアクトクラブの若い会員多数の参加協力を得て、松の下草刈りによる手入れ、肥料の撒布、松喰虫の駆除と消毒、枯れた木や倒れた木のあとへ補充植樹をするなど、年間を通じて常にウオッチを怠らなかつた。また、最初の植樹から15年になることを記念して、松40本の補充植樹を決め、すでにそれに着手したほか、その他の松樹の手入れを積極的に実施している。

この防潮林の建設と15年間にわたる不断の緻密なるアフターケアと補充植樹に精励していることは、町民全体から多大の感謝を受け、クラブメンバーが常に地域社会と堅く結びついて、その要望に応え物心ともに奉仕活動を継続していることは、範として賞揚するに足るものがある。

## \*泉佐野クラブの東条仁進君に功労賞



東条仁進君

ロータリー財団管理委員会から、このほど泉佐野クラブの東条仁進君に功労賞 (The Rotary Foundation Citation for Meritorious Service) が贈られた。

東条仁進君は大阪泉南の犬鳴山七宝滝寺の貫主で、泉佐野クラブがテリトリーを割譲して泉南クラブ創立のときにはガバナー特別代表をつとめ、長年地区財団推進委員として活躍、自ら地区内各クラブを歴訪して会長、幹事に財団浄財の寄進を要請し、またハリス・フェロー及び準フェローの申し出を呼びかけて、着々とその成果を挙げてきた功績によるものである。



写真：(上)「I. C. 海外観善訪問」の機内で

(下)台北西クラブの歓迎陣

※右のページを読んで下さい。

## ＊「I. C. 海外親善訪問」を終えて＊

Reports of I. C.

大阪クラブ・インターアクト委員長

木村 芳雄

第 366地区インターアクト委員会では年度はじめ二回にわたる海外親善訪問を計画、その第一次として、和泉クラブと姉妹関係にある台湾の台北西クラブを訪問した。

期間は昭和50年12月26日から29日までの3泊4日、派遣総人員は50名（高校生24名、顧問教諭8名、ロータリアン18名）。

26日(金)08:00、大阪国際空港ロビーに竹中委員長を団長とする50名が集合。平井ガバナーから歓迎の辞をいただき、地区委員（新宮）佐藤馨三氏と生徒の両親らに見送られて09:00ゲート・イン。

13:15（現地時間14:15）台北空港着。台北西区扶輪社社長・洪健全先生ほか大勢の出迎えを受けて記念撮影。直ちに政府組織「救国団本部」訪問、同本部の主旨と内容をスライド・フィルムによって一時間余り説明を受ける。ついで台北市立博物館で原住民高砂族の昔日の生活をしのび、建物に接した中国の典型的庭園の美にうたれた。

夜は台北西区ロータリー親善懇談会が萬福樓で開かれ、招宴後、高校生と顧問はロータリアン私邸に民宿。

27日(土)全員バスで蔣總統御陵に参拝。中国の人々でも簡単には参拝できないと聞くが、西区R. C.の特別の配慮に感謝。ついで大溪付近で家具屋の集った中国独特の商店街を見学。午後は1965年完成の多目的ダム・石門水庫とその美景を歓賞。夜は六福大飯店で開かれた台北西区ロータリー成立21週年祝賀晩餐会に全員招待された。

28日(日)午前中故宮博物館を見学。測り知れないほどの価値をもつ文化財を、大陸各地から4,800ケースも、よくも運べたものだと感心させられる。午後は龍山寺の唐芸工場等を見学。

29日(月)視聴図書館見学。16:45台北空港発。20:05大阪国際空港に全員無事帰着。平井ガバナーはじめ関係者の出迎を受けて解散。

—感想あれこれ—

1. 生徒がロータリアンの私邸に泊めてもらえたことは有意義であった。それは一部の上流階層であったかも知れないが、中国の人々の日常生活に接し、家族に愛され、あらゆる点で貴重な体験をしたと思われる。

2. バスの中でICクラブ員に歌を求められて、三、四人の生徒が歌いはじめた。突然、黄前会長が「皆さんは元気がありませんね。全員で Smile—Sing A Song を合唱しましょう。」準戦時下の緊張した青年を見なれた人の、鋭い言葉とも聞きとれた。

Get Together SongやRotary will go Round the Worldを教えておけばよかったと後悔する。

3. 台北西区ロータリークラブでは、親しみをますからと、全員がニックネームで呼び合うことになっている。「このテーブルにいる間お前をどう呼ぼうか？」というので、「ラジオと呼んでくれ」と答えると、「ラジオはすでにあるからテレビにしろ、ではテレビよ」といった場合である。

4. 人々を遇するに至れり盡くせり。公式晩餐会のテーブルでは、先方は夫人同伴が多く、同じ「ライさん」でも「雷」もあれば「頼」もあってとまどっていたら、卓上のメニューに順番通り署名して私の前においてくれる等々。

5. 台湾の国民平均所得が770ドル、対前年70ドルも増加した。「こんな事実をなぜ日本の新聞はとりあげないのか」と、先方のマスコミ人が詰め寄った。帰国して一週間目の日本の朝刊記事に、台湾で政治雑誌が停刊処分とあって、考えさせられた。

7. 準戦時体制下であるせいか治安は非常によい。食料豊富で生活は安定している。市民に米の値段を聞くと、1キロ15元か16元（日本円で130円）という。二毛作、三毛作のためであろうか。日本の現在の米価250～260円と比較すると約半値である。

各クラブ別ロータリー財団寄付額一覧表  
(Contributions to the Rotary Foundation)

1975年10月31日現在(単位U. S. ドル)

クラブ名	74年12月末 会員数	本年度 寄付額	寄付額累計	パー セント	次のパーセント への必要額	クラブ名	74年12月末 会員数	本年度 寄付額	寄付額累計	パー セント	次のパーセント への必要額
A 有 田	49	1,255.06	6,861.52	1400	488.48	大阪大淀	41	1,085.09	4,954.76	1200	375.24
D 大 東	42	122.99	8,620.93	2000	199.07	大阪西北	67	3,088.00	9,123.96	1300	256.04
F 藤 井 寺	38		2,168.95	600	491.05	大阪西南	79	117.00	18,090.14	2300	869.86
G 御 坊	64	182.00	8,811.58	1400	788.42	大阪心斎橋	39	438.00	8,181.55	2300	1,178.45
H 羽 曳 野	31		649.99	200	280.01	大阪住之江	26	80.00	80.00		180.00
橋 本	63	76.55	16,474.54	2600	535.46	大阪住吉	72	121.76	10,997.06	1500	522.94
東 大 阪	63	550.85	15,419.62	2500	960.38	大阪天満橋	68	1,069.00	13,058.37	1900	541.63
東 大 阪 東	44	42.00	4,986.93	1100	293.07	大阪淀川	69	240.86	11,220.36	1600	509.64
東 大 阪 中	35		4,700.53	1300	199.47	大阪南西	30		560.00	200	340.00
枚 方	57	516.00	8,166.65	1400	883.35	S 堺	112	1,159.98	34,747.35	3100	1,092.65
枚方くずは	25	45.00	920.00	400	330.00	堺 東	38	138.00	4,325.31	1100	234.69
I 茨 木	62	506.45	16,787.15	2700	572.85	堺 南	75	930.40	20,373.90	2700	626.10
茨 木 東	26	2,551.00	6,411.63	2400	88.37	堺 泉 北	38	351.35	4,366.77	1100	193.23
池 田	55	300.00	16,065.93	2900	434.07	堺 東 南	40	85.00	10,987.14	2800	612.86
和 泉	64	1,166.00	13,021.60	2000	418.40	泉 南	40	40.00	5,644.10	1400	355.90
泉 大 津	72	1,006.84	8,609.96	1100	30.04	摂 津	43	700.00	3,457.15	800	412.85
泉 佐 野	57	285.00	6,606.40	1100	233.60	新 宮	56	106.00	6,603.64	1200	676.36
K 門 真	28	138.00	1,705.04	600	254.96	白 浜	42	84.00	4,852.55	1200	607.45
海 南	64	175.38	7,712.42	1200	607.58	吹 田	61	864.00	9,100.03	1400	49.97
海 南 東						吹 田 北	30	750.00	3,764.32	1200	135.68
貝 塚	60	499.32	10,571.46	1700	228.54	T 高 石	55	223.51	9,128.21	1800	1,321.79
河内長野	54	163.34	12,340.98	2200	79.02	高 槻	61	109.03	10,277.80	1700	702.20
岸 和 田	71	2,389.52	14,711.04	2000	198.96	高 槻 東	35	64.00	877.02	200	172.98
粉 河	32	66.48	2,133.76	700	426.24	田 辺	71	72.00	11,682.85	1600	387.15
串 本	33	363.00	363.00	100	297.00	田 辺 東	35	34.14	409.14	100	290.86
M 松 原	49	30.00	8,132.28	1600	197.72	富 田 林	60	59.00	8,767.19	1400	232.81
箕 面	41	614.09	7,836.28	1900	363.72	豊 中	65	106.67	14,872.34	2400	1,377.66
守 口	65	339.85	9,413.04	1400	336.96	豊 中 北	51	974.00	11,539.56	2500	1,720.45
N 那 智 勝 浦	39	38.00	6,109.41	1500	130.59	豊 中 南	44	1,736.03	7,880.17	1700	39.83
寝 屋 川	45	146.00	4,328.83	900	171.17	W 和 歌 山	95	1,075.78	27,750.68	2900	749.32
O 大 阪	311	1,311.78	51,945.12	1600	924.88	和 歌 山 東	88	178.00	13,587.62	1500	492.38
大阪阪南	77	1,740.23	14,068.17	1800	561.83	和 歌 山 南	64	2,675.38	16,598.93	2500	41.07
大阪東	110	375.94	28,470.87	2600	1,229.13	和 歌 山 西	30	630.00	630.00	200	270.00
大阪東淀	47	253.43	4,572.38	900	127.62	和 歌 山 東 南	41	391.26	5,102.21	1200	227.79
大阪平野	26		312.00	100	208.00	Y 八 尾	59	303.98	6,787.78	1100	292.22
大阪城南	58	698.37	6,308.76	1000	71.24	八 尾 東	34	65.00	2,371.99	700	348.01
大阪城東	35	1,236.00	4,877.01	1500	722.99						
大阪柏原	24	326.00	2,673.39	1100	206.61						
大阪北	189	498.00	37,416.92	1900	383.08	合 計	4,510	42,451.69	767,119.58		
大阪南	160	2,020.00	39,130.99	2400	869.01						
大阪西	91	267.00	13,640.64	1400	9.36						

1975年12月 出席報告 (Attendance Report for Dec.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	橋本	4	68		100	1	40	田辺	4	73	+1	96.88	48
1	御坊	4	67	+5	100	12	42	八尾東	4	38	+3	96.71	28
1	河内長野	4	54		100	1	43	堺	4	111		96.64	60
1	大阪東淀	5	50		100	1	44	那智勝浦	4	36	-3	96.43	53
1	大東	5	41	-1	100	1	45	大阪西	5	88	-3	96.33	37
1	羽曳野	5	32	-1	100	1	45	泉大津	4	72	-4	96.33	42
1	枚方-くずは	4	31	+5	100	1	47	田辺東	5	38		96.32	62
1	門真	4	29		100	24	48	茨木東	4	32	+4	96.21	21
1	大阪柏原	5	25		100	1	49	東大阪東	4	44	+1	96.02	38
10	和歌山東	4	89	-1	99.71	1	50	海南東	5	25	+25	96.00	1
11	和泉	5	68	+1	99.67	1	51	摂津	4	43	-4	95.84	77
12	大阪淀川	4	69	+4	99.63	15	51	箕面	4	42	+1	95.84	61
13	吹田	4	64		99.61	1	53	粉河	5	33	-1	95.76	70
14	豊中南	4	45	+1	99.43	24	54	泉佐野	4	58	+3	95.69	57
15	東大阪	5	66		99.35	18	55	高槻	5	59	-1	95.60	49
16	藤井寺	4	39	+1	99.34	13	56	高石	5	58		95.52	61
17	大阪城南	4	61	+2	99.18	33	57	大阪南西	5	35	+2	95.38	34
18	大阪大淀	4	44	+1	98.87	37	58	和歌山	5	99	+4	94.98	59
19	大阪阪南	5	70	-5	98.86	20	59	大阪心斎橋	4	44	+6	94.39	68
20	大阪西南	5	85	+2	98.82	14	60	海南	5	68	+1	94.33	59
20	堺泉北	4	45	+4	98.82	20	61	岸和田	5	79	-1	94.18	60
22	泉南	4	40	-1	98.75	75	62	吹田北	5	37	+3	94.01	52
23	八尾	5	62	+2	98.65	36	63	大阪南	5	157	-3	93.89	63
24	高槻東	4	35	+1	98.57	30	64	寝屋川	4	44	-3	93.18	66
25	和歌山南	4	69	+4	98.48	25	65	堺東南	4	44	+1	93.02	55
26	松原	5	52	+3	98.46	32	66	和歌山西	5	37	+7	92.97	51
27	堺南	5	75	-2	98.40	47	67	東大阪中	4	35	+2	92.86	48
28	新宮	5	58	+2	98.28	26	68	和歌山東南	4	48	+5	92.71	70
28	茨木	5	58	-2	98.28	25	69	守口	5	68		92.59	55
30	大阪天満橋	4	70		97.86	18	70	堺東	5	39	-1	92.50	63
31	有田	4	50	-3	97.50	33	71	池田	5	58		91.92	76
32	豊中北	4	58	+5	97.42	16	72	白浜	4	50	+5	91.67	74
33	大阪城東	4	39	+3	97.41	36	73	大阪北	5	184	-3	91.59	75
34	富田林	4	59		97.37	21	74	大阪住吉	4	78	+1	91.24	71
35	枚方	5	56	-2	97.14	47	75	串本	5	35	+2	90.29	68
36	大阪平野	4	26		97.12	39	76	大阪住之江	5	31	+6	89.68	67
37	豊中	5	62		97.05	53	77	大阪	4	310	+6	87.80	77
38	貝塚	5	63		97.00	49							
39	大阪西北	5	67	-1	96.99	29				4,680	+90	平均	
40	大阪東	4	108	+1	96.88	58						96.52%	



## \*あなた方の地域社会の 要望を調査しよう。

公害…健康と福祉…教育…住宅…公衆の安全…人間関係…文化団体…青少年。

これらは今日、世界中の多数の地域社会が関心を持っている分野である。

これら地域社会の問題を、あなたのクラブはどの程度認識しているか？

あなた方の地域社会を、住むにも働くにも一層よい場所にするため、これらの分野において、あなたのクラブは何をしようと思っているか？

会長エルネスト・インバッサイ・デ・メロ氏は、クラブへのメッセージで、積極的に地域社会の活動に参加するようクラブを励ました。「個人として、あるいはクラブのプログラムに参加することによって、または既存の諸機関を援助することによって、地域社会のための仕事とサービスに協力しましょう。」

クラブが行動できる前に、クラブは地域社会の要望を調査しなければならない。

あなたのクラブが地域社会の要望を調査して確かめるのを助けるため、15-J、あなたの地域社会を知れを文献東京事務所へ注文されたい。

この出版物は、あなたのクラブが現下の諸問題や論争点に注意を集中するのを助ける質問を収録していて、有効な活動を行なうためのアイディアに達する道を指示している。

(訂正)：ガバナー月信No.7の6ページ、下から5行目の「500円」は「5,000円」、同じく下から21行目の「収入寄付金額」は「金額」の誤りにつき訂正。

## ☆ 次年度ガバナー事務所 :

1月20日から下記に開設された。

和歌山市西汀町1 T.S.A.ビル2階

電話 0734-31-9440

### クラブだより News of R.C.

☆ 和歌山西クラブ ガバナー公式訪問日1月28日(水)を2月4日(水)に変更。

☆ 東大阪中クラブ 1月5日以降事務所を下記に移転、また例会場、例会時間も変更した。〔事務所〕〒543 大阪市天王寺区上本町6-1 近鉄百貨店上本町店内 電話06-772-2320 〔例会場〕同上百貨店内「レストラン」〔例会時間〕午後4時～5時まで。

☆ 堺泉北クラブ ビジターフィー¥1,200を¥1,500に変更。

☆ 大阪淀川クラブ ビジターフィー¥1,500を¥2,000に変更。

☆ 八尾東クラブ 2月6日(金)の第1例会よりビジターフィー¥1,200を¥1,500に変更。

敬 弔 大阪クラブの堂野前維摩郷君が昨年12月8日、同じく高木正綱君が12月23日、大阪平野クラブの曾川勝太郎君が1月5日、大阪南クラブの清水 潔君(ポール・ハリ)ス・フェロー)が1月16日逝去されました。  
謹んでご冥福をお祈りいたします。

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸彦 氏

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

**Tsunejiro Hirai**

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.9 FEB. 15, 1976

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を!

各クラブ会長並びに幹事殿

## 公式訪問あれこれ集〔Ⅲ〕

at the Club Assemblies

平井常次郎

アッという間に、ほんとにアッという間にガバナーの半年が過ぎ去ってしまった。昨年7月8日の豊中クラブを劈頭に、12月19日の御坊クラブまで予定通りに72クラブへの公式訪問を終った。そして年が明けてから更に五つの新クラブを歴訪し、2月4日を以って全77クラブの親愛なるロータリアンの皆さんと親しく接触し交驩することができた。どのクラブでの思い出も懐かしい。次から次へと展開されてゆく熱情的な奉仕活動の実態と計画を、この目この耳でジカに見聞して、中には涙ぐましい思いに浸ることも一再ではなかった。ここに『あれこれ集』の続稿を書き終って、さてあとに残る半歳についてその構想を練らねばならぬ昨今である。

☆☆☆☆☆☆☆☆

君よ。

## 読め、読め

☆☆☆☆☆☆☆☆

どのクラブでも雑誌委員が例会の席上やその他の機会あるごとに、『友』を読め、『友』を読んでくれと強力に勧めては下さるのだが、今日なお『ロータリーの友』誌がすべてのロータリアン諸氏によく親しまれ、よく読まれているとはいえない。

日本でただ一つのロータリー機関誌であり、また世界第一を誇る regional magazine である『友』にして然りであるから、その他のロータリー出版物に対しても何だか関心の薄い人が少くないように思えるのである。こんなことではロータリーの真精神の把握に不都合であるというので、何とかして皆に読ませる機会をつくりたいと焦慮した会長、幹事が、クラブ内に関係文献を豊富に取りそろえて『××クラブロータリー文庫』と名づけ、随時メンバーの要望に応えているクラブが二、三あるのを見て心強い感じがした。クラブ事務所の書架にロータリー関係の書籍や冊子がズラリと並んでいると、会員は何となく読書慾をそえられる。殊にそれは新入会の会員に対して極めて価値高い貢献をする。自分はこんど職業奉仕部門の委員に任命されたが、さて職業奉仕とは何だろう？その意義は？歴史は？範囲は？実例は？……と、さし当って理解してかからねばならぬ事項が余りにも多い。東京の文献事務所に照会し注文すればよいが、それには時間がかかる。そんなときクラブ文庫は手っとり早くその場でその要望を充たしてくれる。こうした必要に迫られた即時利用型でなくても、例会出席の度に文庫の書架に勢揃いしているあの本、この本を見ていると、自然と関心が高まって読書慾を呼び起すもの

である。クラブとして一時に全部の出版物を揃えるのではなく、予算ともならみ合せて漸次蔵書の範囲と部数をふやして行けばよい。すでに文庫開設を決定して準備を終ったクラブもあるが、皆さんにぜひお勧めしたいことである。

☆☆☆☆☆☆☆☆

## 内卓 プラス 外卓

☆☆☆☆☆☆☆☆

『内卓』とか『外卓』という言葉をつかっているクラブがある。いったいそれは何のことやら？ テーブルの並らべ方のことか、などと思っているとそうではない。それは例会卓話の講師区別の呼称であった。自分のクラブ会員がお話をするときは『内卓』であって、外部から先生を招くときは『外卓』と呼ぶのである。簡略語流行の当世だからそれもよからう。何と云っても卓話は例会の華であり、その中心だという認識から、どのクラブでもプログラム委員は毎週例会の稔り多い成果をめざしていろいろと苦心する。本来からいえば、卓話は会員が順次担当して自分のたずさわる職業を中心とした業績や信念を披露する。これは職業奉仕にも直接結びつくというわけで、時には職場例会に移動して実地に解説するなどの趣向も有意義であろう。この内卓は望ましいけれども会員数の少いクラブでは、アツという間にまた自分の順番がまわって来る。そういつもいつも変った話材を準備しているわけではないという嘆きがある。そこでいきおい外卓を求めることとなり、経済、社会、文化、保健、趣味など多方面から講師を招いて時事問題についても知識を深め見聞を広める。この方が例会に変化を持たせ魅力を増すというのである。各クラブ例会の内卓と外卓との比率を聞くと、クラブによっていろいろ

であるが、内外半々、或は内卓3に対して外卓2といったところが多いようである。外卓の場合に講師への謝礼はどうしているか、クラブの予算ではとてもまかないきれないというので、推薦した当の会員が自腹を切るという例が多いようだ。著名な芸能人の中にはさすがに話上手で実におもしろく日常の奉仕生活にびったりとした体験談をする人もあるが、近ごろのようにギャラが上ってはとても予算がそれを許さない。ともあれこの例会卓話という問題を重視して、ガバナー事務所では、Speaker Bankをつくっている。すなわち各クラブにお願いして、それぞれのクラブ会員でお話がうまく豊富な話材をウンと持っている人を推薦してもらって、その一覧表をつくって各クラブへおまわした。何といってもロータリアンには一業の代表として貴重な存在、知名の士が多いのであるから、クラブが外卓の人選に困ったときには、この表によりBank預金から引出すような意味で、希望する先生に講演をお願いしてもらいたいのである。互に同じ仲間のロータリアンのことであるから、お礼とか記念品とかについても、そうむやみと気をつかうこともないであろう。

☆☆☆☆☆☆☆☆

## ご立派!

Kii-Rotarian

☆☆☆☆☆☆☆☆

クラブの拡大、会員の増強。この二つは現下の国際ロータリーにとって至上至高の要請であり、各クラブともその実現に向って真剣な努力を積んでもらっているが、昨年一年間における当地区内の新クラブの誕生を回想すると、和歌山県の実績が極めて刮目すべきものがある。すなわち昨年 366地区に五つの新クラブが生まれたが、そのうち三つまでが和

歌山県である。和歌山西、海南東、串本が前後して生まれた。

大阪の平野、住之江両クラブはすでに昨年11月28日に共同で華やかな認証状伝達式を挙げたが、串本クラブは本年に入って2月22日に、海南東と和歌山西両クラブは合同で5月16日に、それぞれ榮あるチャーターナイトを挙げる。この五つのほかに、さらに昨年末になって御坊南クラブが結成された。この認証はまだであるが、とにかく大阪が2クラブであったのに対し、和歌山では4クラブも生まれたのである。ほんとに紀伊ロータリアン各位の活躍は目ざましかったと思う。

こうして新しいクラブの誕生によって、日本のロータリアンの平均年齢はだんだんと低下してゆく。つまり、待望の若返りが着々として実現して行くのである。前稿でわが地区に27歳の若きロータリアンのいることを誇りとしたが、こんどはそれより更に一年若い26歳の新鋭を迎え入れたクラブがある。たまたま国鉄東海道本線の神足駅では26歳の新駅長さんが生まれた。26歳、若いな。いうまでもなく年齢の若いことだけが尊いというのではない。今や地区会員の中堅ともいふべき40歳50歳台のメンバーが中心となり、それより更に年長の先輩メンバーとともに、新しい20歳台、30歳台の新人と緊密な連繋、理解、親睦に堅く結ばれ、マンネリズムを排して、今後の世界を明るくする悲願に燃えて、何か新しい分野を開拓し、奉仕の理想に新鮮な息吹きを吹き込んで進まなければならない時に直面しているだけに、若い会員の奮起を期待するところが極めて大きいのである。





写真：清風学園I.A.C. 認証状伝達式を  
喜び祝辞を述べる平井ガバナー

## \*清風学園I.A.C. 認証状伝達式

Charter Presentation of Seifu-Gakuen I.A.C.

清風学園インターアクトクラブの認証状伝達式が1月13日午後0時半から大阪南ロータリークラブ例会場で開催された。当日は平井ガバナー、原田R.I. 理事、森、塚本、尾形、田宮の各パストガバナーをはじめ、地区青少年部門の委員、地区の他のインターアクトクラブ会長、幹事とその提唱クラブ会長が出席し、まことに盛大な伝達式であった。

田宮パストガバナー、峯村直前ガバナー、平井ガバナーならびに大阪南ロータリークラブの山中、平岡両会員をはじめ関係役員の絶大な協力によって、昨年7月22日清風学園において第366地区第7番目のインターアクトクラブとして誕生したものである。

## \*大阪R.A.C. 認証状伝達式

Charter Presentation of Osaka-East R.A.C.

大阪東ローターアクトクラブの認証状伝達式は、去る12月4日の創立発会式につづき2月5日大阪コクサイホテルで盛大に挙行された。平井ガバナーはじめ各パストガバナーが出席、来賓の大島大阪市長も祝辞を述べたが、伊藤彰彦地区R.A.C. 委員長は、同クラブの設立について、次のように語った。

「峯村直前ガバナーのガバナー時代、ガバナー出身クラブの大阪東では是非ローターアクトクラブを設立してほしいと、山中前地区R.A.C. 委員長の一言が大きな原動力となった。設立をお手伝いして、“ロータリーの理解は手を動かし足を運んで参加することだ”が、まことに金言至言であると実感した。



写真：大阪東R.A.C. 認証状伝達式で  
祝辞を述べる大島大阪市長

## \*御坊南仮クラブ発足

Gobo-South Provisional Club Organized

このほど御坊クラブのスポンサーで、御坊南仮クラブ（会長・喜多幸一、幹事・塩崎泰清君）が発足した。

事務所：和歌山県日高郡美浜町和田  
1469の1 塩崎工務店内  
TEL (07382) 2-1777

例会場：御坊市大浜通り  
紀陽銀行御坊支店 3階会議室  
TEL (07382) 3-1211

例会日時：火曜日 12時30分～13時30分

## \*合同地区委員会(第2回)開催

Joint Meeting of the District Committees held

本年度第2回合同地区委員会は、4月7日(水)午後2時から大阪市淀川区淀町のホテルプラザ2階「聚楽の間」で開催、会議終了後「醍醐の間」で懇親晩餐会に移る。

各委員会の報告事項は、当日会場で配布することになっているが、印刷に期間を要するので、3月15日(月)までに必ずガバナー事務所へ提出していただきたい。

☆☆☆☆☆☆☆☆

## 委員会便り：

Reports of District Committees

### 地区拡大部門委員会(第4回)

日時 2月10日(火) 14:00~16:00

場所 ガバナー事務所

出席 平井ガバナー、松本地区幹事長

井関委員長、四宮、米本、藤沢各委員

欠席 脇村、大谷、中川、委員

**協議事項** 岸和田及び大阪南両クラブのアドレシショナルクラブの年度内の創立を確認。他の準備中クラブのうち、大東クラブ地域内四条畷市に結成につき、次回拡大委員会を大東クラブ拡大準備委員会と合同して大東クラブ例会場で3月2日(火)開催することに決定。

### \*New Paul Harris Fellow

今回つぎの諸君にポール・ハリス・フェロウの称号が贈られた。

浅原隆三君、西尾公平君(高石) 園部 馨君、稲葉貫随君(和歌山東南) 国崎 裕君、鴻野沖一君(大阪西) 矢倉正之君(串本) 間野敬重君(大東) 中田幸一郎君(堺東南) 三浦祐直君、佐伯文太郎君、堤 真澄君(大阪城東) 石井良幸君(茨木) 吉岡善一郎(和泉) 宮井宗兵衛君、藤沢元雄君(和歌山) 平松龍雄君(有田)

### \*ロータリー財団寄付額

Contributions to the Rotary Foundation

1975年7月1日~12月31日半期を通じ、地区の寄付額は70,647.08米ドルで、ロータリアン一人当りの平均寄付金額は15.66米ドルとなっている。達成率は500%である。

なお、このほど藤井寺、守口、御坊、大阪大淀、和歌山東南、八尾東各クラブが1500%以上達成クラブとして表彰された。

## R.I.情報抄録より

from R.I.Clipsheet Informations

### □ 世間でどう考えているかが問題：

「ロータリーの目的とその業績に対する一般社会の理解と認識と評価が無かったら、ロータリーの事業の多くは、本来持っている力を十分に発揮することなくして終ることとなるであろう」——これは、R.I.理事会が最近行なった国際ロータリーの広報に関する声明の中で、あらためて強調している点である。どこの地域社会においても、ロータリーに対する信頼は、われわれが外部にどんなイメージを与えるかにかかっている。

### 第4回 ロータリー邦楽同好会

この邦楽同好会は早くも第4回の公演を迎えた。去る2月7日土曜日の12時40分から毎日国際サロンで開幕。曲目は謡曲、詩吟、常盤津、清元、長唄、小唄、仕舞、剣舞など例によって多彩を極め、とても賑やかなことであつた。殊に今回は六車君が夫妻で、塚本君が父娘で一つのステージで共演し、いかにもロータリーらしいなごやかさがホール内にみなぎっていた。次回は今冬12月4日と決定したが、各クラブから振って出演していただきたい。当日の出演者は次の14クラブ、21名であつた。(次等不同)

[那智勝浦] 中 泰三君 [松原] 川西久吉君 [池田] 西村一夫君、竹本利治君 [東大阪] 内田一郎君、中西清一君 [東大阪中] 六車慶治君、中谷政男君、野上政次君 [豊中] 植田高三君 [豊中北] 高橋彦司君、井口 清君 [大阪] 塚本義隆君 [大阪東] 清水貞保君 [大阪住吉] 国分吉広君 [大阪西] 大谷一雄君、石田征男君、四宮誠祐君 [大阪西北] 浅井貞治君 [大阪北] 鈴木利定君 [大阪南] 中山有雄君

# 随想：私を見たドイツ

Germany as I saw



ロータリー財団奨学生 ひいらぎ よしこ 柊木 芳子

自分の意見をはっきり主張する、ということが、日本では何か慎みのないことのように思われがちですが、ドイツでは、言わない方がかえって失礼という風なのです。

お茶に招待されても、「コーヒーか紅茶かどちらがお好きですか」と聞かれれば、日本人がよくやる「どちらでも結構です。」というのは失礼な答。どちらもあまり好きではないのかしら、ということになるわけです。好き嫌いははっきりさせ、JaとNeinをはっきりさせるよう、日本人は特に外国で気をつけなければならないようです。

ドイツ人は、一見とつきにくいようですが、一度親しくなると、とことん信頼ができるようなところがあります。生の自分を出して遠慮のないつき合いをするのが、いい友達をつくるゴツのようです。決して無理をしないこと。飲めないのに無理してビールやワインを飲むことはありません。最初にはっきり言うのが肝心です。

ドイツ人が見えっぱりでなく、裏表がないのは、その家庭に行けばすぐわかります。お客様が来たからといって別に特に普段とちがったものを用意しませんし、ありのままの自分の生活を相手に見せるようです。

そうしても恥ずかしくないという自信が、ドイツ人にはあるのでしょうか。生活が質素なもの、精神的な豊かさを求めようとする心のあらわれのようです。

ドイツの学生生活で気づいたことは、学生寮に、男女別というのが全くないということ。

私の隣もお向いも男子学生。4階の住人12人中、男性8人、女性4人というので、最初はちょっと不安でした。シャワー室もトイレも区別なし。一体どうなるのだろうと思ってみると、そこはさすがドイツ。カラッと割り

切っていて、言われなくても自然とエチケットをわきまえています。

人間とは、あれこれ区別され、規制されていない方が、かえってきちんと節度を守って行動するものようです。

男女訪問も、もちろん自由。18才以上になればもう大人。選挙権もあるし、自分のことは自分で責任を持たされます。親があれこれ決めたことを子供に押しつけることはしません。逆に子供の方も、日本のように親に甘えていません。自立心が強く、学生はたいてい親もとをはなれ、一人で生活しています。そのため奨学金も、一人で生活するのに必要な額（6万円程）が出されています。親が高額所得者の場合は、減額されたり、与えられなかったりしていますが、だいたい80%の学生は、奨学金の恩典に浴しています。うらやましい限りです。

学生もまた、一般によく勉強します。高校卒業試験（アビトゥアー）を、ある程度の成績でパスすれば、大学入学は割に簡単。むずかしいのは卒業すること。卒業証明書を得るのに、平均5年かけて勉強しています。

特に、医学部はきびしいらしく、私のお隣りさんなど、毎朝5時半頃起きていました。

一年間ドイツにいて、何かにつけて教えられることが多くありました。

私のやりたかったメルヒェン（昔話）の研究も出来、論文の良き指導教授も見つかりました。何年かかるかわかりませんが、研究は仕上げるつもりです。多くの良い友達も、一生大切にしていきたいと思っております。充実したドイツでの一年間でした。

ロータリーの奨学金、本当にありがとうございました。

1976年1月 出席報告 (Attendance Report for Jan.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	和歌山東	3	89	-1	100	10	40	貝塚	4	63		96.67	38
1	橋本	3	68		100	1	42	高槻東	4	37	+3	96.62	24
1	和泉	4	67		100	11	43	大阪心齋橋	4	44	+6	96.59	59
1	大阪東淀	5	51	+1	100	1	44	大阪西	4	86	-5	96.52	45
1	大東	4	41	-1	100	1	45	大阪天満橋	4	70		96.43	30
1	羽曳野	4	32	-1	100	1	46	大阪東	3	107		96.39	40
1	大阪柏原	4	25		100	1	47	堺泉北	3	44	+3	96.21	20
8	大阪阪南	4	70	-5	99.64	19	48	田辺東	4	39	+1	96.14	47
9	高石	4	58		99.57	56	49	堺東南	4	44	+1	95.93	65
10	大阪淀川	4	71	+6	99.28	12	50	堺東	4	42	+2	95.84	70
11	茨木東	3	33	+4	98.99	48	51	那智勝浦	4	37	-2	95.72	44
12	吹田	3	64		98.96	13	52	泉南	4	40	-1	95.63	22
13	大阪西北	4	68		98.88	39	53	大阪南西	4	34	+1	95.59	57
14	和歌山南	4	67	+2	98.83	25	54	八尾東	4	38	+3	95.40	42
14	東大阪	4	66		98.83	15	55	大阪南	4	155	-5	95.36	63
16	茨木	4	57	-3	98.69	28	56	吹田北	4	37	+3	95.27	62
17	大阪平野	3	25	-1	98.67	36	57	門真	3	28	-1	95.24	1
18	松原	4	53	+4	98.58	26	58	枚方	4	56	-2	95.09	35
19	大阪西南	4	81	-2	98.46	20	59	白浜	4	50	+5	95.00	72
20	大阪城南	4	61	+2	98.36	17	60	藤井寺	4	39	+1	94.87	16
21	八尾	4	63	+3	98.33	23	61	池田	4	58		94.61	71
22	新宮	4	58	+2	98.28	28	62	大阪大淀	3	47	+4	94.33	18
23	有田	3	52	-1	98.08	31	63	摂津	4	38	-9	94.22	51
24	御坊	4	67	+5	97.99	1	64	海南東	4	25	+25	94.00	50
25	和歌山	4	100	+5	97.89	58	65	岸和田	4	78	-2	93.91	61
26	豊中南	3	45	+1	97.73	14	66	海南	4	67		93.66	60
27	富田林	3	61	+2	97.69	34	67	寝屋川	4	45	-2	92.78	64
28	東大阪東	3	43		97.67	49	68	大阪北	4	186	-1	92.13	73
29	箕面	3	42	+1	97.62	51	69	粉河	4	34		91.89	53
30	枚方-くずは	4	31	+5	97.58	1	70	守口	4	67	-1	91.79	69
31	河内長野	4	53	-1	97.55	1	71	串本	4	36	+3	90.87	75
32	豊中北	4	58	+5	97.42	32	72	和歌山西	4	38	+8	90.79	66
33	泉大津	4	72	-4	97.40	45	73	大阪住吉	4	78	+1	90.13	74
34	泉佐野	3	59	+4	97.18	54	74	和歌山東南	4	48	+5	89.06	68
35	豊中	4	62		97.13	37	75	大阪	4	309	+5	88.61	77
36	田辺	3	73	+1	96.83	40	76	東大阪中	4	35	+2	87.65	67
37	大阪城東	4	39	+3	96.80	33	77	大阪住之江	4	31	+6	87.10	76
38	堺	3	108	-3	96.70	43							
39	高槻	4	60		96.69	55				4,678	+88	平均	
40	堺南	4	75	-2	96.67	27						96.22%	



## ☆クラブ便り News of R.C.

☆八尾東クラブ 2月27日(金)の例会は創立3周年記念例会として、同日午後5時30分～7時30分上六近鉄百貨店12階レストラン都に変更。

☆大阪平野クラブ 従来からの例会場(アベノセンタービル9Fコンコルド)を、3月4日(木)から大阪市天王寺区堀越町110 大阪都ホテル4階に変更。なお、3月4日の例会は、会場の都合で3月3日(木)に臨時変更する。例会時間は従来通り。

☆藤井寺クラブ 事務局を従来の藤井寺商工会内から下記に移転、3月1日から新事務局で執務する。

藤井寺市岡1丁目16-28

藤井寺農協3階 TEL(0729)39-3663

なお、例会は従来通り藤井寺南岡会館で。

☆大阪柏原クラブ 例会場の名称を「グランド千寿」と変更。住所は変更なし。

☆和歌山西クラブ 事務所の電話がこのほど開通した。TEL(0734)32-1654

☆和歌山南クラブ 2月27日(金)の例会場を経済センター10階大ホールに変更、例会時間を30分延長する。

☆大阪心斎橋クラブ 3月13日(土)の例会は、会場の都合により下記の通り変更する。

日時：3月12日(金)午後5時

会場：大阪市南区玉屋町45

料亭「西尾」

敬 弔 大阪クラブの市川 晃君が  
2月15日逝去されました。  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

お知らせ：

## 世界ロータリーゴルフ選手権大会

International Golfing Fellowship of Rotary

第13回世界ロータリーゴルフ選手権大会が来る5月13日から29日まで、ハワイ州マウイ島のロイヤル カアナバリで開催される。

競技は72ホール ストローク・プレーで行われるが、各地区からアマチュア又はプロの2名が参加出来る。一人はハンディキャップ0～12まで、もう一人は13～18までで、19以上の人は18でプレーしなければならない。

参加料はロータリアン90米ドル、奥様ゴルフファー45米ドル、ノン・プレーヤー30米ドルで、エントリー申込書と同時に送金することになっている。

この料金は、ギフト、パーティー代、印刷費、郵送料、余興経費などにあてられる。

交通機関、各種プログラムの予約など現地でのお世話はアイランド・ホリデースコンベンション社がしてくれるが、日本～ハワイ間の往復航空便については団体運賃割引もあり、予約確認の最終日が3月15日となっているので、希望者は至急下記に問い合わせいただきたい。

〒100 東京都千代田区有楽町2-5-5

富士海外旅行株式会社

TEL (03) 571-4811(代表)

担当ロータリー室

TEL (03) 573-1759(直通)

なお、富士海外旅行株式会社では単独、団体にかかわらず、エントリーなど現地委員会との連絡も含めてお世話してくれることになっている。

国際ロータリー第3.6.6地区

ガバナー

平井 幸太郎

大阪市福島区福島6丁目8-10

〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

**Tsunejiro Hirai**

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.10 MAR. 15, 1976

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を!

各クラブ会長並びに幹事殿

## 『友』は読まれている

Rotary-no-Tomo is widely read

平井常次郎

3月8日であった。久しぶりに『ロータリーの友』誌の委員会に出席して懐かしさいっぱいになった。というのは十年ばかり前にわたしもこの専門委員を勤めて毎月東京ステーションホテルに集まって会議をしていたからである。この日も委員の皆さんは『友』を少しでも良くすることについて熱心に真剣に心を砕いて検討していただける光景を眼の当りに見ることができたからでもある。その席でわたしは云ったのだ。今日なお『友』が読まれていないという嘆声を耳にするのであるが、わたしの委員時代にもその嘆きは今日以上にきびしかった。当時私見として『友』は読者

の関心をそそるためこの際須らく面目を一新すべきであると思うが、その一策として現在のヨコ組を思い切って全巻タテ組に変えてはどうか。ロータリー関係の文書といえど何でも彼でもみんなヨコ組である。われわれは日本のロータリアンであるのだから古来の仕きたりを尊んで思い切って日本人にはいちばん読み易いタテ組に改めて誌面の様相を改革すれば、必ずや『友』は一気に魅力を増し読者を引きつけずにはおかぬであろうと献策した。ところがそのとき或る眼科医の先生が、活字はヨコ組の方がはるかに人間の眼のためによいのだと証言されたので、この妙案(?)はむ

ざんにも一敗地にまみれた次第である。しかしその後誌面を見ているとだんだんタテ組のページがふえて現在ではタテヨコ半分ずつとなっているのを眺め、わたしはいつもあの頃のことを思い出しているのである。

『友』誌が読まれていないという嘆声は今日もなお耳にする悲しい言葉だ。わたしは前月の月信にも書いたように各クラブでは雑誌委員がしきりと会員に『友』の愛読をすすめている。しかし今日ではこれを十年前に比較して実に隔世の感がある。現在の『友』は記事の多彩豊富、写真の鮮明と相応じて魅力充分というに近い。わたしは寧ろ現在では『友』はよく読まれているのではないかと考えている。もっとも何時の世にも、どうしても読書になじまない人がいるものだ。この種の人は決して『友』だけに限らず必ずや多くの出版物に縁が薄い。これらの読まない人に向けてはいくら現在の紙幅を半分に縮めて、手軽なものに改装したところが読まぬ人は結局読んでくれないであろう。そんなことは気にする必要

はない。委員の皆さんは圧倒的多数を占めること請合のロータリアンを相手に今後とも誌面の改善に進んでいただきたい。そして『読まぬ人』をじりじりと『読む人』の方へ誘導すべきではなからうか。

この日第 361地区の中田清兵衛ガバナーが来て専門委員会に顔を見せてこう云った。ロータリーの奉仕はもともとロータリアン個人のサービスでなければならない。ところが『友』のグラヴィアページのClubs in Actionをみるとその殆んどがロータリアン個人でなく、クラブとしての団体奉仕の写真ばかりである。もっともっと個人のサービスを活かした写真を掲載すべきではないかと。なるほどそれは中田さんのいわれる通りである。委員諸氏にも参考になったと思われるが、それならさて個人の奉仕をカメラにおさめる段になると、これはなかなか困難な仕事であろう。各クラブにおいてもこの点に留意して今後メンバーの奉仕活動を個人的な視野から眺めた名画の作成投稿に一工夫ありたいものである。



## ガバナー連絡会議が発足

全国21地区における地区と地区と相互間の連絡、そして地区ガバナーと各クラブとの意思の疎通によるロータリー活動の円滑化。このことを目的として今日までは東京にロータリー連絡委員会が設置されていた。その委員長には松本兼二郎バスターガバナーに次いで湯浅恭三元R.I.副会長がその任に当って連絡事務を処理してきた。そしてその委員会の委員には21地区全部の直前ガバナーが委嘱されて今日に至ったわけである。ところがその連絡機能をさらに強化するため過般来いろいろと方策が検討されてきたのであるが、去る2月20日東京で開かれたガバナー会議において遂に改組が断行せられた。すなわち従来のロー

タリー委員会を解散して、新しく「ガバナー連絡会議」が発足したのである。そして旧委員会のいっさいの権利義務をこれに継承し、その議員には従来の直前ガバナーが委員であったのをやめて、こんどは全員21地区の現任ガバナーがこれに当り以って今後はいっそう完全な連絡実施に当ることが決定した。この議長には東京在住の第 358地区ガバナーの松平一郎君が互選された。連絡会議の議員はみな現任ガバナーであるから現在のガバナーの議員任期は6月末まであと僅か4ヵ月余で終り、7月1日以降は次期ガバナーがこの衝に当るわけである。

# 1977-78年度

## R.I.会長ノミニー：

President Nominee

WOLFGANG A. WICK氏



WOLFGANG A. WICK会長ノミニー

## 地区ガバナーノミニー：

Governor Nominee

菅生謙三君(大阪北)



菅生謙三ガバナーノミニー

国際ロータリー会長指名委員会は、去る1月の会合で、1977~78年度の国際ロータリー会長にオーストリア・クラゲンフルトR.C.のヴォルフガン A. ウィック氏を全員一致で指名した。

同氏はオーストリアのウィーンに生まれ、インスブルック大学に学び、ウィーン大学及び英国のオックスフォード大学から博士号を授与された。オーストリア、カリンシヤ、ラーデンタインのオーストロ・アメリカン マグネサイト会社の副会長、米国ペンシルバニア州フィラデルフィヤのゼネラル耐火煉瓦会社のオーストリア駐在副社長である。

1951年にクラゲンフルトR.C.に入会、R.C.会長、R.I.理事、地区ガバナー、各種委員、カウンセラーを歴任。オーストリアの功労賞、スエーデンの最高勲章などを授けられている。

1977~78年度における第366地区ガバナーノミニーについては、昨秋地区指名委員会で満場一致をもって大阪北クラブの菅生謙三君を推薦指名した。そのことは当月信の昨年十二月の第7号でも発表されたが、そのときの条件として本年二月十五日までに地区内クラブから別の推薦提案が無い限りという、細則第13条5節の規定が示されていたところ、どのクラブからもなんらの提案もなかったため、ここに指名委員会は菅生ガバナーノミニーの決定を宣言する。

正式には来る四月十六日の地区年次大会において確定されるが、たまたま1978年(昭和五十三年)は、国際ロータリーの第69回世界大会が東京で開催されるという日本のロータリアンにとっては極めて意義深い年だけに、ロータリーの凡ゆる法規に精通し、またロータリー活動について経験の豊かな菅生ノミニーの活躍が大いに期待される。

# ご挨拶

1977—78年度ガバナーノミニ

## 菅生謙三

洵に身に余る光栄でありますとともに、その重責に心締る思いで一杯であります。

本年4月の当地区年次大会において、その第1日目の本会議の席上親しくご挨拶申し上げる機会を興えられておりますが、とりあえず本紙上をお借りして、所見の一端を申し述べ、ご挨拶に代えさせていただきます。

私は、来年6月のSan Francisco国際大会で、特段の事情のない限り、当地区ガバナーに選挙され、昭和52年7月1日から1年間国際ロータリーの役員として、地区ガバナーの任務を果さなければなりません。

地区ガバナーは国際ロータリー理事会の全般的統御と監督の下に、担当地区内のクラブに対する直接監督の責任を果たすよう任務づけられ、10項目に亘る諸任務を行うことが義務とされております。然し乍ら私は、国際ロータリー細則に規定されている全般的統御 (general control) は、ロータリーの組織上止むを得ないとしても、監督 (supervision) とか、担当地区内のクラブに対する直接監督 (direct supervision of the clubs of his district) とか、新クラブ結成を指導することは当然ですが、それを監督する (supervise) とかの表現は、理論上の詮議を抜きにして、体質的に素直に受け入れにくいのであります。

私は当地区ガバナー指名委員会によって選出されましたが、それは当地区大会において選出されたものにはかたがたなりません。地区内クラブの会員の皆さんから選出して頂いたものであります。即ち私は、皆さんに何かお役に立つようにとの使命を与えられた奉仕者にすぎません。担当地区内のクラブに対する直接監督とか、新クラブ結成を監督するなどとは、奉仕者としては夢々意識することすら許されないところと思います。

また、国際大会で私が次期ガバナーに選挙されますのも、全世界のロータリアンによっ

て国際ロータリーの役員として奉仕せよとのご意向によるものであります。クラブ、地区、国際ロータリーの組織運営管理は、民主的ルールの上に立っているものと思います。

前述いたしました監督といった表現が私の肌にあわないのは、このような私のロータリーに対する基本姿勢、観念からであります。

このようなロータリー観からして、私は国際ロータリー細則の定める地区ガバナーの任務として——

(1) 担当地区内クラブ相互間の友好関係及びクラブと国際ロータリー間の友好関係の増進に第1義的に努力を払い度いと思います。

(2) さすれば担当地区内既存クラブの強化助成は効果的に達成出来ましようし、

(3) また担当地区の新クラブ結成の指導も無理なく行われるでしょう。

(4) 担当地区の地区大会、地区協議会、I.C.G.F 及び地区ロータリー情報研究会等の諸会合の計画実施も、実りあることが期待出来ましよう。

(5) さらに地区内クラブの皆さんに親しくお目にかかれる公式訪問を通じて、ロータリーを語り合い、友好を深めることも最大の喜びとなることでしょう。

私はこれらの任務が、誠意をもって行われることこそ、国際ロータリーに対する忠実、誓約を果たしたことになるのだと思います。

## \* 第九番目のインターアクトクラブ結成

### 9th Interact Club Organized

高石ロータリークラブ (諏訪会長) でかねて準備をすすめていた「羽衣学園インターアクトクラブ」が、去る2月7日 (土) 高石市羽衣天兆閣において、青少年奉仕部門諮問委員長田宮ハストガバナー、竹中インターアクト地区委員長、平岡青少年奉仕部門諮問委員、角野羽衣学園高校々長その他多数出席のもとに創立総会を挙行した。

会員33名、顧問2名で、第366地区では第九番目のインターアクトクラブとして発足した。なお、高石ロータリークラブでは、二つのインターアクトクラブを提唱したことになり、これは当地区では初めてである。

# 75-76年・地区年次大会迫る!

## Conference of District 366

国際ロータリー第366地区1975-76年・地区年次大会は、東ヶ崎R.I.会長代理を迎え、いよいよ4月16日(金)、17日(土)の両日、大阪フェスティバルホールを主会場として開催されるが、すでに万端の準備が整い、あとはその日を待つばかりとなった。

## 串本クラブへ認証状を伝達

### Charter Presentation of Kushimoto R.C.

串本クラブの認証状伝達式は、2月22日午後1時から串本町のホテル浦島の大ホールで催された。来会者は東北地方から九州の南端に至るまで、各クラブから570名を越す盛況を極めた。原田理事夫妻、森、井関、塚本、尾形、大谷、田宮、峯村各バストガバナー、藤沢ガバナーノミニも列席。

平井ガバナーから中地会長にチャーター伝達。矢倉正之の会員にポール・ハリス・フェローの賞碑を渡したあと、仮谷和歌山県知事、塩津串本町長、矢倉田辺クラブ会長から祝辞が述べられた。

場内は串本高校プラスバンドの演奏する串本節のメロディーが流れ、非常なにごわいであつた。

## 和歌山西クラブ 海南東クラブ 合同認証状伝達式

### Charter Presentations of Wakayama-West & Kainan-East R.C.

和歌山西クラブと海南東クラブの合同認証状伝達式は、来る5月16日(日)午後2時から住友金属和歌山製鉄所の体育館で挙行される。登録受付は午後1時～1時50分。

## \*New Paul Harris Fellow

大阪南クラブの松本 進君と、田辺東クラブの野田武雄君に、このたびポール・ハリス・フェローの称号が贈られた。

## 地区各委員会報告

### Reports of District Committees

#### \*GSE委員会

GSEチームメンバーに対する教育並びに渡航準備のため、過去に団長経験のある西川武四郎君(大阪)、世戸一夫君(大阪南)、昨年第122地区Long-Eaton R.C.と姉妹関係締結のため渡英された木川 稔君(摂津)の援助を得て、12月22日、1月17日、2月7日の三回にわたり大阪YMCAで事前教育を実施するとともに、渡航手続き、保険契約などの事務的手続きを順時完了。第4回の集合教育では木川田正毅団長(堺)の指導の下に、和歌山市で一泊合宿を実施、団員の融和と相互理解を深めるよう努めた。この合宿には一昨年カナダに派遣したGSEチームメンバーの三君も合流して、団員としての体験を伝えてもらい、多大の効果を収めることが出来た。受入れ地区GSE委員長Lionel Howard氏ともテレックスで度々打合せを行い、2月24日付を以てR.I.本部に対し渡航費申請のための一切の書類を郵送。受入れ地区からの詳細な最終日程表も到着したが、これによると当方からの申し出希望条件は全部盛りこまれており、昨年来日したチームの団長Kemp氏の経験にもとづく申分のない配慮が計画の随所に見受けられる。

3月9日最終打ち合わせを行い、4月12日結団式並びに激励送別会、4月16、17日地区大会に招待出席、4月21日午後6時30分伊丹空港を出発、4月22日ロンドン・ヒースロー空港着、陸路第122地区に入る。

### \*地区拡大部門委員会(第5回)

3月2日午後1時30分から大東クラブ例会場で開催。平井ガバナー、井関委員長、四宮、脇村、大谷、米本、中川各委員が出席。大東クラブ地域より四條畷、交野両市を割譲して新R.C.結成につき、ガバナーはじめ各委員より促進方を依頼した。

### \*第2回合同地区委員会

第2回合同地区委員会は、4月7日(水)午後2時から大阪市大淀区大淀町のホテルブラザで開催される。

### \*地区内財団関係委員長会議

3月11日午後1時から、平井ガバナー、峯村在日財団推進諮問委員、尾形地区財団委員長の出席を得てホテルブラザで開催。78クラブ中70クラブの委員長又は代理が出席、財団推進を中心に財団関係すべてについて熱心に討議した。

1. 地区の寄付額は2月27日現在で\$124,796.63、1人当り寄付額は\$27.67で、目標の\$45にはまだ程遠い。せめて昨年度の\$42.14まで伸ばすよう努力願いたい。

2. 地区としては50%であるが、最近誕生したクラブの成績がいまひとつ伸びない。一層の努力を願うとともに、地区パーセントを60%に伸ばすようにしたい。あと1~2名の特別寄付があれば達成出来る。

3. クラブにより熱心なクラブと、そうでないクラブがあるが、公平の原理から一律にレベルを上げるよう努力しよう。

などの申し合わせをしたのち質疑応答を行い、午後3時会議を終了した。

\*地区ローターアクト委員の島村富朗君(和歌山クラブ)が目下病氣療養中のため、新たに同クラブの三木 勲君を委員としてガバナーから委嘱した。



香港で中文大学R.A.C.と交歓  
記事右欄

## ローターアクト海外研修報告

Report of R.A.C.

2月11日より2月16日のR.A.東南アジア海外研修にあたり、平井ガバナーはじめ多数ロータリアンのお見送りをうけ、団員40名は非常に緊張感をもって伊丹空港を出発しました。特に菅生大阪北クラブ会長、山中地区幹事、常盤守口R.A.委員長のご同行を賜わり今回の旅行に錦上花を添えていただいたことを深く感謝いたします。

香港では中文大学R.A.C.との交歓会や、夜の水上レストランで当地の多数のR.A.諸君と夜の更けるのを忘れて歓談の花を咲かせ、シンガポールでは当地区とは縁故の深いミスター・テイタック夫妻はじめ多数のロータリアンが夫人同伴で参加され、まったくお祭りのような大交歓会。帰途ホテルへのバスの周囲を取り巻いて発車不能になるほどの騒ぎで、目頭が痛くなるほど、うれしさがこみ上げてきました。そして、一部のR.A.達はホテルまでついてきて、門限ぎりぎりまでアドレスの交換をするなど、感激の夜を過ごしました。

最後の台北では、まだローターアクトクラブが無いにも拘らず、YMCA事務総長の鐘さんや、日本には非常に縁の深い雷さんをはじめ多数のロータリアンの方々が、歓迎の幕を高く掲げた会場を設けて下さるなど、出発にあたって予想もしていなかった大歓迎を受け、つくづくロータリーには国境はないという深い感銘を受けました。

身体ごとぶっつけ合って握手し合っている若者達の情熱を目のあたりに見て、百の説法よりも一の実行が如何に重要であるかを痛感いたしました。予算の関係もさることながら、せめてアクト歴のある期間内に、たとえ一回でも全員にこの貴重な体験を持たせることが、どれだけ有意義であるかと、つくづく考えさせられました。最後に、私にもこの貴重な体験をさせていただいたことを深く感謝するとともに、ご援助いただいた各提唱クラブの皆様へ、厚く御礼申し上げます。

(第366地区ローターアクト委員長・田代 通)

1976年2月 出席報告 (Attendance Report for Feb.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月比	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月比
1	和歌山東	4	90		100	1	41	豊中北	4	58	+5	96.55	32
1	大阪阪南	4	71	-4	100	8	42	枚方	4	56	-2	96.43	58
1	橋本	4	68		100	1	42	藤井寺	4	42	+4	96.43	60
1	和泉	3	67		100	1	44	堺南	4	76	-1	96.38	40
1	茨木	3	57	-3	100	16	45	大阪心斎橋	4	44	+6	96.02	43
1	羽曳野	3	32	-1	100	1	46	堺	4	110	-1	95.87	38
1	大阪平野	4	30	+4	100	17	47	堺東	4	42	+2	95.84	50
1	大阪柏原	4	25		100	1	48	八尾	3	63	+3	95.56	21
9	吹田	4	64		99.61	12	49	大阪南	4	155	-5	95.52	55
10	御坊	4	67	+5	99.59	24	50	海南	3	66	-1	95.37	66
11	東大阪	3	67	+1	99.49	14	51	串本	4	37	+4	95.27	71
12	豊中南	4	46	+2	99.45	26	52	田辺	4	72		95.16	36
13	箕面	4	42	+1	99.41	29	52	大阪大淀	4	46	+3	95.16	62
14	大阪東淀	3	51	+1	99.35	1	54	大東	4	41	-1	95.12	1
15	和歌山南	4	72	+7	99.28	14	55	貝塚	4	63		94.92	40
16	大阪西南	3	80	-3	99.17	19	56	大阪東	4	110	+3	94.91	46
17	和歌山	4	100	+5	98.95	25	57	海南東	4	29	+29	94.83	64
18	大阪城東	4	39	+3	98.72	37	58	岸和田	3	77	-3	94.81	65
19	松原	4	53	+4	98.58	18	59	摂津	4	38	-9	94.74	63
20	大阪淀川	4	71	+6	98.55	10	60	池田	3	57	-1	94.69	61
21	茨木東	4	34	+5	98.53	11	61	大阪天満橋	4	70		94.65	45
22	富田林	4	59		98.29	27	62	高槻	3	60		94.45	39
23	新宮	3	58	+2	98.28	22	63	大阪住吉	4	78	+1	94.13	73
24	門真	4	28	-1	98.22	57	64	泉佐野	4	58	+3	94.05	34
25	東大阪東	4	42	-1	98.17	28	65	高槻東	4	37	+3	93.92	42
26	河内長野	4	53	-1	98.04	31	66	守口	3	67	-1	93.53	70
27	枚方くすは	3	33	+7	97.98	30	67	大阪南西	4	34	+1	93.37	53
28	大阪城南	4	61	+2	97.95	20	68	寝屋川	4	46	-1	92.93	67
29	高石	4	58		97.85	9	69	那智勝浦	4	37	-2	92.86	51
30	堺泉北	4	44	+3	97.73	47	70	大阪北	3	186	-1	92.51	68
31	大阪住之江	4	30	+5	97.58	77	71	白浜	4	50	+5	91.50	59
32	豊中	4	63	+1	97.47	35	72	粉河	3	34		91.18	69
33	大阪西北	4	68		97.39	13	73	和歌山東南	4	48	+5	91.08	74
34	八尾東	4	38	+3	97.37	54	74	東大阪中	4	35	+2	90.72	76
35	吹田北	4	37	+3	97.30	56	75	大阪	4	306	+2	88.41	75
36	有田	4	52	-1	97.10	23	76	和歌山西	3	38	+8	87.72	72
37	泉大津	4	71	-5	96.95	33	77	堺東南	3	44	+1	87.60	49
38	大阪西	4	86	-5	96.80	44							
39	田辺東	3	40	+2	96.67	48				4,701	+111		
40	泉南	4	44	+3	96.59	52							
												平均	
												96.30%	



## ★クラブ便り News of R.C.

★八尾クラブ 3月24日(水)の例会を、午後5時から大阪コクサイホテル8F「いちようの間」に変更。

★大阪住之江クラブ 創立1周年のため3月29日(月)の例会は、午後3時から大阪市南区玉屋町の「来山閣」に変更。4時15分から記念祝賀会、会員懇親会に移る。

★大東クラブ 4月6日(火)の例会を4月3日(土)午後1時30分から京都市右京区嵐山「大河内山荘」に変更。

★和歌山西クラブ 3月17日、24日、31日、4月14日、21日、28日(各水曜日)は例会場を三井生命ビル3Fに変更。4月7日(水)は和歌山市5クラブ合同例会のため、4月10日(土)経済センター10F大ホールで開催。時間はいずれも午後0時30分～1時30分。

★門真クラブ 3月11日(木)の例会から、ビジターフィーを¥1,500に変更。

★和歌山市内5クラブでは4月10日(土)経済センター10F大ホールで合同例会を行う。このため各クラブの例会日はこの日に変更。

★和歌山クラブ 4月20日(火)の例会は、午後6時から経済センター8F長安閣に変更。

**敬 弔** 泉大津クラブの元会長・中川 定君が2月16日、富田林クラブの浅尾定信君が2月26日逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

【訂正】ガバナー月信No.9の4ページ、「大阪R.A.C.認証状伝達式」は「大阪東」の誤り、5ページのポール・ハリス・フェローの「吉岡善一郎」は「吉岡善一君(和泉)」の誤りにつき訂正します。

## ★国際ロータリー文献東京事務所より

標準インターアクト・クラブ定款および細則については、昭和50年5月に数カ所の改正が行われたが、題記参考資料2(21, 24頁)に掲載のものはそのままになっています。これを現行のものに合わせるため、とりあえず下記の通り訂正しておくことにいたします。

### 記

#### 定 款

第4条第5項(ロ)を次の通り改める。

「(ロ)学校を結成基盤とするクラブにおいては、卒業または他の理由により、会員がその選考された地域において、大学進学前の最後の4学年の学生でなくなった場合、又は学校とは無関係に、地域社会を結成の基盤としたクラブにおいては、年齢18才に達した場合、」

#### 第5条第1項

見出し、「2週間毎に会合」を、「会合は毎月2回」に改める。

第1行の「インターアクト・クラブは」を「本クラブは」に改める。

第2行の「2週間に1回」を「毎月2回」に改める。

#### 細 則

#### 第3条第1項

見出し、「2週間毎に会合」を「会合は毎月2回」に改める。

第1行の「少なくとも2週間毎に1回」を「少なくとも毎月2回」に改める。

## ★ガバナー事務所より：

「ロータリーの友」に掲載するため、新年度の会長・幹事の氏名及び顔写真を大至急「友」編集事務所宛お送り下さい。メ切りは4月15日。なお、ガバナー月信用の原稿メ切りは毎月10日ですので、早目にお出し願います。

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸一郎

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

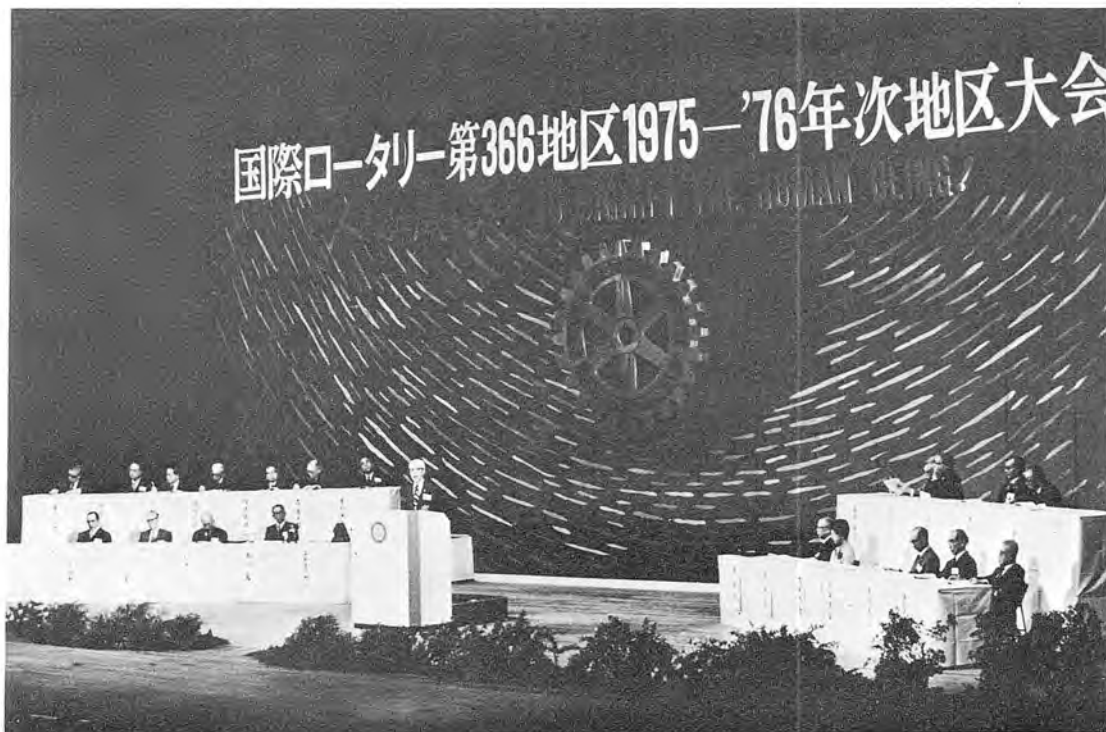
CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No. 11 APR. 20, 1976

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事長殿



# 国際ロータリー第366地区・1975-76年次地区大会

Conference of District 366

国際ロータリー第366地区1975-76年次地区大会は、4月16・17日の二日間に亘り、大阪東クラブのホストで大阪フェスティバル・ホールで開催。来賓として東ヶ崎R.I.会長代理夫妻、大島大阪市長、原田R.I.理事、上野359地区、中村362地区、小西368地区各ガバナー、湯浅R.I.目的綱領委員、柏原在日R.I.財務代行者、安野R.I.諮問委員、平島同会員増強委員を迎え、平井ガバナー、地区各パストガバナーはじめ遠隔地の他地区クラブからの出席者を含めて、2,400名をこえる会員が参加、さしにも広いフェスティバル・ホールを埋めつくした。

第1日目は、西山大会委員長の開会の辞に始まり、平井ガバナーの挨拶と地区状況報告、来賓祝辞、東ヶ崎R.I.会長代理のメッセージなどがあり、各会場に分れて部門別協議会を開き、第2日目は、ポールハリス・フェロー、米山功労者の表彰などののち部門別協議会各リーダーの報告、東ヶ崎会長代理のR.I.現況報告があり、大会決議案を採決して、意義ある大会の幕を閉じた。

## 〔採決された大会決議案〕

### ◇決議第1号：

国際ロータリー会長代理に対する感謝の件

### ◇決議第2号：

峯村直前ガバナーに対する感謝の件

### ◇決議第3号：

人間の威信回復を求める国際ロータリー会長のメッセージを支持する件

### ◇決議第4号：

商業道徳低下に挑戦しフォアウェイ・テストの活用を推進する件

### ◇決議第5号：

第376地区（韓国慶尚南北道）との姉妹地区契約を更新する件

### ◇決議第6号：

標準クラブ定款の一部改正を1977年国際大会規定審議会へ提案する件

### ◇決議第7号：

会長指名委員会の委員数増加に関し理事会へ建議する件

### ◇決議第8号：

国際ロータリー公式用語の日本語改善に関し理事会へ建議する件

### ◇決議第9号：

大会関係各委員、ホストクラブ並びに関係諸団体に対する感謝の件

### ◇決議第10号：

次年度地区大会開催に関する件  
（明年5月、新宮クラブをホストとして和歌山県新宮市で開催）



フェスティバル・ホールはロータリアンで埋めつくされた



東ヶ崎会長代理

あいさつ



平井ガバナー

記念品贈呈に「アリガトウ」を繰返す  
東ヶ崎会長代理夫妻



1977—78年度 R.I. 会長ノミニーに  
W. JACK DAVIS 氏



Mr. W. JACK DAVIS  
Hamilton, Bermuda

国際ロータリーの1977—78年度会長は、さきにオーストリアの Wolfgang A. Wick 氏に決定したことを発表され、この月信にも3月号 (No. 10) で既報した通りであるが、その後同氏から辞退する旨の申出があった。

R.I.本部では急拠会長指名委員会を開いて

審議の結果、改めてパーミュダのハミルトン・ロータリークラブのメンバーである W. Jack Davis 氏を 1977—78年度の R.I. 会長に推薦することに決定し、同氏の承諾を得た。

デーヴィス R.I. 会長ノミニーはカナダの生まれで、同国及びアメリカで教育を受けてパーミュダに移り、1943年にハミルトン・ロータリークラブに入会しているから、既にロータリー歴が33年になる。その間同クラブ会長、R.I. 理事、R.I. 第三副会長などを歴任した。パーミュダでは商工会議所会頭、信用協会会長、自動車販売協会会長、建築協会理事長などに現任しているが、極く最近まではバターフィールド銀行の取締役、自動車販売業のピアソントリントン商会の相談役などにも足跡を残している人であり、パーミュダにおける救世軍の創設に寄与するところ多く、今日もその財政担当の理事長を勤めている。

## \*地区年次大会とクラブ例会

Conference of District  
and Club weekly meeting

◎今回の地区年次大会に当り、4月16日の金曜日と17日の土曜日を例会としているクラブで、例会場を年次大会の会場フェスティバル・ホールに変更したいという希望があったが、これに対して地区規定委員会(菅生謙三委員長)では、つぎのような見解を述べ、その日が例会日に当るクラブの会長、幹事宛に、3月15日付で文書を発送した。今後各クラブの参考としていただきたい。

### 地区年次大会とクラブ例会について

地区規定委員会(S51.3.15)

来る4月16、17両日、フェスティバル・ホールで開催される第366地区年次大会に際し、上記両日を例会日としているクラブが、それぞれの例会場をフェスティバル・ホールに変更しようとしているやに聞く。

標記のことについて為念、当委員会の見解を取り敢えず述べて参考に供したい。

(1) これらのクラブが、たまたま年次大会日とそのクラブの例会日に該当するという理由だけで、自分のクラブの例会を取消し(Cancel)得ないことは、標準クラブ定款第4条第1節の規定上明白である。

(2) これらのクラブが、年次大会の開催される上記フェスティバル・ホールに、例会場を変更することはどうかという問題が残る。

(3) 年次大会の行なわれるフェスティバル・ホールの会場を、そのままそのクラブの例会場に変更することは、次の理由からしてできない。

(イ) 年次大会のプログラムを、そのままクラブ例会のプログラムに置き換えることは、それぞれの会合の時間やその内容が相違しているので、会合の趣旨からしても適当でない。

(ロ) 例会場変更の当該クラブ例会に出席せんとするそのクラブの会員や、かかる例会に出席してMake-upせんとす

るビジターの登録手続等は、年次大会場の一般登録手続との関係上、これを手際よく分離処理することが事実上不可能である。

(4) フェスティバル・ホールのある施設の他の場所入口等を特定して例会場とすることは、或は可能であり、又そのクラブの例会のため登録その他プログラム等と分離することができる場合もあるかもしれないが、それではそもそも何んのために例会場を大会場近接場所に変更したのか、所期の意図に添い得ないこととなるので、わざわざフェスティバル・ホールの他の場所を予約してまで変更例会場とすることも考えられない。

(5) 該当クラブの会員の大部分が、年次大会の出席予定者である場合、大会当日そのクラブの通常例会場で例会を開催しても、殆んど意味がないという特別の事情があり得ることも予想されるが、かかる場合は前記規定の趣旨に従って、そのクラブの例会日を同じ週の他の日に変更することができるのみならず、その方が大会出席を予定していない当該クラブの会員のためには好ましいといわねばならない。

(6) 年次大会の機会を利用して、そのクラブの例会場を大会開催場所フェスティバル・ホールに変更し、その結果そのクラブの通常例会場での定例例会を廃止しようとするようなことは、前述のところからして不適当であり到底許されないとと謂わなければならない。(文責委員長) 以上

## \*週報優秀5クラブ

1975~76年度地区内クラブ週報選考委員会では、各クラブから持ち寄られた週報(1月最終号)について、慎重審査の結果、優秀5点を選出、つぎの5クラブが地区大会で表彰された。

大阪平野クラブ、大阪北クラブ、  
大阪心斎橋クラブ、大阪住吉クラブ、  
堺南クラブ

## \* 地区代表代議員に 塚本パスト・ガバナー

来春サンフランシスコで開催される第68回ロータリー国際大会に先だち、3年に1度の規定審議会が開かれるが、当地区各クラブを代表して出席する「代議員」について、地区諮問委員会で慎重審議の結果、第366地区よりの代議員として塚本義隆パスト・ガバナーを決定、これを各クラブに計ったところ、どのクラブからも異議がなかったため、ガバナーはここに、代議員として塚本パスト・ガバナーが決定したことを宣言。なお、代議員補欠には、菅生謙三次年度ガバナー・ノミニーが決定した。

### 地区各委員会報告

Reports of District Committees

#### \* 青少年交換委員会

去る1月30日、高島屋ローズルームで、283地区タスマニアよりの交換学生Miss Kay Heustonと同地のScottsdaleクラブへ派遣される市川興男君(大阪南)の送別会と、587地区オースチンより帰って来た松本 晃君(寝屋川)、545地区Greenlyクラブより帰国した広瀬正明君(大阪西南)の歓迎会が行われ、松本地区幹事、石本他家男氏ほかホストをされたロータリアン家族の方々、酒井大阪南クラブ会長などが出席して、若い人達と歓談。Miss Heustonはじめ若い人々から感謝のあいさつがあり、平井ガバナーから餞別が贈られた。

現在717地区New York, Worcester, 460地区ブラジル San Paulo, 665地区米国オハイヨ州とアリゾナ州より青少年交換の申込みがある。短期でも長期でも、交換または派遣、或いは受入れの希望クラブがあれば、ガバナー事務所まで連絡されたい。(地区青少年交換委員長 世戸一夫)

#### \* GSE委員会

3月22日 派遣チームに対する航空運賃 375万円を在日財務代行者より受領、旅行代理店に送金。

3月23日 1976~78年度の研究グループ交換

に関し、正式補助金の申請書並びに1978年に実施される当地区の受入れ基本計画書をR.I.本部に郵送。

3月27日 第3回派遣チームの合宿訓練を堺市三原台町 青少年の町勤労福祉センターに於て実施。受入れ第122地区の受入れプログラムについて、教育制度、行政機構、スポーツ、産業その他の研究機関など、予備知識の学習を行う。また、留守家族間の相互親睦、連絡などについても打合せを行った。



第366地区の1975~76年度第2回合同地区委員会は、4月7日(水)午後2時からホテル・プラザ「聚楽の間」で開催。平井ガバナーはじめ峯村直前ガバナー、塚本、井関、尾形、大谷、田宮パスト・ガバナー、藤沢ガバナー・ノミニーと、地区各委員会委員長、委員が参加。松本地区幹事長の司会で、平井ガバナー、藤沢ガバナー・ノミニーのあいさつのち本会議に移り、各委員長から、これまでの活動状況と今後の運動計画を報告、これに対して質疑応答があり、午後5時45分閉会。午後6時から「醍醐の間」に移り、なごやかに晚餐をともにして7時過ぎ散会した。



第二回合同地区委員会 会議場

各クラブ別ロータリー財団寄付額一覧表  
(Contributions to the Rotary Foundation)

1976年2月29日現在(単位)U.S.ドル

クラブ名	74年12月末 会員数	本年度 寄付額	寄付額累計	パー セント	次のパーセント への必要額	クラブ名	74年12月末 会員数	本年度 寄付額	寄付額累計	パー セント	次のパーセント への必要額
A 有 田	49	1,749.17	7,345.63	1400	4.37	大 阪 大 淀	41	2,858.80	6,728.47	1600	241.53
D 大 東	42	1,352.99	9,850.93	2300	229.07	大 阪 西 北	67	3,184.54	9,220.50	1300	159.50
F 藤 井 寺	38	3,930.00	6,098.95	1600	361.05	大 阪 西 南	79	3,492.00	21,465.14	2700	654.86
G 師 坊	64	2,802.00	11,431.58	1700	88.42	大 阪 心 斎 橋	39	1,038.00	8,781.55	2300	578.45
H 羽 曳 野	31	724.08	1,374.07	400	175.93	大 阪 住 之 江	26	1,157.80	1,157.80	400	142.20
橋 本	63	1,077.60	17,475.59	2700	164.41	大 阪 住 吉	72	643.06	11,518.36	1500	1.64
東 大 阪	63	2,750.85	17,619.62	2700	20.38	大 阪 天 満 橋	68	1,310.36	13,299.73	1900	300.27
東 大 阪 東	44	42.00	1,986.93	1100	293.07	大 阪 淀 川	69	1,131.96	12,111.46	1700	308.54
東 大 阪 中	35		4,700.53	1300	199.47	大 阪 南 西	30		560.00	200	340.00
枚 方	57	716.00	8,366.65	1400	183.35	S 堺	112	2,142.29	35,729.66	3100	110.34
枚方くずは	25	488.45	1,363.45	500	136.55	堺 東	38	940.03	5,127.34	1300	192.65
I 茨 木	62	1,749.45	18,030.15	2900	569.85	堺 南	75	1,966.87	21,410.37	2800	339.63
茨 木 東	26	2,571.00	6,431.63	2400	68.37	堺 泉 北	38	765.11	4,780.33	1200	159.47
池 田	55	3,739.98	19,505.91	3500	294.09	堺 東 南	40	2,260.86	13,163.00	3200	37.00
和 泉	64	3,303.15	15,158.75	2300	201.25	泉 南	40	1,243.45	6,847.55	1700	352.45
泉 大 津	72	1,006.84	8,609.96	1100	30.04	摂 津	43	700.00	3,457.15	800	412.85
泉 佐 野	57	647.06	6,968.46	1200	441.54	新 宮	56	306.00	6,803.64	1200	476.36
K 門 真	28	195.93	1,762.97	600	197.03	白 浜	42	744.00	5,512.55	1300	367.45
海 南	64	975.38	8,512.42	1300	447.58	吹 田	61	1,819.16	10,055.19	1600	314.81
海 南 東						吹 田 北	30	1,180.00	4,194.32	1300	5.68
貝 塚	60	916.56	10,988.70	1800	411.30	T 高 石	55	2,999.35	11,904.05	2100	195.95
河内長野	54	426.79	12,604.43	2300	355.57	高 槻	61	1,226.27	11,395.04	1800	194.96
岸 和 田	71	2,689.52	15,011.04	2100	608.96	高 槻 東	35	884.00	1,697.02	400	52.98
粉 河	32	1,514.78	3,582.06	1100	257.94	田 辺	71	204.38	11,815.23	1600	254.77
串 本	33	1,383.00	1,383.00	400	267.00	田 辺 東	35	34.14	409.14	100	290.86
M 松 原	49	82.00	8,184.28	1600	145.72	富 田 林	60	59.00	8,767.19	1400	232.81
箕 面	41	2,614.09	9,836.28	2300	3.72	豊 中	65	239.67	15,005.34	2400	1,244.66
守 口	65	1,379.85	10,453.04	1600	596.96	豊 中 北	51	2,704.00	13,269.55	2600	500.45
N 那 智 勝 浦	39	1,084.00	7,155.41	1800	254.59	豊 中 南	44	2,078.26	8,222.40	1800	137.60
寝 屋 川	45	456.35	4,639.18	1000	310.82	W 和 歌 山	95	4,724.04	31,398.94	3300	901.06
O 大 阪	311	3,356.91	53,990.25	1700	1,989.75	和 歌 山 東	88	394.82	13,804.44	1500	275.56
大 阪 阪 南	77	2,264.78	14,592.72	1800	37.28	和 歌 山 南	64	3,158.12	17,081.67	2600	198.33
大 阪 東	110	2,325.94	30,420.87	2700	379.13	和 歌 山 西	30	3,348.36	3,348.36	1100	251.64
大 阪 東 淀	47	356.88	4,675.83	900	24.17	和 歌 山 東 南	41	2,991.26	7,702.21	1800	87.79
大 阪 平 野	26	370.80	682.80	200	97.20	Y 八 尾	59	1,415.02	7,898.82	1300	361.18
大 阪 城 南	58	1,101.79	6,712.18	1100	247.82	八 尾 東	34	2,910.00	5,216.99	1500	223.01
大 阪 城 東	35	2,186.00	5,827.01	1600	122.99						
大 阪 柏 原	24	526.00	2,873.39	1100	6.61						
大 阪 北	189	1,414.00	38,332.92	2000	1,357.08	合 計	4,510	120,555.50	845,223.39		
大 阪 南	160	2,939.95	40,050.94	2500	1,549.06						
大 阪 西	91	3,088.60	16,462.24	1800	827.76						

1976年3月 出席報告 (Attendance Report for Mar.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順位	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順位
1	和歌山東	4	90		100	1	41	八尾	5	63	+3	97.00	48
1	大阪西南	5	80	-3	100	16	42	大阪西	5	88	-3	96.79	38
1	橋本	4	70	+2	100	1	43	大阪南西	5	34	+1	96.47	67
1	和泉	5	68	+1	100	1	44	大阪天満橋	3	78	+8	96.43	61
1	松原	5	53	+4	100	19	45	東大阪東	4	41	-2	96.25	25
1	大阪東淀	5	51	+1	100	14	46	大阪東	4	110	+3	96.16	56
1	茨木東	4	34	+5	100	21	47	大阪城東	4	41	+5	95.73	18
1	枚方-くずは	5	33	+7	100	27	48	大阪心齋橋	3	44	+6	95.45	45
1	羽曳野	5	32	-1	100	1	49	寝屋川	4	46	-1	95.10	68
1	大阪平野	4	30	+4	100	1	50	池田	5	60	+2	94.67	60
1	大阪柏原	5	25		100	1	51	吹田北	5	37	+3	94.59	35
12	大阪阪南	5	71	-4	99.72	1	52	大阪住吉	4	78	+1	94.48	63
13	河内長野	4	53	-1	99.51	26	53	岸和田	5	77	-3	94.47	58
14	箕面	4	42	+1	99.41	13	54	泉佐野	4	60	+5	94.17	64
15	東大阪	5	64	-2	99.38	11	55	堺	4	112	+1	94.03	46
16	吹田	4	64		99.22	9	56	守口	5	66	-2	93.98	66
17	門真	4	28	-1	99.11	24	57	海南	5	66	-1	93.75	50
18	茨木	5	57	-3	98.95	1	58	高槻	5	60		93.67	62
19	大阪大淀	4	47	+4	98.94	52	59	摂津	4	39	-8	93.59	59
20	御坊	4	67	+5	98.77	10	60	那智勝浦	4	37	-2	93.57	69
21	八尾東	4	40	+5	98.75	34	61	貝塚	5	63		93.56	55
22	豊中北	4	58	+5	98.71	41	62	和歌山東南	5	49	+6	93.20	73
23	大阪西北	4	58		98.50	33	63	泉南	4	44	+3	93.18	40
24	豊中南	4	47	+3	98.36	12	64	堺南	5	76	-1	93.16	44
25	大阪城南	4	60	+1	98.33	28	64	和歌山西	5	38	+8	93.16	76
26	泉大津	4	70	-6	98.08	37	66	海南東	5	29	+29	93.10	57
27	豊中	5	62		98.06	32	67	大阪南	5	155	-5	93.09	49
28	大東	5	42		98.05	54	68	田辺東	5	40	+2	93.00	39
29	有田	4	52	-1	98.04	36	69	白浜	4	49	+4	92.98	71
30	田辺	4	73	+1	97.99	52	70	堺東南	4	43		92.86	77
31	新宮	5	58	+2	97.90	23	71	高槻東	4	35	+1	92.10	65
32	大阪淀川	4	73	+8	97.89	20	72	串本	5	37	+4	91.89	51
33	富田林	4	60	+1	97.82	22	73	堺東	5	44	+4	91.23	47
34	和歌山南	4	71	+6	97.80	15	74	粉河	5	34		90.59	72
35	和歌山	5	100	+5	97.71	17	75	大阪北	5	185	-2	90.51	70
36	大阪住之江	5	33	+8	97.58	31	76	東大阪中	4	35	+2	89.29	74
37	藤井寺	3	40	+2	97.56	42	77	大阪	4	308	+4	88.60	75
38	高石	5	57	-1	97.19	29							
39	枚方	5	55	-3	97.09	42				4,721	+131	平均 96.33%	
40	堺泉北	4	42	+1	97.03	30							



## ★クラブ便り News of R.C.

★枚方一くずはクラブ 事務局に電話が新設された。0720-55-4718

★大阪平野クラブ 事務局を4月1日から下記に移転。

大阪市天王寺区堀越町119番地

阪和ビル4階 電話 06-771-1622

★摂津クラブ 4月16日(金)の例会を4月13日(火)12:30に変更。

★堺 東クラブ 4月20日(火)の例会を4月24日(土)15:00から堺商工会議所5階に変更。

★大阪南クラブ 4月20日(火)の例会を4月23日(金)12:30に変更。なお、大阪南クラブが新しく設立するクラブ結成のためのガバナー特別代表に、会員の望月信成君が、拡大補助者として会員の加藤栄一君が、それぞれガバナーから委嘱された。

★箕面クラブ 4月22日(木)の例会は17:30から東洋紡サンリビングに会場を変更。

★寝屋川クラブ 4月23日(金)の例会を4月24日(土)18:00から長岡天神「錦水亭」に変更。

★和泉クラブ 4月28日(水)の例会は、和泉ローターアクトクラブの認証状伝達式ならびにクラブ創立15周年記念式典開催のため、4月29日(木)13:40から大阪ロイヤルホテルに会場を変更。

★東大阪中クラブ 4月16日(金)の例会を4月19日(月)12:30に変更。

★岸和田クラブ 4月28日(水)の例会は、家族会を兼ねて会場を奈良の当麻寺に変更。

★和歌山南クラブ 4月30日(金)はクラブの創立15周年に当るので、12:30~14:00経済センター10階大ホールに会場を変更。

★泉大津クラブ 4月30日(金)の例会は創立

20周年記念式典のため、5月1日(土)14:00から会場を南海沿線の羽衣荘に変更して行う。また5月14日(金)の例会は、家族会のため会場を京都・都ホテルに変更、16:00から開会。

★大阪天満橋クラブ 5月8日(土)の例会は、家族会のため17:00から長岡天神「錦水亭」に変更。

★河内長野クラブ 4月23日(金)の例会は4月24日(土)観心寺恩賜講堂で。4月30日(金)の例会は、河内長野ローターアクトクラブの認証状伝達式並びにクラブ創立15周年記念式典のため、4月25日(日)10:30から観心寺恩賜講堂で。また5月7日(金)の例会は家族会のため5月8日(土)17:00から「大和屋」で開催。

## \*New Paul Harris Fellow

このたび、つぎの諸君にポール・ハリス・フェローの称号が贈られた。

金井実次君(大阪西北)、丹波英夫君(大阪南西)、松井円照君(松原)、松野末吉君(松原)、山東周三君(吹田)、北村正治君(守口)、徳永道秋君(大阪北)、高橋源治君(岸和田)、菅井康郎君(和歌山東)、新家正男君(大阪阪南)、橋本和昇君(大阪阪南)

**敬 弔** 泉大津クラブの竹内信吉君が3月21日、泉南クラブの山口兼三君が3月29日、高石クラブの吉次 佐君が4月10日、河内長野クラブの元会長児山圭介君が4月18日逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

◎御坊南阪クラブは3月31日付で正式にR.I.加盟を承認され、御坊南クラブとして発足した。

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸太郎

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.12 MAY 15, 1976

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事殿

### 創立15周年オン・パレード

On parade: 15th Anniversaries of the Foundation

平井常次郎

ことしの春はいつまでも寒さが去らず、雨が多くて行楽を阻まれる人が多かったが、われわれロータリーの世界には温かいうれしいニュースが多く流れ、クラブ創立15周年を祝う記念例会や記念式典の多いのに圧倒されたかたちであった。

3月5日の大阪住吉クラブをトップとして枚方、堺南、守口、河内長野、和泉、和歌山南、続いて泉佐野、八尾と、そして大阪淀川も前後して、それぞれに意義ふかい記念日を迎えている。そしてどのクラブでも、思い思いに15周年記念事業を実施展開して、地域に堅く結びついた奉仕活動に熱情をそそいだ。

インターアクト、ローターアクトの新クラブ結成を完了して、青少年問題についての平素の熱願を成就したクラブが多かったし、また環境整備につながる巷の緑化に、大きな一石を投じたクラブもあった。青少年図書文庫の充実のためにと、実に100万円という巨額を市に寄付したところもあった。R.I.財団や米山記念奨学会に特別寄付して、国際的な教育奉仕をさらに強化したり、また外国の姉妹クラブとの縁結びをさらに結盟強化して、相互理解の増進を具体的に声明実施したクラブもあるなどなど、これらの素晴らしい15周年記念奉仕の実践は、ただわたしの耳目に触れた

ものだけのものであるが、その他にも各クラブを通じて、極めて多彩な大小さまざまな活動があったに違いない。例えば富田林クラブはまだ14周年であるが、このほどインターアクトの認証状伝達式を終わった。

なぜこうも多数に、時を同じうして創立15年のクラブが出たのであろうか。15年前といえば昭和36年、1961年であった。この年には日本でロータリー史上初めて東京において国際ロータリーの世界大会が開催された。そして内外からの出席者数が2万3千人を超えるという新記録をつくって、世界をおどろかしたのである。

日本のロータリーは、この歴史的な年柄を記念して、今こそ拡大と増強に努力すべきであるという機運が、自然と醸成されてきたようだった。わが第365地区(そのころは京都、奈良を含み、現在の366地区となる以前であった)においても、時のガバナー故・中野静夫さんがこの点に着眼して、新しいクラブの創立に大活躍されたわけで、一年に17クラブがめでたく誕生し、それらのクラブがその後いずれも順調に発展して、会員数も当時の3倍となっているクラブが少なくないなど、今日の盛大を誇るに至ったのである。

こうして多数のクラブが、いっせいに15年の花を咲かせているほかに、ことし堺クラブでは創立25年、泉大津クラブでは20年の記念日を迎えたが、そのほかにも同じ年季の喜びを分つクラブが多数にあるにちがいないであろう。

こう思っているところへ、大阪東、大阪西クラブから、この6月に両クラブ合同で創立19年の記念式を催すというお招きを受けた。そこでわたしは、「15年とか20年記念というのならよくわかるが、19年とはちょっとケッタイな端数ですな」とたずねたところ、「いえ、そうじゃありません、本年特に19年をやるわけではなく、毎年毎年これをやってお互いの健康を祝し、将来への発展と親睦の増進を誓っているのですよ」と聞いて、その場でわたしの愚問に対して、互いにドッと笑いこけた次第であった。なるほど、それなら個人が毎年自分の誕生日を自祝するのとチットモ変わらないおめでたである。

ただ個人の場合だと、閏年の2月29日に生まれた人には、この喜びの日は4年に1度しかまわってこないという悩みがあるが……。呵々!

## \*次年度公式訪問日程

Schedule for Official Visit  
in the next Rotary year.

藤沢ガバナーノミニーは、次年度7月中の公式訪問日程を下記の通り組まれました。訪問日当日の時間割は(午前9時~10時)会長・幹事と懇談(午前10時~午後0時15分)クラブ協議会(午後0時30分~1時30分)例会となっていますが、夜間例会の箕面、堺東南、堺、泉北の3クラブについての時間割は、別に連絡されます。

なお、同ガバナーノミニーは、5月23日大

阪国際空港発、サンフランシスコ、ラスベガス、グランドキャニオンを経て同月28日シカゴのR.I.本部訪問、ついでワシントン、リッチモンド、ニューヨーク、マイアミを経て6月4日から10日までボカラトンで開かれる国際協議会に出席、13日から16日までニューオーリンズで開かれる第67回国際ロータリー年次大会に出席、ロサンゼルスから6月20日東京着の予定です。

月	日	曜日	クラブ名	月	日	曜日	クラブ名
7	13	火	高石	7	22	木	堺泉北
7	14	水	岸和田	7	23	金	河内長野
7	15	木	泉佐野	7	26	月	大阪住之江
7	16	金	泉南	7	27	火	松原
7	19	月	堺南	7	28	水	大阪西南
7	20	火	堺東	7	30	金	八尾東

### ※ ロータリーの現状

1976年4月30日現在、ロータリーは151の国及び地理的地域に、16,778のクラブと、約、785,400人のロータリアンを有し、地区数は、357。1975年7月1日以降41カ国から284の新クラブが国際ロータリーに加盟した。

### ※ 69カ国にインターアクト

ロータリーの世界的な青少年プログラムで、3,400を越えるインターアクト・クラブが、69カ国に結成されている。どうすれば、その地域社会の青少年のためのクラブを結成できるかについては、詳細を中央事務局に照会されたい。

### ※ 国際大会報道局

現職新聞記者のロータリアンは、1976年6月13日—17日の、合衆国ルイジアナ州ニューオーリンズにおける国際大会で、彼らのために用意されている宿泊設備を利用することができる。会場の大円蓋館内にあるロータリー報道局では、タイプライター、電話、紙、ニュース記事その他の関係情報を入手、利用できることになっている。

### ※ ポール・ハリス・フェロー晝食会

ロータリー財団のポール・ハリス・フェローの第8回懇親晝食会が、ニューオーリンズにおける1976年国際大会の期間中に開催される。

6月15日（火）フェアモント・ホテルにおいて催されるこの恒例行事には、約1,200名のポール・ハリス・フェローが出席の予定である。

### ※ 世界社会奉仕に参加するのに

#### クラブの大小は問題にならない

世界社会奉仕計画に参加するのに、どんなロータリー・クラブでも小さ過ぎるということはありません。昨年、世界社会奉仕は、地球をめぐる何百という地域社会のロータリアンや外の人びとに満足を与えた。飲料水、歯科治療および心身障害者の訓練というような基本的に必要なことが、世界社会奉仕の援助で満たされたのである。あなた方のクラブ

は、このプログラムに参加することができる。寄与できる力という手だて一使い古しの備品とか古本、余った供給品、あるいは資金一で、クラブの提供できるものが何であっても、地元の諸問題を何とかしようと努めている他国の同じロータリアンに感謝されるだろう。援助の与え方または援助の受け方を知るには、中央事務局に連絡されたい。

### ※ 会員増強を促進しよう

あなた方のロータリー・クラブが、あなた方の年度に会員数の純増を示すか、それとも純減となるかは、これから2カ月間の努力次第と云えよう。年度当初に定めた目標と、それに到達する見込みを再検討すべきときは今である。同時に新会員がどれほどよくクラブに同化されつつあるかを判断するよう、クラブ奉仕担当の理事に求められたい。ある大クラブの会長は、自分のクラブでの会員減少の大半—予防し得る減少—は、会員になって2年目に起きていると云った。彼はまた、最初に抱いていた関心と熱意も、当人がクラブの活動に関与させられないと、先細りになるはずだとも云った。会員増強は、ロータリー年度のどの季節でも時宜に適している。人がロータリアンになるには、どんな時でも良い時なのだ。

### ※ クラブ奉仕とは何を云うのか

クラブ奉仕とは、ロータリアンがいろいろなことで、自分のクラブが立派に運営されていくように協力する行為を云う。これには次のようなものがある。クラブの親睦活動に加わること、クラブのプログラムに参加すること、クラブの対外活動においてクラブを代表すること、たとえば、ロータリアン以外の人々に話をする事、他のロータリー・クラブで話をする事、都市連合会、地区協議会、地区大会および指導者の公開討論会に出席すること、また新クラブ結成に際して自分のクラブを代表することなどである。

# ☆ 委員会報告

## Report of District Committees

### ☆ 米山記念奨学会委員会より：一

米山奨学会の昭和51年度奨学生募集面接選考は、第5組（第365、366及び368地区）では3月末に京都ホテルで行われ、当地区よりの選考委員として原田常務理事、塚本理事、及び村岡評議員の3名が推され、その選考を基に、下記のように奨学会で決定の上、4月15日付を以て連絡がありました。この最終決定の手間取るのは、政府奨学生に採用された留学生が米山の方を辞退する場合などの理由で、51年度も当初の割当数よりも若干増加され、当地区は新規に10名を世話することに調整されました。しかしながら当地区で既に2年奨学金補助を受けた博士課程勉強中の者が3名延長補助申請しており、内2名が補欠に選考され、この両名は幸にも上記の理由により、新規採用10名の枠内より奨学金を1年以内を限り補助されることになっている。但しこの両名は他の奨学生と区別なく世話されるが、表向米山奨学生名簿には載せない申合せになっている。

#### 〔新規採用者〕 8名

氏名	性別	学年	国籍	学課程	専攻	期間	申立
李 忠 美 女	33	台湾	近大大学院	漢学	1年	大阪南	
鄭 正 輝 男	27	台湾	阪大大学院	国際経済	2年	豊山北	
原 鐘 鏡 男	36	韓国	阪大大学院	経済学	1年	池田	
ニコラフネ ウイマシ	男	23	スリランカ	高野山大学部	仏教学	1年	橋本
クアウワン タン・ソオン	男	24	ベトナム	関大大学院	電子工学	1年	吹田北
張 東 龍 男	29	韓国	大阪音大研究	作曲科	1年	吹田	
クオ・ウー ロウ	男	24	ベトナム	大阪府大学院	応用化学	2年	吹田
丁 愛 娟 男	23	香港	近大大学院	経済学	1年	東大阪	

#### 〔支給期間延長者〕 2名（準奨学生扱）

氏名	性別	学年	国籍	学課程	専攻	期間	申立
李 重 雄 男	31	韓国	大阪府大博士	農業経済	1年以内	東大阪	
曾 國 雄 男	32	台湾	阪大博士	経済学	1年以内	吹田	

#### 〔2年目継続支給者〕 7名

氏名	性別	学年	国籍	学課程	専攻	期間	申立
藤 藤 茂 男	32	台湾	阪大博士	機械会計学	1年	東大阪	
ホイ・ウー マキ・ウイ	男	28	ベトナム	大阪府大博士	農芸化学	1年	吹田

原 重 雄 男	32	韓国	大阪府大博士	果樹学	1年	泉佐野
金 井 基 男	32	韓国	大阪府大博士	農芸化学	1年	堺南
藤 藤 基 男	30	韓国	阪大博士	応用物理学	1年	吹田
藤 藤 洋 男	32	韓国	大阪府科大専攻生	商科矯正学	1年	大阪南
林 和 雄 男	32	台湾	遊大博士	多国籍企業	1年	吹田

#### 合計 17名

各クラブへ委員会よりお願い：一昭和51年度の当地区で世話する奨学生は準奨学生を加えて以上の17名であります。奨学会の事業目的推進助長のために、他国民との親善理解を深める方途として、貴クラブ会員、或いはローターアクト会員などを上記奨学生と接見の機会を設けて頂けるようにお心がけ願えれば幸甚でございます。前例によればクラブの記念日などに観光その他にご招待願ったこともございます。日頃米山奨学生との接触の機会の少ないクラブでは、とくにお考え願いたいと思います。

### ☆ 財団奨学生委員会より：一

1977～78年度財団奨学生の応募者は、25クラブより40名の推薦があり、昨年の36名を上回る最多数となった。既報の通り本年度は平井ガバナーの「奨学生の選考は一層厳正に」とのご指示にもとづき、新しくペーパーテストを実施することになったので、4月1日の筆記テスト、同24日の語学口述テストと面接テストと慎重な選考の結果、次の9名を候補者および補欠と決定した。

氏名	課程	スポンサー クラブ
森際 克子	(大学院)	大阪南
宮崎 聖子	( 〃 )	大阪東
林 博司	( 〃 )	吹田
広瀬 佳司	( 〃 )	吹田
西田 幸平	( 〃 )	海南
中村 悦子	( 〃 )	大阪
引野 明子	(教師)	高槻
(補欠)		
福島 和伸	(大学院)	箕面
東 博通	( 〃 )	松原

国際ロータリー細則及びロータリー・  
クラブ細則中の文言及び訳語の改正

1975年版手続要覧付録の国際ロータリー細則第1条第1節(e)項全文及びロータリー・クラブ細則第1条第4節、第4条第4節、第11条第1節(5)項、第2節、第3節(3)項中の訳語を、次の通り改正した旨、国際ロータリー文献東京事務所からガバナー宛通知がありましたので、各クラブでは会員各位にお知らせ下さるようお願い致します。

◇手続要覧第227頁：

国際ロータリー細則第1条第1節(e)項全文

[改正] 自己の区域限界内に一つまたは幾つかのアディショナル・クラブを結成することを承諾し、この目的のために(C)項の規定に基づいてこのようなアディショナル・クラブを結成するために区域を割譲するクラブは、割譲した区域内から、その事業、経営上の任務、もしくは専門職としての活動範囲内に、そのアディショナル・クラブの結成を承諾するクラブの区域が包含されている人を、自己のクラブに入会させる権利を保留することができる。この規定は、このようなアディショナル・クラブを拘束するものとする。

◇手続要覧第297頁：

ロータリー・クラブ細則第1条第4節下から2行目

……被選理事会員の決定によって……

[改正] ……被選理事会メンバーの決定によって……

◇同第299頁：

同細則第4条第4節上から5行目

……は理事2名の……

[改正] ……は理事会メンバー2名の……

◇同第303頁：

同細則第11条第1節(5)項右欄上から3行目

……出席理事の……

[改正] ……出席理事会メンバーの……

◇同条第2節下から9行目：

……に出席する理事の投ずる……

[改正] ……に出席する理事会メンバーの投ずる……

◇同第304頁：

同細則第11条第3節(3)項右欄上1行目

……に出席する理事の投ずる……

[改正] ……に出席する理事会メンバーの投ずる……

\*G. S. E. メンバーロンドン到着

G.S.E.Members arrived at London

木川田団長以下5名のG. S. E. チームメンバーは、去る4月21日平井ガバナー、峯村直前ガバナー、推薦R. C. 会長その他家族らの見送りを受けて、予定時刻通り午後4時30分全日空機で伊丹空港を出発、羽田空港でKLラインに乗換え、翌4月22日現地時間の午前9時35分ロンドン・ヒースロー空港に無事到着した。以下は木川田団長からの第1信の一部である。

「ロンドン空港には第122地区の委員長 Lionel Haward、前々年のG.S.E.リーダー Barrie GriffithならびにRoger Kempの皆さんが、朝5時にノッティンガムを出て迎えに来て下さいました。空港ではまるで国賓待遇で、持参した大トランクやケースなどを税関では検査することなく、私達の渡英目的を知り喜んで迎え入れて下さいました。ロンドンには珍しい晴れわたった日で、ロンドン郊外のSpider Web HotelでR. I. B. I. 会長Eddie Cotton夫妻、第122地区ガバナーのJohn Broomeさんをはじめ、出迎えの委員さん達から、正式に歓迎の言葉を頂きました。」……以下略。



第122地区JOHN BROOMEガバナーとG. S. E. チーム：ガバナーと並んで木川田正毅団長後列向って左より 長尾圭造君、木田宏之君、西川仁志君、郡 俊路君、林 秀晃君

# インターアクト報告：『韓国親善旅行をふりかえって』

Report of I.A.C.

清風南海高等学校I.A.C.顧問

脇田孝豪・記

韓国の山々は森林が少なく、いたるところに山肌が露出しているが、よく見ると、幼い苗木が整然と植えられている。

人家が点々としている。日本の農村風景とちがって、どこか閑散としており湿っぽさがない。青・緑・赤というふうに原色豊かなスレート屋根、温穴の煙穴、褐色の小型の牛。また、地方の河川には堤防といえるようなものがない。悠々と気ままに流れているように見える。

高速道路は釜山から新羅の古都慶州へ、慶州から首都ソウルへと岩山や盆地を貫いて、遠々と続いてゆく。時々、思い出したように中央分離帯のない、戦時にはたちまち臨時の飛行場になりうる区間がやってくる。ふと、この道路は板門店にまで真直ぐに通じているかのような錯覚をおぼえる。

韓国の高校生には、旺盛な活気がある。家族や近所の人たちには、彼らを断固としてはぐくんでゆかねばならぬといった雰囲気を感じられる。高校生の方にも、みんなの「同胞」の期待に応えねばならぬという、決してうわすべりでない心深くしみこんだ強い意志を感じられる。韓国人はみんな、根っこのところで繋がっているのだ！

ハングルを創始した世宗大王、豊臣秀吉による壬辰倭乱、救国の英雄李舜臣、日韓併合、伊藤博文の暗殺、そして韓国動乱……と、韓国高校生は自分たち、民族の歴史に驚くほど詳しく、そして我々日本人には異常なほどの

関心をもっている。

韓国人にとっては、自らの民族のたどってきた歴史が、今もなお生活の中に脈々と息づいているのだ。

韓国人には、民族統合のための主体的で強固な軸がある。現在の日本人は、心の中に、民族のエネルギーを結集させるこれほどの収斂点をもってはいない。

「相互理解のためには、まず、その国の歩んできた歴史と、その中で培われてきた国民性を理解しなければならない。そして、それを肌で感じ、体験しなければならない。」慶州の高校生との親善文歓会の冒頭で、韓国高校生はこのように挨拶した。

我々、インターアクト韓国親善訪問団は、国際ロータリークラブのお世話で得た、はじめて踏む異国での体験をそれぞれに胸に秘めながら、ソウル金浦空港を発った。

飛行機から下を眺めると、韓国は日本と同じような山がちな国土である。わずかに、山あいを縫うようにして走る白い道路が見える。舗装されていない悪路を砂ぼこりをあげて突っ走る車も見えるような気がします。その国土に生まれ、生き、生活している韓国人の姿も、おぼろげながらまぶたに浮んでくるような気もいたします。



国際ロータリー第366地区インターアクト  
国際親善訪問団(韓国にて)

## \*New Paul Harris Fellow

このたび、つぎの諸君にポール・ハリス・フェローの称号が贈られた。

丹羽正治君(門真)、井上章夫君(堺南)、松尾準三君(和歌山西)、小林治祐君(河内長野)、小西平八郎君(大阪南)、小室史郎君(大阪住吉)

なお、前号の丹波英夫君(大阪南西)は、丹羽英夫君の誤りにつき訂正します。

# 1976年4月出席報告 (Attendance Report for Apr.)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順
1	大阪西南	4	83		100	1	41	豊中	4	62		97.52	27
1	大阪阪南	4	71	-4	100	12	42	大阪大淀	4	47	+4	97.34	19
1	橋本	4	69	+1	100	1	43	富田林	4	57	-2	96.95	33
1	和泉	4	69	+2	100	1	44	吹田北	4	39	+5	96.76	51
1	吹田	4	65	+1	100	16	45	堺	4	114	+3	96.73	55
1	河内長野	5	53	-1	100	13	46	八尾	4	63	+3	96.67	41
1	大東	4	42		100	28	46	御坊南	4	30	+30	96.67	
1	枚方くずは	4	33	+7	100	1	48	泉佐野	4	60	+5	96.28	54
1	大阪住之江	4	33	+8	100	36	49	大阪心齋橋	4	46	+8	96.11	48
1	羽曳野	4	31	-2	100	1	50	守口	4	66	-2	95.83	56
1	大阪平野	4	30	+4	100	1	51	堺南	4	75	-2	95.67	64
1	門真	4	28	-1	100	17	52	田辺	4	73	+1	95.64	30
1	大阪柏原	4	26	+1	100	1	53	高槻東	5	35	+1	95.43	71
14	和歌山東	4	91	+1	99.72	1	54	貝塚	4	62	-1	95.26	61
15	東大阪	4	68	+2	99.62	15	55	大阪東	4	109	+2	95.15	46
16	大阪東淀	4	51	+1	99.51	1	56	高槻	4	61	+1	95.04	58
17	泉大津	5	70	-6	99.38	26	57	大阪城東	5	41	+5	94.63	47
18	茨木東	4	35	+6	99.29	1	58	堺東南	4	42	-1	94.47	70
19	御坊	5	67	+5	99.02	20	59	寝屋川	5	45	-2	94.22	49
19	有田	4	52	-1	99.02	29	60	海南	4	66	-1	94.14	57
21	茨木	4	59	-1	98.73	18	61	大阪南西	4	34	+1	94.12	43
22	大阪天満橋	4	78	+8	98.72	44	62	串本	4	37	+4	93.92	72
23	高石	4	54	-4	98.61	38	63	那智勝浦	5	37	-2	93.72	60
24	松原	4	53	+4	98.59	1	64	泉南	5	43	+2	93.49	63
25	八尾東	5	41	+6	98.54	21	65	摂津	5	39	-8	93.34	59
26	大阪西北	4	68		98.48	23	66	田辺東	4	41	+3	93.26	68
27	豊中南	4	47	+3	98.37	24	67	大阪住吉	5	77		93.22	52
28	大阪城南	5	60	+1	98.33	25	68	大阪南	4	162	+2	93.10	67
28	豊中北	5	60	+7	98.33	22	69	和歌山西	4	38	+8	92.77	64
30	堺泉北	4	43	+2	98.24	40	70	堺東	4	44	+4	92.05	73
31	藤井寺	4	40	+2	98.13	37	71	岸和田	4	80		91.99	53
32	和歌山	4	96	+1	98.07	35	72	海南東	4	26	+26	91.94	66
33	大阪淀川	5	73	+8	98.02	32	73	和歌山東南	4	48	+5	91.82	62
34	和歌山南	5	72	+7	97.97	34	74	白浜	5	48	+3	91.25	69
35	新宮	4	58	+2	97.85	31	75	粉河	4	36	+2	90.61	74
36	大阪西	4	88	-3	97.73	42	76	東大阪中	5	34	+1	89.41	76
36	枚方	4	55	-3	97.73	39	77	大阪	5	310	+6	89.26	77
38	箕面	4	42	+1	97.62	14	78	大阪北	4	185	-2	88.64	75
39	池田	4	59	+1	97.58	50						平均	
40	東大阪東	4	42	-1	97.53	45				4,767	+177	96.94%	



## ★クラブ便り News of R.C.

★和歌山東南クラブ このほど韓国ソウル東南クラブを親善訪問した。ソウル東南クラブでは、わざわざ例会を夜間に切り換えて一行を歓迎。同クラブ会長から「今後友好クラブとしておつき合い願いたく、さらに姉妹クラブとして発展することを希望します」と、東方会長に喜びのあいさつが述べられた。

★大阪西クラブ 5月17日(月)の例会は、大阪西ローターアクトクラブ創立発会式のため、例会時間を18:00~20:00に変更。

★大阪城南クラブ 5月21日(金)の例会は家族会を兼ねて5月19日(水)17:00から京都市左京区岡崎東天王町のサンフラワー京都に変更。

★和歌山西クラブ 5月19日(水)、26日(水)の例会は、三井生命ビル3F会議室に会場を変更。

★八尾クラブ 5月19日(水)の例会は、創立15周年記念式典のため16:30~17:00例会17:00から式典とする。会場は大阪都ホテル。

★堺クラブ 5月22日(土)の例会は、25周年記念式典を兼ねて、5月22日(土)14:00から高石市羽衣の新東洋で行う。また6月24日(木)の例会は、17:30からに時間変更。

★串本クラブ 5月25日(火)の例会は、創立1周年記念集会のため、5月23日(日)18:00から和田金別館で行う。

★松原クラブ 5月25日(火)の例会は、春季親睦会のため5月22日(土)18:00から石川県山代温泉山下家に臨時変更する。

★海南クラブ 5月26日(水)の例会は会場の都合で18:30からに時間変更。

★藤井寺クラブ 5月29日(土)の例会は、

懇親会を兼ねて18:00から二見ヶ浦岩戸館に臨時変更する。

★和歌山東南クラブ 5月29日(土)の例会は、12:00~13:00に時間変更。また6月26日(土)の例会は、6月25日(金)18:30からはやし旅館に変更。

★和歌山クラブ 6月1日(火)の例会は、例会場の都合により経済センター8F長安閣に変更。

★貝塚クラブ 6月1日(火)の例会は、例会にひきつづきファイヤーサイドミーティングを行うので、時間場所をつぎの通り変更。

(時間)15:00~16:30 (場所)大阪市北区中之島3-5 関電会館

★泉大津クラブ 6月4日(金)の例会は、都合により同日16:00より松ノ浜駅下車、小松荘に変更する。

★串本クラブでは、去る5月1日から事務所を下記の通り変更した。事務所職員及び電話は、串本青年会議所と共同雇傭ならびに共同使用となっているので念のため。

(場所)和歌山県西牟婁郡串本町串本1735  
紀州信用金庫串本支店内

(電話)07356-2-3400

★那智勝浦クラブ 5月21日(金)の例会は職場訪問のため、太地植物園で12:30から例会を開き、つづいて那智黒本舗太地工場を見学する。

★大東クラブ 6月8日(火)の例会はインターアクト設立総会のため、同日18:00から大東市民会館に変更。

**敬 弔** 大阪淀川クラブの井出市蔵君が、去る4月30日逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸太郎

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッペビル7階)

T E L (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,  
OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.13 JUNE 15, 1976

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を!

各クラブ会長並びに幹事殿

## 停滞は進歩を阻む

Inactivity Prevents Progress

— 地区内80クラブに拡大 —

Extended to 80 Clubs within the District

平井常次郎

あと数日にして1975-76ロータリー年度が終ろうとしている。終始多忙なこの一年であったが、各クラブにおいても会長、幹事をはじめ会員諸君の真剣にして行動的な奉仕実践を積み上げられたこの一年の輝やく歴史に対して、深く敬意と謝意を表明する次第である。いわばこのロータリー年度の歳末に当って、クラブはクラブとして、また地区は地区として、過ぐる一年を回顧して、昨年7月の年度

始めに打ち樹てた活動方針が果して立派に成し遂げられたか、それとも今一息という名残りが残っているかどうか、その点を皆が虚心に反省して、次年度に引き継がなければならない。

凡そロータリーに限らず、世上一般に停止とか停滞とかいう暗さの中に陥ると、直ぐにそれは衰退に導かれる。少くとも一つところに停って動きがなくなると、進歩発展の妨げとなることは多言を要しない。常に進まねば

ならないのである。ロータリーがこの71年間、  
不断に拡大増強を叫んできたのもこのためであ  
らう。

わが第366地区では、昨年7月の海南東、  
12月の御坊南、6月5日には岸和田東の各ク  
ラブが生まれ、6月22日には大阪難波クラブ  
の創立総会が開かれる予定で、これで地区内  
のクラブ数はちょうど80を算える。

こうしてクラブの拡大とともに、各単位ク  
ラブの会員数もまた順調に伸びた。経済不振  
の世相を反映して退会して行く人もあるには  
あったが、増減を差引いてなお6月中旬現在  
で、昨年6月30日に比し201名の増加を示し  
ている。二年つづけて地区の拡大委員長をさ  
れた井関バスターガバナーも、みごとに重任を  
果されたわけである。岸和田と大阪南はとも  
に同一テリトリー内にAdditional Clubを生  
んだわけで、これは当地区内で初めてのことで  
あるばかりでなく、全国各地区を通じても  
まだ極めて稀らしい事例である。

さて、こうして屈指の大地区になってみる  
と、当然そこに地区分割論が力を得てくる。  
第369地区には88か89という多数のクラブが  
あって、ガバナーの管理事務や公式訪問をな  
やましていたが、これは今度解決して、山口  
と広島、そして岡山、鳥取、島根とそれぞれ  
結束して、二つの地区に分れることがきまっ  
た。一地区のクラブ数としてはどれくらいが  
適当かという、意見はまちまちだがまず50  
-60クラブあたりが上限であろうという説が  
多い。しかし、地区分割そのことは口に云う  
は易いが、さてこれが実施となるといろいろ  
困難な問題が生じてくる。それぞれに土地の  
特殊な事情があり、会員の感情の動きなども  
作用してデリケートな問題が潜在し、理想論  
者の凶上論のように、そう簡単には処理出来  
ない面が少なくない。しかし、なんと云っても  
一地区80クラブ以上は多すぎる。今後の検討  
を求めつつ、この年は逝く。

## R.財団と米山への熱情

この一年、国際奉仕部門の活動、特にロータ  
リー財団と米山記念奨学会に対する各クラブ  
の貢献も大きかった。地区の財団推進委員長  
の雑賀さんは、入梅季に入った昨今も額から  
流れ落ちる汗を拭う間もなく奮闘をつづけて  
いる。6月初旬の会員一人当りのパーキャピ  
タは\$ 36.68に達し、前年度の\$42の線に肉  
薄している。ポール・ハリス・フェローは7  
月以来70名となり、累計で331名の多きを算  
し、準フェローは144名で、この累計は713  
名となった。一方各クラブの献金率は5月末  
現在のR. I.報告によると1000%以上1900%ま  
でが40クラブ、2000%~2900%が20クラブ、  
そして3000%以上を列挙すると東大阪と茨木  
(3000%)、堺(3100%)、堺東南と和歌山(各  
3300%)、当地区最高は池田クラブの3600%で  
ある。

米山奨学会も地区の阪田委員長が不自由な  
病軀を押して献身的奉仕をつづけた結果、こ  
れまで案外認識の低かった米山に対する会員  
の理解がこのところ著しく増進し、7月以  
来3月末現在の当地区の献金額は普通寄付金  
が845万円で前年同期に比し100万円近  
く多く、また特別寄付金も543万円とあ  
って前年より130万円もの激増である。今日  
までの地区米山献金の総額は、実に6,312万  
円という高額に達している。

## インター、ローター、G.S.E.

青少年奉仕部門の活躍もめざましかった。  
インターアクトクラブの新結成に地区の竹中  
委員長は毎日のように目星しいクラブへ説得  
促進の行脚をつづけた。そして6月8日創立  
総会を挙げた大東を含めて10クラブとなり、  
更に新宮クラブに呼びかけている。高石口-

## 地区の庶民生活の中へ

タリークラブは清風南海高校と清風学園と1クラブで2インターを創立した。

またローターアクトクラブでは、これも田代地区委員長の執拗なまでの熱心な推進が実を結んで、今年度に入って6クラブを結成、累計では19クラブに達したが、目下さらに新しい2クラブの取りまとめを急いでいる。そして、当地区内でインターとローターの双方を兼ね備えているクラブでは、大阪、大阪南、河内長野および富田林の4つに達した。これらを含む若い人々を指導するため、全国で初めての青少年指導者養成セミナーというすばらしい試みが6月4日から三日間、羽衣の青少年センターで催された。地区青少年活動委員会の松田 稔委員(次年度は同委員長)が中心となって約70名の若人にきびしく、しかし楽しい訓練を施したが、これはぜひ次年度も続けて実施する要望が強い。

最後に研究グループ交換(G. S. E.)。これは昨年来イギリスの第122地区との間で行われ、本年は当方から5名の青年が6週間の訪英を行い、日英両国民間の理解と親睦に尽して6月11日に帰阪した。この計画には百々地区G.S.E.委員長が寝食を忘れて東奔西走して涙ぐましい活躍をつづけているが、本年訪英グループの木川田団長は、往年イギリスに在勤した関係もあって彼地に知友が多く、今回もあっちこっちから“Father John”の愛称のもとに引っ張り風だったそうである。1977-78年度のG.S.E.はアメリカのケンタッキー州、第671地区とすでに交換の約束ができて、早くも渡米準備に忙殺されている。

その他外国のクラブとの間で青少年学生交換の行事も長期短期を通じてオーストラリア、アメリカ、カナダの各国各市のクラブの間で行われ、大阪南、橋本、大阪西南、寝屋川諸クラブを始め、相互交換、ロータリアンの私宅滞在が極めて盛んに行われて、両国民の幼少年期より国際理解の増進に寄與している効果が大きい。

世界社会奉仕については、生駒地区委員長の緻密な計画によって、今年度も各クラブのジョイントで韓国、台湾、ネパール、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイなどに8つのプロジェクトを選んで、すでにそれぞれ送金を完了したが、この年のW.C.S.で目につくのは一般のジョイントにはよらずにそれぞれのクラブ単独で、或は近隣クラブが互いに話し合っただ自の企画を進めるところが年々増加してくることであり、今年度はそれが9件もあって心強いかぎりである。

以上述べてきたのは比較的數字で説明し易いものばかりを列挙したわけであるが、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕の各部門にわたって、それぞれの地域における庶民生活に溶け込んだ物心両面におよぶ貴い奉仕活動が、地味に温かく展開したことは申すまでもない。to Dignify the Human Being というインバッサイ会長のターゲットに次いで、新年度はマンチェスター会長の新しい標語をよく玩味し、藤沢ガバナーの新鮮な構想とその指導によって、ここに希望多き新年度の幕が切って落されるわけである。親愛なるロータリアン諸君の、この上のご精励を祈ってやまない。

### 藤沢エレクト帰る

藤沢ガバナーエレクト夫妻は、6月3日から正味8日間にわたりフロリダのボカラトーンにおける国際協議会に出席、きびしい研修を滞りなく終った後、ニューオーリンズの第67回世界大会の盛典に列してこのほど頗る元気に帰国した。しかも多忙なエレクトのお帰りを待ち受けているのは、新しく選ばれた地区の各委員で構成し大いに次年度の包負を語り合おうという地区協議会そのものである。わたしも昨春、アメリカから戻って地区協議会までタッタ2日間しか余裕がないのにまごついたことを想起して、藤沢エレクトの身辺、心中の御繁忙を実感を以ってお察ししている。

# \*1976～77年度 I. C. G. F.〔予定表〕

組	月 日	ホストクラブ	ゼネラルリーダー	出席予定P. G.	クラブ名	計
1	10月23日	御 坊	平 井 直前ガバナー	原田バストガバナー 峯村バストガバナー	那智勝浦, 新宮, 白浜, 田辺, 田辺東, 串本, 御坊南,	8
2	11月13日	橋 本	尾 形 バストガバナー	塚本バストガバナー 平井直前ガバナー	粉河, 和歌山, 和歌山東, 和歌山南, 和歌山東南, 和歌 山西, 海南, 海南東, 有田,	10
3	11月20日	貝 塚	塚 本 バストガバナー	大谷バストガバナー 井関バストガバナー	和泉, 泉大津, 泉佐野, 泉南, 岸和田, 高石,	7
4	12月11日	堺 泉 北	原 田 バストガバナー	田宮バストガバナー 尾形バストガバナー	大阪城南, 大阪南, 大阪南 西, 堺, 堺東, 堺東南,	7
5	1月22日	羽 曳 野	田 宮 バストガバナー	塚本バストガバナー 平井直前ガバナー	河内長野, 松原, 大阪平野, 大阪住之江, 大阪住吉, 大阪 阪南, 堺南, 富田林	9
6	1月29日	八 尾 東	大 谷 バストガバナー	峯村バストガバナー 原田バストガバナー	藤井寺, 大阪, 大阪柏原, 大阪天満橋, 大阪心斎橋, 八尾,	7
7	2月12日	東大阪中	平 井 直前ガバナー	井関バストガバナー 田宮バストガバナー	東大阪, 東大阪東, 守口, 門真, 大阪東, 大阪城東,	7
8	2月19日	大 阪 北	森 バストガバナー	尾形バストガバナー 田宮バストガバナー	箕面, 大阪大淀, 大阪西南, 豊中, 豊中北, 豊中南, 池田,	8
9	2月26日	高 槻	峯 村 バストガバナー	森バストガバナー 平井直前ガバナー	茨木, 茨木東, 摂津, 吹田, 吹田北, 高槻東, 大阪西,	8
10	3月12日	大阪東淀	井 関 バストガバナー	大谷バストガバナー 峯村バストガバナー	大東, 枚方, 枚方一くずは, 寝屋川, 大阪淀川, 大阪西 北,	7

## \*New Paul Harris Fellow

大阪東クラブの神前善一君に、このほどポール・ハリス・フェローの称号が贈られた。

## \*ドルのレート変更

7月1日から1ドルが300円になる。  
従って人頭分担金の6ドルは1,800円、ロー  
タリアン誌の2ドルは600円になる。

北海道第351地区ガバナー青木一雄氏  
が、6月14日逝去されました。

ご生前の多大のご功績をたたえ、深甚  
の敬意を表するとともに、謹んでご冥福  
をお祈り申し上げます。

# ☆委員会報告

Report of District Committees

☆ G. S. E. 委員会より：—

5月26日付を以て、R. I. 本部ロータリー財団管理委員会に於て、1976—78年度の研究グループ交換補助金受領地区の一つに選定され、北米ケンタッキー州所在の第671地区との組み合わせが決定した由、正式に知らせを受けた。また今回は1976—77年中に先づ第366地区よりチームを派遣し、1977—78年中に相手地区（第671地区）よりの派遣チームを迎えることになる。

## R. I. ニュースより

### クラブは世界問題に対する方針

#### に留意するよう勧告されている

国際的な動乱と危機の時代には、世界問題を建設的に解決するのに、ロータリーの影響力を反映させたいという強い願望がある。

しかしながら、ロータリー・クラブは、世界問題に関し、特定の方針に賛成とか反対として、公に意見を述べるべきではない。その代わりに、クラブは会員に自分たちの個人的見解を表明することを奨励すれば、ロータリーの影響力を最もよく反映させることができるわけである。

国際ロータリーの方針は、手続要覧に明らかにされている：

「ロータリー・クラブ及びロータリアンは、常に国際ロータリーの既定方針に従い、いやしくも平和の獲得及び維持を妨げ、誤解を招き、又は悪意を生ずる原因となるような如何なる行動、発言、通信又は出版物も嚴重に避けて、世界中の国民に対する理解と好意の増進を奨励かつ育成するため努力するよう勧告されている。」

# 新刊書紹介

## 『ロータリー実務入門』

— クラブ幹事を引受けて —

著者： 桐生ロータリークラブ元幹事  
石井省三

監修： 第356地区バスターガバナー  
前原勝樹

新たに幹事、役員ならびに各委員長になられ実務に困っていらっしゃる方に、クラブの実務を体系化し、必ず知らなくてはいけない事柄や手続き、任務などを分り易く説明してあるほか、資料として著者の経験を生かし、クラブ理事会議事録、引継書、財産目録など種々のフォーマットが掲載され、その内容はロータリークラブ運営のトラの巻ともいえる。

発行所：東京都文京区本郷4-1-6(〒113)  
ほくと事業出版

※ガバナー事務所では50部を購入しました。  
ご希望の方はガバナー事務所に申込んで下さい。一部定価 700円（送料別）

## 『ロータリー美術館』

「ロータリーの友」発刊20周年を記念して出版されたもので、日本各地の代表的美術館100館が収蔵する秀逸な美術品300点を収録した、またと得られない貴重な集大成である。「友」誌4月号、5月号でも案内されたが、まだ現在1,000余の残部があるので、各クラブで、また愛好の会員の方々に重ねておすすめする。

申込：東京都千代田区丸の内3-4-2(〒100)  
日石ビル7F

ロータリーの友編集事務所  
頒 価 8,000円（送料別）

各クラブ別ロータリー財団寄付額一覧表  
(Contributions to the Rotary Foundation)

1976年5月31日現在(単位U.S.ドル)

クラブ名	74年12月末 会員数	本年度 寄付額	寄付額累計	パー セント	次のパーセント への必要額	クラブ名	74年12月末 会員数	本年度 寄付額	寄付額累計	パー セント	次のパーセント への必要額
A 有 田	49	1,874.85	7,471.31	1500	368.69	大 阪 西	91	3,088.60	16,462.24	1800	827.76
D 大 東	42	1,582.99	10,080.93	2400	419.07	大 阪 大 淀	41	3,194.26	7,063.93	1700	316.07
F 藤 井 寺	38	4,115.42	6,284.37	1600	175.63	大 阪 西 北	67	3,284.54	9,320.50	1300	59.50
G 御 坊	64	2,869.00	11,498.58	1700	21.42	大 阪 西 南	79	3,492.00	21,465.14	2700	654.86
御 坊 南						大 阪 心 斎 橋	39	1,553.00	9,269.55	2300	63.45
H 羽 曳 野	31	1,135.98	1,785.97	500	74.03	大 阪 住 之 江	26	1,700.59	1,700.59	600	119.41
橋 本	63	1,077.60	17,475.59	2700	164.41	大 阪 住 吉	72	2,032.06	12,907.36	1700	52.64
東 大 阪	63	4,189.14	19,057.91	3000	472.09	大 阪 天 満 橋	68	1,834.56	13,823.93	2000	456.07
東 大 阪 東	44	42.00	4,986.93	1100	293.07	大 阪 淀 川	69	1,362.96	12,342.46	1700	77.54
東 大 阪 中	35	102.12	4,802.65	1300	97.35	大 阪 南 西	80	1,057.61	1,617.61	500	182.39
枚 方	57	716.00	8,366.65	1400	183.35	S 堺	112	2,142.29	35,729.66	3100	110.34
枚 方 ぐは	25	488.45	1,363.45	500	136.55	堺 東	38	1,187.10	5,374.41	1400	325.59
I 茨 木	62	2,546.54	18,827.24	3000	392.76	堺 南	75	2,962.87	22,406.37	2900	93.63
茨 木 東	26	2,611.00	6,471.63	2400	28.37	堺 泉 北	38	776.11	4,791.53	1200	148.47
池 田	55	4,458.10	20,224.03	3600	125.97	堺 東 南	40	2,381.86	13,284.00	3300	316.00
和 泉	64	3,303.15	15,158.75	2300	201.25	泉 南	40	1,355.45	6,959.55	1700	240.45
泉 大 津	72	2,482.25	10,085.37	1400	714.63	摂 津	43	1,496.68	4,253.83	900	46.17
泉 佐 野	57	827.06	7,148.46	1200	261.54	新 宮	56	316.00	6,813.64	1200	466.36
K 門 真	28	1,158.84	2,725.88	900	74.12	白 浜	42	952.00	5,720.55	1300	159.45
海 南	64	1,111.38	8,648.42	1300	311.58	吹 田	61	3,476.85	11,712.88	1900	487.12
海 南 東	25	250.00	250.00	100	250.00	吹 田 北	30	1,553.81	4,568.13	1500	231.87
貝 塚	60	1,016.56	11,088.70	1800	311.30	T 高 石	55	2,999.35	11,904.05	2100	195.95
河 内 長 野	54	1,867.89	14,045.53	2600	534.47	高 槻	61	1,441.93	11,613.70	1900	586.30
岸 和 田	71	3,889.52	16,211.04	2200	118.96	高 槻 東	35	949.00	1,762.02	500	337.98
粉 河	32	1,581.00	3,648.28	1100	191.72	田 辺	71	529.82	12,140.67	1700	639.33
串 本	33	1,407.00	1,407.00	400	243.00	田 辺 東	35	1,345.78	1,720.78	400	29.22
M 松 原	49	2,495.00	10,597.28	2100	182.72	富 田 林	60	249.00	8,957.19	1400	42.81
箕 面	41	2,839.24	10,061.43	2400	188.57	豊 中	65	261.67	15,027.34	2400	1,222.66
守 口	65	2,495.07	11,568.26	1700	131.74	豊 中 北	51	2,982.00	13,547.55	2600	222.45
N 那 智 勝 浦	39	1,094.00	7,165.41	1800	244.59	豊 中 南	44	2,779.36	8,923.50	2000	316.50
森 屋 川	45	815.96	4,998.79	1100	401.21	W 和 歌 山	95	4,937.04	31,611.94	3300	688.06
O 大 阪	311	4,092.86	54,726.20	1700	1,253.80	和 歌 山 東	88	1,868.00	15,277.62	1700	562.38
大 阪 阪 南	77	4,131.63	16,459.57	2100	480.43	和 歌 山 南	64	3,528.05	17,451.60	2700	468.40
大 阪 東	110	2,433.94	30,528.87	2700	271.13	和 歌 山 西	30	3,370.36	3,370.36	1100	229.64
大 阪 東 淀	47	1,072.75	5,391.70	1100	248.30	和 歌 山 東 南	41	2,991.26	7,702.21	1800	87.79
大 阪 平 野	26	1,670.80	1,982.80	700	97.20	Y 八 尾	59	1,773.68	8,257.48	1300	2.52
大 阪 城 南	58	1,713.39	7,323.78	1200	216.22	八 尾 東	34	2,940.00	5,246.99	1500	193.01
大 阪 城 東	35	2,565.00	6,206.01	1700	93.99						
大 阪 柏 原	24	1,068.10	3,415.49	1400	184.51						
大 阪 北	189	3,395.84	49,314.76	2100	1,265.24	合 計	4,333	159,114.29	883,722.18		
大 阪 南	160	4,376.37	41,487.36	2500	112.64						

## 1976年5月 出席報告 (Attendance Report for May)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順位	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順位
1	橋本	4	69	+1	100	1	41	守口	3	66	-2	97.47	50
1	和泉	3	69	+2	100	1	42	摂津	4	38	-9	97.37	65
1	河内長野	4	53	-1	100	1	43	堺南	4	71	-6	97.18	51
1	藤井寺	5	41	+3	100	31	44	松原	4	53	+4	97.17	24
1	羽曳野	3	32	-1	100	1	45	大阪城東	4	41	+5	96.95	57
1	大阪平野	4	30	+4	100	1	46	泉佐野	4	61	+6	96.67	48
1	大阪柏原	4	26	+1	100	1	47	大阪心斎橋	5	48	+10	96.66	49
8	和歌山東	4	90		99.72	14	48	新宮	3	59	+3	96.59	35
9	大阪西北	4	68		99.62	26	49	大阪東	4	109	+2	96.58	55
10	大阪城南	4	60	+1	99.58	28	50	八尾東	4	41	+6	96.34	25
10	豊中北	4	60	+7	99.58	28	51	海南東	4	26	+26	96.15	72
12	大阪東淀	4	51	+1	99.51	16	52	高石	4	57	-1	95.98	23
13	東大阪	3	70	+4	99.50	15	53	高槻	3	63	+3	95.77	56
14	箕面	4	42	+1	99.41	38	54	大阪大淀	4	47	+4	95.74	42
15	大阪阪南	4	72	-3	99.30	1	55	堺東南	4	42	-1	95.66	58
16	茨木東	4	35	+6	99.29	18	56	串本	4	37	+4	95.27	62
17	吹田	4	68	+4	99.27	1	57	吹田北	4	40	+6	94.99	44
18	大阪西南	3	83		99.20	1	58	堺	4	114	+3	94.86	45
19	御坊	4	68	+6	99.16	19	59	堺泉北	4	43	+2	94.76	30
20	富田林	4	58	-1	99.11	43	60	大阪南	4	162	+2	94.62	68
21	枚方	4	55	-3	99.07	36	61	田辺	4	73	+1	94.45	52
22	枚方-くずは	3	33	+7	98.99	1	62	池田	3	59	+1	94.12	39
23	海南	3	66	-1	98.92	60	63	大阪南西	4	37	+4	93.92	61
24	大東	4	42		98.81	1	64	和歌山東南	5	49	+6	93.89	73
25	大阪天満橋	5	77	+7	98.71	22	65	那智勝浦	4	37	-2	93.57	63
26	八尾	3	65	+5	98.39	46	66	田辺東	3	41	+3	93.49	66
27	豊中南	4	47	+3	98.37	27	67	門真	4	30	+1	93.16	1
28	御坊南	4	30	+30	98.33	46	68	大阪住吉	4	77		92.76	67
29	茨木	3	59	-1	98.31	21	69	寝屋川	4	45	-2	92.22	59
30	貝塚	4	62	-1	98.28	54	70	和歌山西	4	37	+7	91.89	69
31	大阪淀川	4	72	+7	98.21	33	71	泉南	4	71	-6	91.18	51
32	有田	4	52	-1	98.08	19	72	粉河	3	36	+2	91.66	75
33	高槻東	4	37	+3	97.98	53	73	堺東	4	44	+4	91.48	70
34	大阪住之江	4	36	+11	97.85	1	74	東大阪中	4	33		90.24	76
35	和歌山南	4	72	+7	97.83	34	75	大阪北	3	186	-1	89.83	78
36	和歌山	4	96	+1	97.78	32	76	岸和田	3	80		89.74	71
37	大阪西	4	88	-3	97.73	36	77	白浜	4	49	+4	89.59	74
38	泉大津	4	69	-7	97.69	17	78	大阪	4	308	+4	89.57	77
39	東大阪東	4	43		97.63	40							
40	豊中	4	64	+2	97.55	41				4,791	+201	平均 96.58%	



## ★クラブ便り News of R.C.

★大阪南クラブ 全国のR.C.に先がけて発足したテニス同好会は、この5月で満1年目を迎えた。現在会員数は15名で、家族や事務局のお嬢さんも加えると30名近くになる。5月15日(土)には、甲子園コートでローターアクトクラブの若い人達と、楽しいひとときを過ごした。

★和歌山東クラブ 青少年奉仕活動の一端として、和歌山市内の全中学校生徒に行き渡るように、喫煙の害毒について、漫画入りで平易に叙述したパンフレット16,000部を印刷して、ロータリアンの手から直接生徒諸君に手渡している。高校生にもぜひという要望の声が高い。

★堺泉北クラブ クラブ主催の「趣味の油絵写生会」を春秋二回開いた。クラブの会員と家族が中心となって、青少年の人達といっしょに、みんなで楽しく油絵を描こうという趣旨の会で、昨年10月の大蓮公園での写生会は15名であったが、今年5月の小谷城趾には32名が参加。指導にはメンバーの趣味の会委員長・家永三郎君が当たっている。

★吹田北クラブ ロータリー財団管理委員会から1,500%クラブになった旨の通知があった。

★高槻クラブ 6月16日(水)の例会は、クラブ創立23年目の記念例会日に当るので、会場を西武タカツキ6階の「スエヒロ朝日」に変更。

★堺泉北クラブ 6月24日(木)の例会を6月26日(土)午後6時30分から開発センター4階第一集会室に変更。

★和歌山南クラブ 6月25日(金)の例会は夜間例会とし、午後6時開会。

★枚方一くずはクラブ 6月30日(水)の例会は、親睦会を兼ねて同日午後6時から京都東山「吉水庵」に変更。

★吹田クラブ 7月1日(木)の例会より、ビジターフィを1,500円に変更。なお当地区内クラブから来訪されるビジターに対するアテンダンスカードの郵送は取止めているので併せてご了承下さい。

★大阪平野クラブ 6月24日(木)の例会を同日午後5時30分からに変更、6時30分から懇親会を行う。

★大阪東淀クラブ 6月28日(月)の例会は創立6周年記念家族会と同時にを行うため、6月26日(土)午後5時から東洋ホテルに臨時変更し、例会後家族会に移る。

### \*高野山高校I.A.C.の認証状伝達式

Charter Presentation of Koyasan High School I.A.C.

橋本クラブが提唱して昨年9月18日に創立した高野山高校インターアクトクラブは、6月3日橋本カントリークラブ講堂で認証状伝達の式典を挙げた。現在会員34名で、すでにいろいろの奉仕活動を積み上げている。式は平井ガバナー、田宮バスターガバナー、竹中地区インターアクト委員長などの激励的な祝辞があつて、満堂この新インターアクトクラブの今後の発展を祈った。

敬 弔

大阪天満橋クラブの北村好司君が5月17日、泉大津クラブの梶田豊太郎君が5月21日、豊中クラブの名誉会員三上紀之君(元池田クラブ会長、豊中南クラブ特別代表、ボール・ハリス・フェロー)が5月24日、大阪南クラブの西村兵部君が6月3日に逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸三郎

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL. (06) 454-0366



ROTARY INTERNATIONAL

# Governor's Monthly Letter

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 366

GOVERNOR

*Tsunejiro Hirai*

DISTRICT 366

OFFICE: NIPPE BLDG.

ADDRESS: 8-10, 6-CHOME, FUKUSHIMA, FUKUSHIMA-KU,

OSAKA 553, JAPAN

TEL.: 06-454-0366

CABLE ADDRESS: INTEROTARY OSAKA

No.14 JUNE 30, 1976

## TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

### 人間に威信を！

各クラブ会長並びに幹事殿

## 任期の終りにこの歡び

Wonderful reports from G. S. E. members

平井常次郎

スコットランドに一人旅した帰途、マンチェスターからロンドンまで汽車で戻った。旅客のエアラインなどある筈もない三十数年も昔の古い話である。

記憶がボヤけてしまっているのです、この鉄路の旅が四時間かかったか、五時間以上になったかもハッキリしないのだが、その時その客車内には五十歳がらみの、半白の脊の高いイギリス紳士と、わたしとタッタ二人きりで

あった。

この、かなり長時間の車内で、二人は乗車した始めから下車する最後まで、互に一言の話も交わさなかったのである。

これが、もし陽気なアメリカ人とか、お人よしのロシア人などであつたらどうだろう。沈黙どころか、言語の障壁など飛び越して、ベチャクチャとしゃべり続け笑いつづけて、車窓の淋しさを吹ッ飛ばしていたにちがいな

い。わたしはこのとき、イギリス人の持つ孤高な性格を肌感じて、むしろ敬意さえ拂いたい気持ちであった。

話は別だが、いまイギリスの各ロータリークラブは、むろん国際ロータリークラブの一員であることには間違いがないが、しかし周知の如くR. I. B. I. として一つの結束を形造っているのである。

このような新旧いろいろのことを思って、わたしは本年ノッティンガムを中心とする第122地区にG. S. E. のメンバーを送り出すについて、果たしてうまくゆくであろうかと内心に淡い不安のような気持ちが漂っていたのである。

### 団長、祈祷会で説教

ところがどうだろう。木川田団長（堺クラブ）に率いられた五名の若人達は、六週間の滞英中に、至るところで毎日毎夜、実に筆紙に尽くし難い温かい歓迎と優遇を受け、ロータリーの叫ぶ国際間の理解の増進と、この場合、日英両国民の友好に美事な金字塔を打ち建てて帰って来たのである。

昨年春、一足先きにイギリスから日本にやって来たG. S. E. の交換グループに対して、大阪及び和歌山のロータリーメンバーが、実に心のこもった歓迎をしたことに対する感謝の気持ちもあったではあろうが、とにかくロータリアンはむろんのこと、一般市民のどれかれの区別なく、一行の赴くところその町その村の人びとが、期せずして歓迎の渦を描いて迎えてくれたのであった。

ロータリアンのお宅に民宿して、その家族とともに語り、ともに笑って、真に隔りのない交歓は次から次へと切れずにつづいていった。歓迎会、パーティー、五メンバーそれぞれの研究専門分野における視察見学の案内、研究討論会のお世話など、至れり尽くせりのもてなしであった。もっとも、木川田団長はむかしこのあたりに在勤したことがあるので知人が多く、*“Father John”* の愛称であちこちから引っ張り風のいそがしさであったという。

木川田氏が或る日曜の夜、マンスフィールドの教会の祈祷会で説教し、今日の世界の不安定な情勢を眺めるにつけても、世界の人類

はもっとお互の接触を大切にして、現代の荒廃した世道人心を正常に戻さねばならぬ、というような意味のことを述べたところ、これが非常に共感を得た。現第122地区ガバナーであるブルーム氏の如きも、今回日本からの一行を迎えて、この夜ほど感銘したことはなかったと、わたしへの私信で書いていた。

### 霊峰で叫ぶ<sup>3</sup>「おお、ROTARY！」

六月十一日に元気よく帰国した一行を迎えて、同二十三日夜、百々地区G. S. E. 委員長のきもいりで、大阪コクサイホテルにバスターガバナーの諸先生が集まって歓迎の小宴をひらいた。その席上、一行はそれぞれに受けた強い印象を具体的に報告して、あの家の思い出、あのパーティーでの感激、イギリスでは稀らしいこの春の好晴のもとで見学したあの工場、あの刑務所、あの学校などについてよく語った。そして、ロータリーが奉仕部門の一つとして提唱している国際奉仕の諸活動のうちで、G. S. E. が果たしつつある大きな効果について、素晴らしい各自の体験を述べるのであった。

この一行は、日本へ帰る途中で、フランスに立ち寄り、標高3800メートルのミディ針峰に登った。ロープウェイのゴンドラの中でだんだん稀薄になってゆく空気のため、一人のイタリア婦人が貧血を起こして倒れた。同行の人がびっくりして、声を張り上げて「ドクター、ドクター！」と連呼したが、このような高峰の頂上にお医者さんのいるはずがない。ところが、わがG. S. E. メンバーには二名の少壮医師がいる。木田君がまず駆け寄って素早く応急手当を施して、この婦人の急を救ってあげた。

同じゴンドラで登った人びとは、みんなとても感動していたが、わが一行がロータリーのG. S. E. のグループだと聞くに及んで『おお、ロータリー！』と叫び、手を挙げてこの奉仕に深い感謝を捧げるのであった。これもおみやげ話の一つである。

いま、わたしのガバナーの任期が終るに当り、最後にこのようなinternationalに心あたたまるリポートを手にする事が出来たのは、実に巨きな感激である。

# R. I. 会長、事務総長、東半球部 部長 書翰 (要旨)

Letters from R. I. President, General Secretary,  
Head, Eastern Hemisphere Dept.

## 第336地区・平井常次郎ガバナーへ：一

わたくし達の年度が終るに当り、ロータリーの奉仕活動にきわだった尽力をされ、とりわけわたくしの「人間に威信を！」というテーマにそって活動して下さいましたことに對して、感謝と敬意を表します。

あなたにとってもそうであったと思いますが、わたしにとってこの1年は、大変やりがいのある年でありました。そして、ロータリーのプログラムが目的通り遂行されたのは、あなたの献身と誠実によるものと思います。

ガバナーとしての仕事は終わりましたが、どうかいつまでも、いままで同様ご協力下さいますようお願いいたします。

R. I. 会長

エルネスト インバッサイ デ メロ

会長のテーマに應えて展開された各地での1975～76年度のロータリー活動は、ロータリーの計画を遂行しようとする全ロータリアンの協力にはかならないと思います。

クラブは強化され、新しいクラブが作られ、奉仕活動はプログラム通りに進められました。貴地区では、あなたのリーダーシップと激励によって、ロータリーの目的は、極めて良い結果をおさめました。例えば、三つの新しいロータリークラブ、六つの新しいローターアクトクラブ、五つの新しいインターアクトクラブを生んでいただき、八つの世界社会奉仕のプロゼクトに参加、また英国へ研究交換グループを派遣し、アジアにローターアクト、インターアクトメンバーを送り出していただいたのがそれで、あなたの地区は、国際理解と親善に大きな貢献をされたのです。

地区ガバナーの奉仕活動に敬意を表し、感謝するとともに、今後ともご協力、ご尽力をお願いいたします。

R. I. 事務総長

ハリー A. スチュワート

あなたのR. I. への報告書を興味深く拝見いたしました。あなたのご提案は、事務局にとって大変貴重なものであるのみならず、次期ガバナーにも大いに役立つことでしょう。

1975～76年度地区ガバナーとしてロータリーに貢献して下さいましたことに深く感謝し、あなたとともに仕事が出来たことを、大変うれしく喜んでいきます。

今後ともに、ロータリーのためにお力をお貸し下さいますように。

R. I. 東半球部 部長

ポール バーンホルツ

## 地区協議会

District Assembly

1976～77年度第366地区協議会は、和歌山クラブがホストになり、6月26日(土)大阪ロイヤルホテルで開催された。

協議会は午前10時定刻に始まり、平井ガバナーの力強い開会のあいさつにつづき、藤沢次期ガバナーからマンチェスター-R.I.会長の新しいターゲット「SERVICE」I BELIEVE IN ROTARY についての解説ののち、部門別会議に移った。

今回は次期会長、幹事、4大奉仕、会計の7部門と、特にガバナーの指示による青少年奉仕の8部門で、午前と午後に分け3時間にわたり熱心に説明、討論が行われ、午後2時30分終了した。

従来この種の会合は、とかくハードムードのきらいがあったので、もっとソフトなアットホーム的なものにしたいというホストクラブの意向で、段上にあったバストガバナーの席を同じフロアに下ろしたり、原則的に歌われてきた「奉仕の理想」を「R-O-T-A-R-Y」に変えて国際的ムードを出すなどの工夫がされていた。



あいさつする平井ガバナー



地区協議会 会場

## \*泉南クラブ、ネパールを援助!

Sennan R.C. sent aid to Nepal

泉南クラブでは、国際社会奉仕活動としてこれまでに「JOCS」のカトマンズ派遣医師岩村昇氏夫妻が経営する孤児収容所を通じ、古着、古切手、学用品などを数回に分けて送っていたが、さらにこの奉仕の輪を大きくひろげていこうと同医師とも相談の結果、同医師が特に世話をしている「お母さんホーム」の子供達の中から、素質に恵まれ、将来ネパールの国づくりに役立つと思われる子供を推薦してもらい、奨学金を贈ることになった。目下泉南クラブの会員は42名で、会員1名当り月額1,000円を出し合い、岩村医師が推薦した男女5名の子供達に、月8,000円宛送金をつづけているが、事情が許せば現地で子供達にも会い、また好結果が見込まれそうなら他のクラブにも呼びかけて、奉仕の輪を更に大きなものにしてゆきたいと考えている。

## \*大阪市内クラブ緑の植樹

Clubs in Osaka City planted trees

大阪市内の19ロータリークラブは、社会奉仕協同事業の一つとして、大阪市が進めている緑化事業に協力しているが、大阪市福島区茶園町の野田阪神前街園に樹木やベンチなど緑化施設一式を寄付することになり、去る6月18日午後各クラブから約30名が出席して、トウカエデ、サザンカなど51株の記念植樹をした。このほかグリーンテナ15基やベンチなども設置されるが、大阪市は殺風景な駅前には「緑のポイント」が出来たので、大変な喜びようである。

## \*New Paul Harris Fellow

堺クラブの八木富士太郎君、河内長野クラブの指宿孝博君に、このほどポール・ハリス・フェローの称号が贈られた。

# クラブ別米山奨学会寄付金累計表

(昭和51年6月30日現在) (単位円)

クラブ名	6月末 会員数	普通寄付金	特別寄付金	寄付額総計	クラブ名	6月末 会員数	普通寄付金	特別寄付金	寄付額総計
有 田	52	679,800	122,720	802,520	大 阪 西	88	1,200,600	200,000	1,400,600
大 東	43	362,000	50,000	412,000	大阪大淀	48	262,500	360,000	622,500
(1)藤 井 寺	42	154,000	385,000	539,000	大阪西北	67	464,750	65,000	529,750
御 坊	68	743,100	30,500	773,600	(1) 大阪西南	83	753,300	907,000	1,660,300
御 坊 南	30	—	—	—	① 大阪心齋橋	48	342,000	1,015,150	1,357,150
羽 曳 野	32	200,500	—	200,500	大阪住之江	36	84,000	—	84,000
(1)橋 本	68	673,350	364,000	1,037,350	大阪住吉	78	945,100	100,000	1,045,100
(1)東 大 阪	71	965,150	328,000	1,293,150	大阪天満橋	77	614,700	220,000	834,700
東大阪東	43	472,000	90,000	562,000	大阪淀川	72	895,700	—	895,700
東大阪中	33	197,750	15,000	212,750	大阪南西	37	97,000	—	97,000
枚 方	56	661,950	100,000	761,950	(3)① 堺	114	1,506,400	1,202,500	2,708,900
枚方-くはは	33	75,750	—	75,750	堺 東	44	209,500	85,800	295,300
茨 木	59	773,250	33,000	806,250	(2)① 堺 南	71	872,950	1,241,150	2,114,100
茨 木 東	34	105,000	103,000	208,000	堺 泉 北	45	155,000	28,000	183,000
(1)池 田	63	675,100	528,000	1,203,100	堺 東 南	43	342,000	345,500	687,500
和 泉	68	815,700	300,000	1,115,700	泉 南	42	370,500	110,000	480,500
泉 大 津	69	864,450	100,000	964,450	摂 津	38	276,250	50,000	326,250
泉 佐 野	61	645,000	158,000	803,000	新 宮	57	779,650	10,340	789,990
門 真	30	228,850	—	228,850	(1) 白 浜	49	524,900	553,000	1,077,900
海 南	69	779,050	88,000	867,050	吹 田	68	754,250	344,500	1,098,750
海 南 東	25	12,500	—	12,500	吹 田 北	41	92,500	68,000	160,500
貝 塚	61	627,700	429,300	1,057,000	高 石	56	525,400	480,000	1,005,400
(1)河内 長野	53	690,150	560,000	1,250,150	高 槻	63	722,900	311,000	1,033,900
岸 和 田	79	857,350	—	857,350	高 槻 東	38	167,250	50,000	217,250
粉 河	36	286,250	—	286,250	田 辺	73	869,750	41,000	910,750
串 本	36	34,000	—	34,000	田 辺 東	41	71,000	76,000	147,000
松 原	55	835,500	—	835,500	富 田 林	58	783,900	—	783,900
(1)箕 面	44	300,800	370,500	671,300	(1) 豊 中	64	822,100	428,000	1,250,100
守 口	63	757,300	128,500	885,800	豊 中 北	62	270,750	116,000	386,750
那 智 勝 浦	37	459,000	70,285	529,285	豊 中 南	48	389,350	46,960	436,310
寝 屋 川	49	404,700	52,000	456,700	(1) 和 歌 山	98	1,352,550	434,500	1,787,050
(3)①大 阪	309	4,213,750	1,239,000	5,452,750	和歌山東	92	1,076,000	285,300	1,361,300
大阪阪南	72	645,850	71,000	716,850	(1) 和歌山南	72	674,150	636,000	1,310,150
(3)①大 阪 東	112	1,412,000	1,531,750	2,943,750	和歌山西	37	60,000	—	60,000
大阪東淀	52	328,750	100,000	428,750	和歌山東南	50	261,000	—	261,000
大阪平野	30	51,000	174,000	225,000	八 尾	65	732,200	485,000	1,217,200
大阪城南	60	526,300	81,000	607,300	八 尾 東	41	182,750	431,000	613,750
大阪城東	41	155,250	25,000	180,250	岸和田東	35	—	—	—
大阪柏原	26	208,000	25,000	233,000					
(5)②大 阪 北	190	2,472,000	2,699,700	5,171,700	計 79R. C.	4,848	48,123,250	22,266,955	70,390,205
(2)①大 阪 南	155	2,268,750	1,188,000	3,456,750					

○印—米山功労クラブ(8件) ( )印—米山功労者(29件) 印内数字は6月末現在受賞件数

クラブ別年間平均出席率表

順位	クラブ名	平均会員数	平均出席率	順位	クラブ名	平均会員数	平均出席率
1	橋 本	68.42	100.00	41	枚 方	56.00	96.82
1	大阪柏原	25.25	100.00	42	御 坊 南	30.00	96.78
3	和 泉	68.00	99.97	43	貝 塚	62.67	96.77
4	羽 曳 野	31.42	99.90	44	海 南 東	25.83	96.75
5	大阪東淀	50.25	99.86	45	和 歌 山	99.25	96.69
6	和歌山東	89.58	99.83	46	大 阪 西	87.91	96.62
7	河内長野	53.33	99.59	47	高 石	57.33	96.61
8	御 坊	66.58	99.51	48	堺 南	74.58	96.19
9	大阪阪南	71.00	99.36	49	田 辺	72.17	96.15
10	東 大 阪	66.42	99.35	50	吹 田 北	37.58	95.91
11	吹 田	64.67	99.30	51	大 阪 東	108.58	95.85
12	大阪西南	82.92	99.02	52	高 槻	60.33	95.74
13	大阪淀川	69.92	98.97	53	大阪南西	33.75	95.60
14	豊 中 南	45.67	98.81	54	大阪心斎橋	43.08	95.48
15	茨 木	58.25	98.44	55	泉 佐 野	58.92	95.43
16	松 原	52.67	98.36	56	田 辺 東	39.17	95.01
16	大 東	41.33	98.36	57	堺	110.92	94.87
18	大阪城南	59.92	98.31	58	池 田	57.92	94.84
19	大阪平野	27.58	98.27	59	守 口	65.58	94.66
20	和歌山南	70.08	98.19	60	海 南	67.33	94.60
21	大阪西北	67.50	98.14	61	那智勝浦	37.08	94.40
22	大阪天満橋	73.33	98.11	62	泉 南	41.25	94.08
23	枚方-くずは	30.58	98.00	63	摂 津	40.83	94.07
24	門 真	28.75	97.88	64	大阪住之江	32.00	94.05
25	豊 中 北	58.00	97.76	65	堺 東 南	43.58	94.03
25	茨 木 東	32.58	97.76	66	大 阪 南	157.00	93.89
27	新 宮	58.42	97.69	67	寝 屋 川	45.50	93.83
28	富 田 林	58.92	97.67	67	堺 東	41.08	93.83
29	藤 井 寺	39.17	97.65	69	岸 和 田	87.75	93.46
30	有 田	51.75	97.62	70	串 本	35.33	93.15
31	八 尾 東	38.92	97.58	71	和歌山西	34.92	92.56
32	泉 大 津	71.25	97.50	72	和歌山東南	47.00	92.20
33	八 尾	62.75	97.31	73	大 阪 住 吉	77.58	92.19
34	堺 泉 北	42.25	97.25	74	白 浜	47.83	92.17
35	箕 面	42.50	97.12	75	東 大 阪 中	33.75	92.07
36	大阪城東	38.58	97.00	76	大 阪 北	186.00	91.03
37	豊 中	62.67	96.99	77	粉 河	33.67	91.01
38	大阪大淀	44.42	96.97	78	大 阪	307.17	88.89
38	東大阪東	43.00	96.97	平均 96.43%			
38	高 槻 東	35.67	96.97				

1976年6月 出席報告 (Attendance Report for June)

順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順位	順位	クラブ名	例会数	会員数	期初との増減	出席率	前月順位
1	和歌山東	4	92	+2	100	8	41	大阪西	4	88	-3	96.88	37
1	大阪天満橋	4	77	+7	100	25	42	田 辺	4	73	+1	96.83	61
1	大阪淀川	4	72	+7	100	31	43	串 本	5	36	+3	96.68	56
1	御 坊	4	68	+6	100	19	44	吹田北	5	41	+7	96.55	57
1	橋 本	4	68		100	1	45	泉大津	4	69	-7	96.54	38
1	和 泉	5	68	+1	100	1	46	八尾東	4	41	+6	96.34	50
1	河内長野	4	53	-1	100	1	47	堺泉北	4	45	+4	96.11	59
1	大阪東淀	4	52	+2	100	12	48	和歌山東南	4	50	+7	96.00	64
1	高槻東	4	38	+4	100	32	49	泉 南	4	42	+1	95.84	71
1	大阪住之江	4	36	+11	100	34	49	門 真	4	30	+1	95.84	67
1	大阪平野	4	30	+4	100	1	51	高 槻	5	63	+3	95.70	53
1	大阪柏原	4	26	+1	100	1	51	堺 東南	4	43		95.70	55
1	海 南 東	4	25	+25	100	51	53	池 田	5	63	+5	95.64	62
14	新 宮	5	57	+1	99.65	48	54	摂 津	4	38	-9	95.40	42
15	吹 田	4	68	+4	99.63	17	55	大 東	5	43	+1	95.33	24
15	枚 方	5	56	-2	99.63	21	55	御坊南	5	30	+30	95.33	28
17	松 原	5	55	+6	99.62	44	57	大阪大淀	4	48	+5	95.31	54
18	東 大阪	5	71	+5	99.42	13	58	藤井寺	4	42	+4	95.24	1
19	枚方-くずは	5	33	+7	99.39	22	59	大阪東	4	112	+5	94.79	49
20	大阪南西	4	37	+4	99.33	63	60	泉佐野	4	61	+6	94.67	46
21	貝 塚	5	61	-2	99.30	30	61	海 南	5	69	+2	94.51	23
22	大阪城南	4	60	+1	99.17	10	62	守 口	5	63	-5	94.35	41
23	大阪西南	5	83		99.04	18	63	大阪心斎橋	4	48	+10	94.27	47
23	右 田	4	52	-1	99.04	32	64	堺 東	5	44	+4	94.09	73
25	茨 木	5	59	-1	98.99	29	65	田 辺 東	5	41	+3	93.66	66
26	豊 中 南	4	48	+4	98.94	27	66	東大阪東	4	43		93.60	39
27	大阪阪南	5	72	-3	98.89	15	67	白 浜	4	49	+4	93.31	77
28	箕 面	4	44	+1	98.84	14	68	堺	4	114	+3	93.22	58
29	羽 曳 野	5	32	-1	98.75	1	69	大阪南	5	155	-5	92.48	60
30	富 田 林	4	58	-1	98.63	20	70	和歌山西	5	37	+7	92.43	70
31	和歌山	5	98	+3	97.84	37	71	寝屋川	4	49	+2	92.35	69
32	和歌山南	4	72	+7	97.83	35	72	岸和田	5	79	-1	91.84	76
33	茨木東	4	34	+5	97.80	16	73	粉 河	5	36	+2	91.67	72
34	豊 中	5	64	+2	97.69	40	74	大阪住吉	4	78	+1	91.51	68
35	堺 南	4	71	-6	97.53	43	75	東大阪中	4	33		90.91	74
36	豊中北	4	62	+9	97.15	10	76	大阪北	5	190	+3	90.83	75
37	高 石	5	56	-2	97.14	52	77	大 阪	4	309	+5	87.70	78
38	八 尾	5	65	+5	97.10	26	78	那智勝浦	4	37	-2	87.32	65
39	大阪城東	4	41	+5	96.95	45		岸和田東		35	+35		
40	大阪西北	5	67	-1	96.94	9				4,848	+256	平均 96.63%	



## ★クラブ便り News of R. C.

★茨木東クラブ 7月第1例会よりビジターフィーを1,300円に変更。

★田辺クラブ 7月第1例会よりビジターフィーを1,200円に変更。

★摂津クラブ 7月第1例会よりビジターフィーを1,500円に変更。

★八尾クラブ 7月第1例会よりビジターフィーを1,500円に変更。7月14日(水)の例会は、初親睦会のため会場を近鉄沿線富雄の「百楽荘」に移し、例会を16:30~17:00、17:00から親睦会を催す。

★堺東クラブ 7月6日(火)と20日(火)の例会は、都合により会場を現会場の向い側にある「グリルミクニ」で行う。

★大阪心斎橋クラブ 7月17日(土)の例会は、会場の都合により大阪市東区京橋3-37大林ビルの29階「なにわ」で17:00から行う。

★北摂12クラブ 7月17日(土)17:00から大阪市東区京橋3-37大林ビル29階で新旧会長、幹事の懇親会を行う。

◎岸和田東阪クラブは、6月21日付で正式にR. I. 加盟を承認され、岸和田東クラブとして発足した。

## ★国際大会に29クラブ参加

1976年6月13日から17日まで、合衆国ルイジアナ州ニューオーリンズで開かれた国際大会に、当地区から29クラブ(会員66名、家族54名、計120名)が参加した。

**\*地区のロータリー財団一人当りの平均寄付額は  
41.743ドルで、目標の40ドルを突破した。**

## ★大阪西R. A. C.のチャーターナイト

### Charter Presentation of Osaka-West R. A. C.

年度末の6月28日夜、大阪コクサイホテルにおいて、当地区内で19番目に生まれた大阪西ロータリーアクトクラブの認証状伝達式が行われた。大島大阪市長、原田R. I. 理事をはじめ各バスターガバナー、地区委員のほか各クラブからも多数参列して、極めて盛典であった。

大阪西ロータリークラブの大和清一会長のあいさつに次いで、市長、田宮バスターガバナー、田代地区委員長、太田アクト地区代表の祝辞があったが、平井ガバナーは年度最後のスピーチだということで、いささか感傷的に祝辞を述べ、世界各国におけるロータリーアクトの奉仕活動の実例を紹介して参考に供した。賑やかな祝宴ののち、午後八時半散会。

〔訂正〕ガバナー月信No.13の7ページ、5月の出席報告表の中で、泉南クラブが会員数71、初期との増減-6、出席率91.18%、前月順位51とあったのは、42、+1、91.82、64の誤りにつき訂正いたします。

## ガバナー事務所のお知らせ

1975~76年度地区ガバナー事務所は、この7月13日をもって閉鎖いたしました。

1976~77年度の地区ガバナー事務所の所在地は下記の通りですので、お間違いのないようお願いいたします。

〒640 和歌山市西汀町1 T. S. A. ビル2階  
電話：0734-31-9440

国際ロータリー第366地区

ガバナー

平井 幸彦 氏

大阪市福島区福島6丁目8-10  
〒553 (ニッペビル7階)

TEL (06) 454-0366